

電気設備工事特記仕様書																											
1 工事概要																											
1 建設工事名	(仮称)南あみこども園建設等工事																										
2 建設工事場所	<table border="1"> <tr> <td> <div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;"> 〒 </div> <div style="margin: 0 5px;">〒</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;"> 多摩 </div> <div style="margin: 0 5px;">-</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;"> 918-1 </div> <div style="margin: 0 5px;">-</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;"> 伊 </div> <div style="margin: 0 5px;">-</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;"> 野 </div> </div> </td> <td> <div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;"> 町 </div> <div style="margin: 0 5px;">-</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;"> 地 </div> </div> </td> </tr> </table>	<div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;"> 〒 </div> <div style="margin: 0 5px;">〒</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;"> 多摩 </div> <div style="margin: 0 5px;">-</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;"> 918-1 </div> <div style="margin: 0 5px;">-</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;"> 伊 </div> <div style="margin: 0 5px;">-</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;"> 野 </div> </div>	<div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;"> 町 </div> <div style="margin: 0 5px;">-</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;"> 地 </div> </div>																								
<div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;"> 〒 </div> <div style="margin: 0 5px;">〒</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;"> 多摩 </div> <div style="margin: 0 5px;">-</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;"> 918-1 </div> <div style="margin: 0 5px;">-</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;"> 伊 </div> <div style="margin: 0 5px;">-</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;"> 野 </div> </div>	<div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;"> 町 </div> <div style="margin: 0 5px;">-</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;"> 地 </div> </div>																										
3 建築物概要	<table border="1"> <thead> <tr> <th>建物(棟)名称</th> <th>構造</th> <th>階数</th> <th>延床面積(m²)</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(仮称)南あみこども園</td> <td>鉄骨造、一部RC造</td> <td>地下1階、地上1階</td> <td>977.02</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	建物(棟)名称	構造	階数	延床面積(m ²)	備考	(仮称)南あみこども園	鉄骨造、一部RC造	地下1階、地上1階	977.02																	
建物(棟)名称	構造	階数	延床面積(m ²)	備考																							
(仮称)南あみこども園	鉄骨造、一部RC造	地下1階、地上1階	977.02																								
4 工事科目	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">○印のあるもの</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>○電灯設備(電灯幹線、電灯分岐、コンセント分岐)</td> <td>○誘導支援設備(音声誘導設備、インターホン、トイレ呼出)</td> </tr> <tr> <td>○動力設備(動力幹線、動力分岐)</td> <td>○テレビ共同受信設備</td> </tr> <tr> <td>・ 電熱設備</td> <td>○監視カメラ設備</td> </tr> <tr> <td>・ 音保護設備</td> <td>・ 駐車場管制設備</td> </tr> <tr> <td>○受変電設備</td> <td>○所収・入退室管理設備</td> </tr> <tr> <td>・ 電力貯蔵設備(直流電源、交流無停電電源)</td> <td>○火災報知設備(自動火災報知、自動閉鎖、非常警報、ガス漏れ)</td> </tr> <tr> <td>・ 発電設備</td> <td>・ 中央監視制御設備</td> </tr> <tr> <td>○構内情報通信設備</td> <td>○屋外構内配電線路</td> </tr> <tr> <td>○構内交換設備</td> <td>○屋外構内通信線路</td> </tr> <tr> <td>・ 情報表示設備(出退・情報表示、電気時計)</td> <td>・ テレビ電波障害防除</td> </tr> <tr> <td>・ 映像・音響設備</td> <td>・ 昇降機設備</td> </tr> <tr> <td>○広声設備</td> <td>・ 電気自動車用充電設備</td> </tr> </tbody> </table>	○印のあるもの		○電灯設備(電灯幹線、電灯分岐、コンセント分岐)	○誘導支援設備(音声誘導設備、インターホン、トイレ呼出)	○動力設備(動力幹線、動力分岐)	○テレビ共同受信設備	・ 電熱設備	○監視カメラ設備	・ 音保護設備	・ 駐車場管制設備	○受変電設備	○所収・入退室管理設備	・ 電力貯蔵設備(直流電源、交流無停電電源)	○火災報知設備(自動火災報知、自動閉鎖、非常警報、ガス漏れ)	・ 発電設備	・ 中央監視制御設備	○構内情報通信設備	○屋外構内配電線路	○構内交換設備	○屋外構内通信線路	・ 情報表示設備(出退・情報表示、電気時計)	・ テレビ電波障害防除	・ 映像・音響設備	・ 昇降機設備	○広声設備	・ 電気自動車用充電設備
○印のあるもの																											
○電灯設備(電灯幹線、電灯分岐、コンセント分岐)	○誘導支援設備(音声誘導設備、インターホン、トイレ呼出)																										
○動力設備(動力幹線、動力分岐)	○テレビ共同受信設備																										
・ 電熱設備	○監視カメラ設備																										
・ 音保護設備	・ 駐車場管制設備																										
○受変電設備	○所収・入退室管理設備																										
・ 電力貯蔵設備(直流電源、交流無停電電源)	○火災報知設備(自動火災報知、自動閉鎖、非常警報、ガス漏れ)																										
・ 発電設備	・ 中央監視制御設備																										
○構内情報通信設備	○屋外構内配電線路																										
○構内交換設備	○屋外構内通信線路																										
・ 情報表示設備(出退・情報表示、電気時計)	・ テレビ電波障害防除																										
・ 映像・音響設備	・ 昇降機設備																										
○広声設備	・ 電気自動車用充電設備																										
Ⅱ 仕様																											
1 特記仕様書及び図面に記載されていない事項は、下記の国土交通省大臣官庁官庁管轄部監修の仕様書(令和7年版)による。																											
・ 公共建築工事標準仕様書(建築工事編)	・ 公共建築改修工事標準仕様書(建築工事編)																										
・ 公共建築工事標準仕様書(電気設備工事編)	・ 公共建築改修工事標準仕様書(電気設備工事編)																										
・ 公共建築工事標準仕様書(機械設備工事編)	・ 公共建築改修工事標準仕様書(機械設備工事編)																										
・ 建築物解体工事共通仕様書																											
2 標準図は以下の令和7年版による。																											
・ 建築工事標準詳細図																											
・ 公共建築設備工事標準図(電気設備工事編)																											
・ 公共建築設備工事標準図(機械設備工事編)																											
3 設計図書に明記がない場合、又は相違がある場合は、原則として監督職員の指示によるほか、次の優先順位により判定する。																											
(1) 質疑回答書(2)~(5)に対するもの	(2)現場説明書 (3) 特記仕様書 (4) 図面 (5) 標準仕様書																										
4 特記仕様																											
(1) 項目は全て適用する。																											
(2) 特記事項のうち選択する事項は、○印の付いたものを適用する。																											
○印のない場合は、●印を適用する。 ○印と●印の付いた場合は、共に適用する。																											

科目	項目	特記事項
1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11	1 並命その他	この工事は、工事に関係する法令、条例及び規定等に基づいて施工する。官公署の検査を必要とする工事については、工事完成時までには検査を受け検査証等の交付を受ける。
	2 工事実績情報の登録	受注時又は契約変更時に工事請負代金額500万円以上の工事について、工事実績情報+α(CORINS)に10営業日以内に登録すること。また、契約変更により工事請負代金額が500万円未満になった場合は、すみやかに契約変更前の工事登録を削除すること。なお、契約金額の変更登録は、完成時のみとする。
	3 工事の一時中止	静岡県建設工事請負契約第20条の規定により工事の一時中止の通知を受けた場合は、中止期間中における工事現場の管理に関する計画書(以下「基本計画書」という。)を発注者に提出し、承認を受けるものとする。なお、基本計画書には、中止時点における工事の出来形、職員の体制、労働者数、搬入材料及び建設機械器具等の確認に関すること、中止に伴う工事現場の体制の縮小と再開に関すること及び工事現場の維持・管理に関する基本的事項を明らかにする。また、工事の施工を一時中止する場合は、工事の路行に備え工事現場を保全すること。
	4 施工図等の権利	施工図等の著作権に係る当該建築物に限る使用権は発注者に移譲するものとする。
	5 工事写真	宮崎工事写真撮影要領令和5年版及び 国土交通省大臣官庁官庁管轄部監修の「宮崎工事写真撮影要領(令和5年版)による工事写真撮影ガイドブック 電気設備工事編 令和5年版」によるほか、監督職員の指示により撮影する。
	6 監理事務所	● 設けない ・ 設ける(・ 既存建物内の一部を使用する ・ 構内に新設する)
	7 工用水電力等	本工事に必要な工用水電力・水等は受注者の負担とする。
	8 工用仮設物	敷地内につくことが ● できる ・ できない
	9 電気工士	最大電力500kW以上の場合においても、第一種電気工士より施工を行う。
	10 電気保安技術者	電気保安技術者の選定については、標準仕様書のほか監督職員が認める者とする。
	11 発生材の処理	<p>(1) 引渡しを要するもの (・ PCB使用機器)</p> <p>(2) 特別管理産業廃棄物 (・ 水銀灯 ・ 蓄電池)</p> <p>(3) 資源化を図るもの (・ 蛍光灯ランプ ・ 白熱灯 ・ HID灯)</p> <p>(4) 発生材保管、集積場所が必要なもの ()</p> <p>照明器具安定器にPCBが使用されている場合は、安定器を本体より分離し保管ボックス(鋼板製)に収納して建物管理者に引き渡す。また、変圧器・コンデンサ等を廃棄しようとする場合は、PCB混入の可能性の有無について確認し、混入の可能性が判定・確認できない場合は、PCB廃棄物として保管受皿に入れ指定された場所に保管する。</p> <p>建設廃棄物の処理にあたっては建設廃棄物処理計画書を提出すること。</p>

12 産業廃棄物管理票	(財)日本産業廃棄物処理振興センター(http://www.jwnet.or.jp) が運営する「情報処理センター」の登録(電子マニフェスト)により行うこと。これにより難い場合は監督職員と協議する。																					
13 建設副産物情報交換システム	本工事は「建設副産物情報交換システム(COBRIS)」へ登録するものとし、総合施工計画書作成時、工事完了時及び登録情報に変更が生じた場合には、それぞれ速やかにデータ入力を行う。 また、同システムにより、工事着手時に再生資源利用計画書、再生資源利用促進計画書、及び建設副産物情報交換システム工事登録証明書を、工事完了時に同計画書の実施報告書(書式は同一)を作成し、監督職員に提出する。																					
14 特定建設資材の資源化等	「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律」(平成12年5月31日法律第104号)の通知の有無・通知を要しない(対象工事でない) ・ 通知を要する(対象工事である) 対象建設工事の場合は、分別解体等、特定建設資材廃棄物の再資源化等を行う。 (1) 分別解体の方法 <table border="1"> <thead> <tr> <th>工程</th> <th>作業内容</th> <th>分別解体の方法</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・ 新築工事等</td> <td>建築設備工事 ● 有</td> <td>● 手作業 ● 手作業・機械作業併用</td> </tr> </tbody> </table> (2) 特定建設資材廃棄物の種類と再資源化等をする施設 <table border="1"> <thead> <tr> <th>特定建設資材廃棄物の種類</th> <th>再資源化等をする施設名称</th> <th>所在地</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・ コンクリート</td> <td>・</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td>・ コンクリート及び鉄から成る建設資材</td> <td>・</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td>・ 木材</td> <td>・</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td>・ アスファルト・コンクリート</td> <td>・</td> <td>・</td> </tr> </tbody> </table>	工程	作業内容	分別解体の方法	・ 新築工事等	建築設備工事 ● 有	● 手作業 ● 手作業・機械作業併用	特定建設資材廃棄物の種類	再資源化等をする施設名称	所在地	・ コンクリート	・	・	・ コンクリート及び鉄から成る建設資材	・	・	・ 木材	・	・	・ アスファルト・コンクリート	・	・
工程	作業内容	分別解体の方法																				
・ 新築工事等	建築設備工事 ● 有	● 手作業 ● 手作業・機械作業併用																				
特定建設資材廃棄物の種類	再資源化等をする施設名称	所在地																				
・ コンクリート	・	・																				
・ コンクリート及び鉄から成る建設資材	・	・																				
・ 木材	・	・																				
・ アスファルト・コンクリート	・	・																				
15 環境性能等	使用する機材はトップランナー基準に適合したものであること。																					
16 使用機材の選定	工事に使用する機材は、その工事の着手前に、「使用材料(機装)報告書」を監督職員に提出して承認を受けること。																					
17 地場産品	静岡県中小企業の受注者機会増大による地域経済の活性化に関する条例に基づき、地場産品の使用促進を図ることで、地域経済の活性化に寄与することを目的とする。 受注者は、工事に使用する建設資材等について、契約書に規定する品質が規格値を満足した地場産品の優先使用に努めること。 「地場産品」とは「県産木材」及び「県産品」をいう。 「県産木材」とは「静岡県産材証明制度要綱」第2条に掲げるものをいう。 「県産品」とは建設資材又は製品等で、県内で最終工程が施されたものをいう。																					
18 機材の検査等	使用する機材について、自主検査記録(任意様式)を作成すること。ただし、別表に掲げる機材については監督職員の検査を受ける。なお、監督職員の検査の結果、合格した機材と同じ種類の機材は以後原則として抽出検査とする。また、製造工場等における材料検査を行う工事材料は監督職員の指示による。																					
19 排出ガス対策等	使用する建設機械は排出ガス対策及び低騒音型とする。																					
20 検査	中間検査 ・ 対象工事(実地は中間検査実施基準による) ○ 対象外工事 工事施工中における技術検査の実施回数等は監督職員の指示による。																					
21 完成図書	現場説明書による。																					
22 電子納品	電子納品特記仕様書による。 貸与する設計図データの有無(● 有り ・ 無し) 貸与するCADデータは当該工事のために必要な施工図及び完成図の作成の範囲で使用できる。																					
23 公共事業労働費調査に対する協力	受注者は、当該工事が発注者の実施する公共事業労働費調査の対象工事となった場合には、以下の各号に掲げる協力をしなければならない。また、工期超過後においても同様とする。 (1) 調査票等に必要事項を正確に記入し、発注者に提出する等必要な協力をしなければならない。 (2) 調査票等を提出した事業所が発注者が、事後に訪問して行う調査・指導の対象になった場合には、その実施に協力しなければならない。 (3) 正確な調査票等の提出が行えるよう、労働基準法等に従い就業規則を作成すると共に賃金台帳を調製・保存する等、日頃より使用している現場労働者の賃金時態管理を適切に行わなければならない。 (4) 対象工事の一部について下請契約を締結する場合には、当該下請負工事の受注者(当該下請工事の一部に係る二次以降の下請負人を含む。)が前号と同様の義務を負う旨を定めなければならない。																					
24 石綿含有建材の事前調査	特定建築物石綿含有建材調査者は石綿含有建材の事前調査を行う。 なお、建築物の改修工事で請負代金額の合計額が100万円以上であるものについては、原則として「石綿事前調査結果報告システム」を用いて調査結果の報告を行い、内容を監督職員へ提出すること。 ●石綿事前調査結果報告システムには「gBizID(https://gbiz-id.go.jp)」への登録が必要となる。																					
25 地下埋設物の事故防止	「静岡県地下埋設物の事故防止マニュアル」に基づき、事故防止対策を行うこと。																					

※ 細 則	1 仮設備	仮設備項目(・ 受変電 ・ 発電 ・) 仮設備期間(・ 図示 ・)																															
	2 足場その他	<ul style="list-style-type: none"> 別契約の関係工事で定置したものは無償で使用できる。 本工事で設置する。 <ul style="list-style-type: none"> 内部足場の種別 ● 脚立・足場板等 外部足場の種別 ・ A種 ● B種 ・ C種 ・ D種 ・ E種 <ul style="list-style-type: none"> A種： 施工面所に終組足場を設ける B種： 施工面所面にくまび緊結式足場を設ける C種： 施工面所面に単管足場を設ける D種： 仮設ゴンドラを使用する E種： 移動式足場を使用する <p>設置においては、「手すり先行工法等に関するガイドライン」(厚生労働省平成21年4月)における手すり設置方式又は手すり先行専用足場方式に基づき設置すること。 外部足場の防護シートによる養生 <ul style="list-style-type: none"> 養生ネット ● 養生シート(● I類 ・ II類) ネット状養生シート(・ I類 ・ II類) 防護シート ・ 防護パネル ・ </p>																															
	3 養生	養生範囲(● 図示による ・) 養生方法(● 図示による ・)																															
	4 土工事	標準仕様書によるほか次による。 (1) 管線を敷設する掘削床は平坦に突き固める。 (2) 埋戻し及び盛り土(O印があるもの) ● 根切り土 ・ 締込み土() (3) 残土処分 <ul style="list-style-type: none"> 構内敷きならし 構外搬出 片道運搬距離()km。DID区画(● 有 ・ 無) 場外指定場所へ搬出し、搬出後、監督職員へ提出時の受入を証明する資料を提出する。 搬出場所の名称及び所在地() 受入条件() 仮置場() <p>受注者の提示する運搬距離、処分費及び整地費と異なる場合においても設計変更の対象としない。 ・ 構内指示の場所に堆積</p>																															
	5 コンクリート工事	コンクリート圧縮強度試験 現場での試験 (● 行わない ・ 行う) 工場での試験成績書の提出(● 求める ・ 求めない)																															
	6 接地工事	(1) 接地工事の接地抵抗は、原則として規定値の90パーセント以下の値とする。 (2) 板状の接地極は 900mm×900mm、厚さ1.5mm以上の厚板とし、管状又は棒状の接地極は鋼又は鋼板鋼製接地極もしくは炭素鋼棒とする。 (3) その他、図面に特記なき場合は、表1「接地極一覽表」による。																															
	7 関連する工事との施工区分	図面に特記なき場合は「工事区分表」による。ただし、これにより難い場合は監督職員と協議する。																															
	8 機器等の取付高さ	図面に特記なき場合は、表2「機器標準取付高さ」を標準とし、監督職員との協議の上決定する。																															
	9 前塵施工	設備機器の設計用水平地震力、下記に示す設計用水平震度と、機器の重量を乗じたものとする。設計用鉛直震度は、設計用水平震度の1/2とする。 <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">設置場所</th> <th colspan="3">設備耐震クラス分類</th> </tr> <tr> <th>Sクラス</th> <th>Aクラス</th> <th>Bクラス</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>上層階・屋上階及び塔屋</td> <td>2.0</td> <td>1.5</td> <td>1.2</td> </tr> <tr> <td>中間階</td> <td>1.5</td> <td>1.0</td> <td>0.72</td> </tr> <tr> <td>地下階及び1階</td> <td>1.0</td> <td>0.6</td> <td>0.48</td> </tr> </tbody> </table> <p>●前塵支持する場合は、設備機器の応答倍率を考慮し、Bクラスの場合はAクラスを、Aクラスの場合はSクラスを適用する。 本施設は(○)防災上重要な機能を必要とする防災拠点等・防災上重要な施設 ・ 一般の施設)とする。 機器等の設備耐震クラスの分類は、次による。 <table border="1"> <thead> <tr> <th>クラス</th> <th>防災拠点等及び防災上重要な施設</th> <th>一般の施設</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>Sクラス</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> 受変電設備 発電設備 非常用蓄電池設備 交換機、無線装置等 防災用情報通信設備 アンテナ、増設台等 </td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・ ・ </td> </tr> <tr> <td>Aクラス</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> 電話設備 中央監視設備 非常放送設備 幹線設備(盤類を含む) ・ </td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・受変電設備 ・発電設備 ・非常蓄電池設備 ・電話設備 ・非常放送設備 </td> </tr> <tr> <td>Bクラス</td> <td>S、Aクラス以外の機器等</td> <td>S、Aクラス以外の機器等</td> </tr> </tbody> </table> </p>	設置場所	設備耐震クラス分類			Sクラス	Aクラス	Bクラス	上層階・屋上階及び塔屋	2.0	1.5	1.2	中間階	1.5	1.0	0.72	地下階及び1階	1.0	0.6	0.48	クラス	防災拠点等及び防災上重要な施設	一般の施設	Sクラス	<ul style="list-style-type: none"> 受変電設備 発電設備 非常用蓄電池設備 交換機、無線装置等 防災用情報通信設備 アンテナ、増設台等 	<ul style="list-style-type: none"> ・ ・ 	Aクラス	<ul style="list-style-type: none"> 電話設備 中央監視設備 非常放送設備 幹線設備(盤類を含む) ・ 	<ul style="list-style-type: none"> ・受変電設備 ・発電設備 ・非常蓄電池設備 ・電話設備 ・非常放送設備 	Bクラス	S、Aクラス以外の機器等	S、Aクラス以外の機器等
設置場所	設備耐震クラス分類																																
	Sクラス	Aクラス	Bクラス																														
上層階・屋上階及び塔屋	2.0	1.5	1.2																														
中間階	1.5	1.0	0.72																														
地下階及び1階	1.0	0.6	0.48																														
クラス	防災拠点等及び防災上重要な施設	一般の施設																															
Sクラス	<ul style="list-style-type: none"> 受変電設備 発電設備 非常用蓄電池設備 交換機、無線装置等 防災用情報通信設備 アンテナ、増設台等 	<ul style="list-style-type: none"> ・ ・ 																															
Aクラス	<ul style="list-style-type: none"> 電話設備 中央監視設備 非常放送設備 幹線設備(盤類を含む) ・ 	<ul style="list-style-type: none"> ・受変電設備 ・発電設備 ・非常蓄電池設備 ・電話設備 ・非常放送設備 																															
Bクラス	S、Aクラス以外の機器等	S、Aクラス以外の機器等																															
	21 照明用ポール	設備機器・配管等の支持、固定は、表3「前塵施工の基準」による。ただし、これにより難い場合は監督職員と協議する。 照明用ポールは、次による。 ● 配線用遮断器又はカットアウトスイッチを設ける。仕様についてはメーカー仕様を準ずる。 ・ 配線用遮断器又はカットアウトスイッチが内蔵できるものとする。																															
	22 配線器具	(1) スイッチは原則としてネーム付きとし、器具の場所を表示する。 (2) フラッシュプレート ● 新金属 ・ ステンレス ・ 合成樹脂 (3) フロアプレートは水平高低調整付(空転防止形または工具締付形)とする。 ● アルミ製 ・ 黄銅製 (4) 発電機回路に接続されるコンセントは、原則として赤色とする。 (5) コンセントには回路番号を表示する。																															
	23 屋外の支持金物	電線管等の屋外支持金物は、原則として次による。 ● ステンレス製 ・ 亜鉛メッキ																															
	24 機器笠函	笠函の形状及び寸法は概略を示す。																															
	配管、ダクト、機器等の天井下取付として金属拡張アンカーを用いる場合には、締付け方式のアンカーを使用すること。 あと施工アンカーの引き抜き試験 ・ 行う ● 行わない																																

10 非破壊検査	改修工事ではつり作業を行う場合の、非破壊検査による埋設物の事前調査を ● 行う (床 ● 放射線透過検査 ・ レーダー探査) (壁 ● レーダー探査 ・ 放射線透過検査) ・ 行わない
11 分電盤、制御盤、配電盤等	標準仕様書によるほか次による。 (1) 扉の幅が、端子盤及び機器収納期にあつては600mm、制御盤にあつては800mmをこえる場合は扉は原則として両開きとする。 (2) 扉番は、寸法・重量等を考慮した丈夫なものとし十分な耐久性を保つ構造とする。 (3) 屋外用の盤類は水が浸入しない構造とし、計器窓は納入りガラスとする。 (4) 盤類の塗色は次による。 ● マンセル 2.5Y9/1 ・ 塗色なし ・ 指定色() (5) 屋外用の開閉器及びプルボックスは、次による。 開閉器類: ● 鋼製 ・ 樹脂製 ・ ステンレス製 ・ 図示による プルボックス: ・ 鋼製 ・ 樹脂製 ● ステンレス製 ・ 図示による (6) O A盤の端子盤部に通気口又は冷却ファンを設ける。仕様はメーカー仕様基準とする。
12 電線類	6kV EM-CE,CETケーブルは次による。 ● E-Eタイプ(外部半導電層が押出成形) ・ E-Tタイプ(外部半導電層がテープ巻き)
13 架空電線	特記なき電柱の、継合、がいし、支線その他の装柱材は、電力会社仕様による。
14 電力・電話の引込み	電力及び電話線引込線の引留方法、位置については電力会社及び電気通信事業者と打合わせの上監督職員との協議により施工する。また、外線工事負担金などの調査報告を監督職員に対し速やかに行う。申請書類作成を行い、申請手続に要する費用は受注者の負担とする。
15 最上階の埋込配管	最上階の天井スラブへの埋込配管は、原則として避けるものとする。
16 位置ボックス等	ケーブル送り配線となる天井埋込照明器具、スピーカー及び感知器の位置ボックスは不要とする。
17 防護柵	屋外キュービクルの周囲に防護柵を設置する場合は、高さ1.8m以上とする。 建築工事に含まれる場合には協議を要する。
18 地中電線	(1) ハンドホールの蓋 地中配線路の蓋蓋には、破壊荷重と次の事項を請込みとする。 ・ 地中配線路の用途(「電気」、「通信」等) (2) 地中配線の埋設深さ等 地中配線で特記なき埋設深さは0.6m以上とする。 (3) 次の箇所には原則として埋設層を設ける。 ア 建物及びハンドホールへの引込口及び引出口付近 イ 地中線路の曲折箇所 ウ 直線部分では30mごとに1個(30mに満たない場合はその中間に1個) エ 道路横断箇所
19 自立型アンテナマストのベースアンカー	自立型アンテナマスト及び自立型避雷設備等のベースプレートのアンカーボルトの設置間隔は500mmを標準とする。
20 電線保護物類	(1) 合成樹脂製可とう電線管(PF管)及び付属品 タイプ25を使用するものとする。 電力用位置ボックス類は、合成樹脂製又は鋼製とする。鋼板製とした場合は管内に接地線を付加し、当該ボックスにボンディングを施すものとする。 ただし、これにより難い場合は監督職員と協議する。 (2) 金属製露出管路 次の管路は、塗装を行う。ただし、溶融垂れつき加工された電線管を除く。 (● 屋外 ● 配線室を除く屋内で見えがかり部分 ・) (3) ケーブル配線の保護管は、標準仕様書金属管配線、合成樹脂配線のものによる。 (4) 弱電設備の管の敷設 ケーブルを収容する管路の1区間の屈曲箇所は3箇所以内で曲げ角度の合計は180°以内とする。ただし、連続及び管内の電線の引き替えが容易に行えるように施工する場合はこの限りでない。 (5) 壁面配管等で人が容易に触れるおそれのある部分(2m以下)の配管支持材には保護キャップ等の安全措置を施すものとする。
21 照明用ポール	照明用ポールは、次による。 ● 配線用遮断器又はカットアウトスイッチを設ける。仕様についてはメーカー仕様を準ずる。 ・ 配線用遮断器又はカットアウトスイッチが内蔵できるものとする。
22 配線器具	(1) スイッチは原則としてネーム付きとし、器具の場所を表示する。 (2) フラッシュプレート ● 新金属 ・ ステンレス ・ 合成樹脂 (3) フロアプレートは水平高低調整付(空転防止形または工具締付形)とする。 ● アルミ製 ・ 黄銅製 (4) 発電機回路に接続されるコンセントは、原則として赤色とする。 (5) コンセントには回路番号を表示する。
23 屋外の支持金物	電線管等の屋外支持金物は、原則として次による。 ● ステンレス製 ・ 亜鉛メッキ
24 機器笠函	笠函の形状及び寸法は概略を示す。

電気設備工事特記仕様書	
25 照度測定	照明器具を新設、改修した際の照度 ●測定する ●測定しない 測定箇所等は監督職員の指示による
26 建築材料等	本工事に使用する建築材料等は、設計図書に規定する所要の品質及び性能を有すると共に、次の(1)から(4)を満たすものとする。 (1) 合板、木質系フローリング、構造用パネル、集成材、単板粘層材、MDF、パーティクルボード、その他の木質建材、ユリア樹脂板、壁紙、接着剤、保温材、緩衝材、断熱材、塗料、仕上塗料は、アセトアルデヒド及びスチレンを含有しない又は含有量が極めて少ない材料を使用する。 (2) 接着剤及び塗料は、トルエン、キシレン及びエチルベンゼンの含有量が少ない材料を使用する。 (3) 接着材は、可塑剤（フタル酸ジ-n-ブチル及びフタル酸ジ-2-エチルヘキシル等を含む）含有率の低い材料を除去し、可塑剤を除去しない材料を使用する。 (4) (1)の材料等を使用して作られた家具、書架、実習台、その他の什器類は、ホルムアルデヒド、アセトアルデヒド及びスチレンを含有しないか、含有量が極めて少ない材料を使用したものとする。
27 化学物質の濃度測定	●要 ●不要 測定時期、測定対象化学物質、測定方法、測定対象室、測定箇所等については、監督職員の指示による。
28 設備機器容量	本工事及び関連工事において設備機器容量等が相違する場合は、関連する設備の施工及び機器製作前に監督職員と協議し、指示を受けること。
1 撤去	●撤去前に内容物（発電設備燃料等）の回収を要する機器、配管等の処置（ ） ●撤去後の補修、復旧（ ）
2 石綿含有建材の除去工事	事前調査 ●行う ●行わない 工事着手前に先立ち、目視及び貸与する設計図書等により石綿を含有している建築材料等の使用の有無について調査する。 分析による石綿含有建材の調査 ●行わない ●行う（箇所） 測定箇所等は監督職員の指示による。 石綿粉じん濃度測定 ●行わない ●行う（箇所） 測定箇所等は監督職員の指示による。 石綿作業主任者 石綿作業主任者技能講習修了者又は平成18年3月以前の特定化学物質作業主任者の有資格者の内から選任し、法令に基づき、作業の方法、労働者の指導等必要な措置を行うこと。 石綿含有品 フランジ用ガスケット（ ） 配管（ ） タクト（ ） 天井材（ ） 外壁（ ） 塗料（ ） スレート（ ） 撤去部にアスベストを含む材料が使用されている場合は、適切に処理を行い、必要に応じて官公庁等への届出を行うこと。 石綿含有塗料の塗布された外壁及び石綿含有スレート版等の外壁面に対して、足場及び配管等の支持のため、アンカーを打設する際にも、石綿作業主任者を配置し、外壁面に対して湿潤状態とし、集塵機能付き電動工具を使用する等、飛散防止措置を講ずること。
1 新設用照明器具	建築基準法の規定による非常用照明器具は次による。（○で囲むもの） ●電池内蔵形 ●電圧別置形（ ） ●バッテリー ●発電機（ ）
2 電動機等の接地	金属配線において、電動機容量7.5 KW以下は金属管を接地線とする。
3 受変電設備	受変電キュービクル本体の耐震性は、JEM-TR144「配電盤・制御盤の新設設計指針2003年版」（一般社団法人日本電機工業協会）における耐震機能クラス1とする。
4 雷保護設備	(1) 保護レベル ●Ⅰ ●Ⅱ ●Ⅲ ●Ⅳ (2) 受雷部システムの配置 ●保護角法 ●回転球体法 ●メッシュ法
5 主燃料槽	主燃料槽は漏油防止とする。
6 太陽光発電設備	太陽電池アレイ用支持物の耐重計算は、JIS C 8955:2011「太陽電池アレイ用支持物設計標準」による。 太陽光発電システムの利用 ●極めて重要な太陽光発電システム ●通常の太陽光発電システム
1 構内情報通信設備	学校については校内LAN工事特記仕様書による。
2 テレビ共同受信装置	(1) テレビ機器収納箱 ブースターを収容する収納箱は、露出コンセント（2P15A 2口）を内蔵し、扉には放熱に有効なグリッド等を備えたものとする。 (2) アンテナマスト ●自立形 ●壁面形 ●標準図のAの寸法（ ）mm

1 自動火災報知装置	(1) 受信機 ●R型 ●P型（ ）線（ ）回路 予備電源付（●壁掛形 ●自立形） 複合盤の場合は図示する。 (2) 副受信機 表示容量（ ）窓（ ）壁掛形 ●自立形） (3) 発信機 ●R型 ●P型（ ）線（ ）形 (4) 機器収納箱 ●埋込形 ●露出形 ●消火栓箱内形 (5) 消火栓ポンプ始動用表示灯 ●専用 ●火報と兼用
2 自動閉鎖装置	(1) 連動閉鎖器（ ）回路（複合盤の場合は図示する。） (2) 動作仕様 ア 動作方式 ●多回線順次動作 ●単独動作 イ 防塵ダンパ ●手動復帰 ●遠方復帰
3 非常警報装置	(1) 非常警報装置 ●埋込形 ●露出形 (2) 起動装置（押しボタン） ●埋込形 ●露出形
4 ガス漏れ火災警報装置	(1) 受信機（ ）回路 予備電源付（●壁掛形 ●自立形） 複合盤の場合は図示する。 (2) 検知器 ●都市ガス ●液化ガス 電 源 ●AC100V ●DC24V (3) 中継器 確認表示灯 ●あり ●なし
訓読板切断時の濁水は産業廃棄物として適切に処理を行うこと。	

別表	名 称
●	配電盤、分電盤、制御盤、警報器等
●	照明器具
●	電熱装置
●	高圧機器類
●	特別高圧機器類
●	直流電源装置
●	交流無停電電源装置（UPS）
●	ディーズル発電装置
●	ガスエンジン発電装置
●	マイクロガスタービン発電装置
●	燃料電池発電装置
●	熱供給発電装置
●	太陽光発電装置
●	風力発電装置
●	構内情報通信装置
●	構内交換装置
●	情報表示装置
●	映像・音響装置
●	誘導交換装置
●	テレビ共同受信設備
●	監視カメラ装置
●	駐車場管理装置
●	防犯・入室管理装置
●	監視制御装置
●	。
○	印の付いたものを適用する。

表1 接地極一覧表

接地の種類	記号	接地抵抗	接地極の規格・数量
● 共用接地	E A・B・C・D	Ω以下	EB(D=142×W=40)×3線-1線
● 共用接地	E A・C・D	10Ω以下	EB(D=142×W=40)×3線-1線
● A 線	E A	10Ω以下	EB(D=142×W=40)×3線-2線
● B 線	E B	Ω以下	EB(D=142×W=40)×3線-1線
● B 線	E B	37.5Ω以下	EB(D=142×W=30)×3線
● C 線	E C	10Ω以下	EB(D=142×W=40)×3線-2線
● D 線	E D	10Ω以下	EB(D=102×W=30)×1
● D 線	F ELCB	10Ω以下	EB(D=102×W=30)×1
● 雷保護用	E LA	Ω以下	EB(D=142×W=40)×3線-1線 又はEPV0.6-2
● 高圧機器等	E LH	10Ω以下	EB(D=142×W=40)×3線-2線
● 低圧機器等	E LL	10Ω以下	EB(D=142×W=40)×3線-2線
● 変換機用	E L	10Ω以下	EB(D=142×W=40)×3線-1線
● 通信機等用	E M	10Ω以下	EB(D=142×W=40)×3線-2線
● 通信機等用	E M	10Ω以下	EB(D=102×W=30)×1
● 測定用	E o	10Ω以下	EB(D=102×W=30)×1
● 避雷器用		Ω以下	
● 避雷器用		Ω以下	

注1) EBで0=14の場合はL=1500とし、W=40の場合はL=1200、W=30の場合はL=900とする。
注2) 図中に記載がある場合は、それを優先する。

表2 機器標準取付高さ

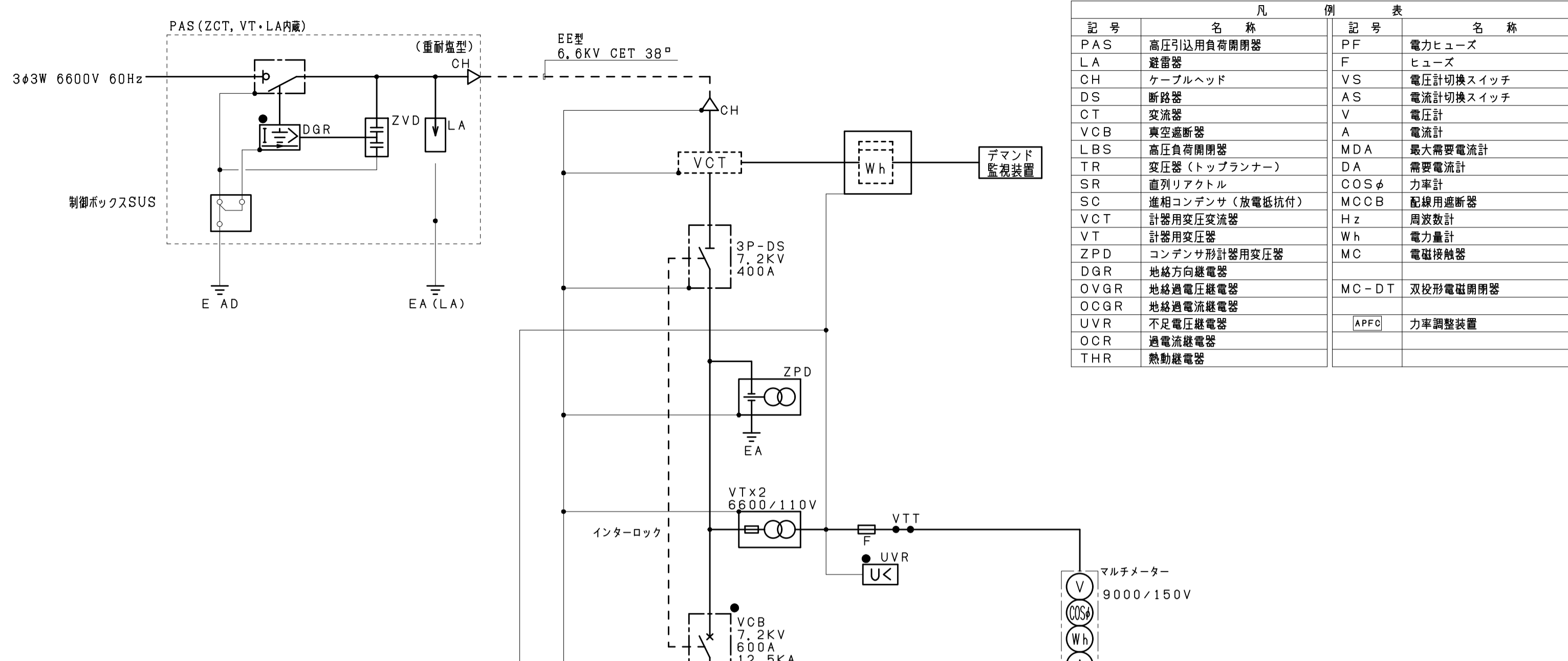
名称	取付高さ(mm)	名称	取付高さ(mm)
● 電圧計	1,800~2,000	● 電圧計	取付高さ0.9
● 電圧計	1,800~2,000	● 電圧計	取付高さ1,100
● 電圧計	1,800	● 電圧計	取付高さ2,300
● 電圧計	1,800	● 電圧計	取付高さ1,100
● 電圧計	1,800	● 電圧計	取付高さ400
● 電圧計	400	● 電圧計	取付高さ200
● 電圧計	200	● 電圧計	取付高さ900±400
● 電圧計	150~200	● 電圧計	取付高さ1,800
● 電圧計	500	● 電圧計	
● 電圧計	800	● 電圧計	取付高さ200
● 電圧計	2,100~2,300	● 電圧計	取付高さ400
● 電圧計	2,000~2,500	● 電圧計	取付高さ200
● 電圧計	150	● 電圧計	
● 電圧計	1,500	● 電圧計	取付高さ800~1,500
● 電圧計	1,500	● 電圧計	取付高さ800~1,500
● 電圧計	1,500	● 電圧計	取付高さ2,300
● 電圧計	1,300	● 電圧計	取付高さ2,100
● 電圧計	300	● 電圧計	取付高さ300
● 電圧計	400	● 電圧計	
● 電圧計	200	● 電圧計	
● 電圧計	400	● 電圧計	
● 電圧計	200	● 電圧計	
● 電圧計	1,500	● 電圧計	
● 電圧計	天井高さ×0.9	● 電圧計	
● 電圧計	天井高さ×0.9	● 電圧計	
● 電圧計	1,100	● 電圧計	

表3 耐震施工の基準

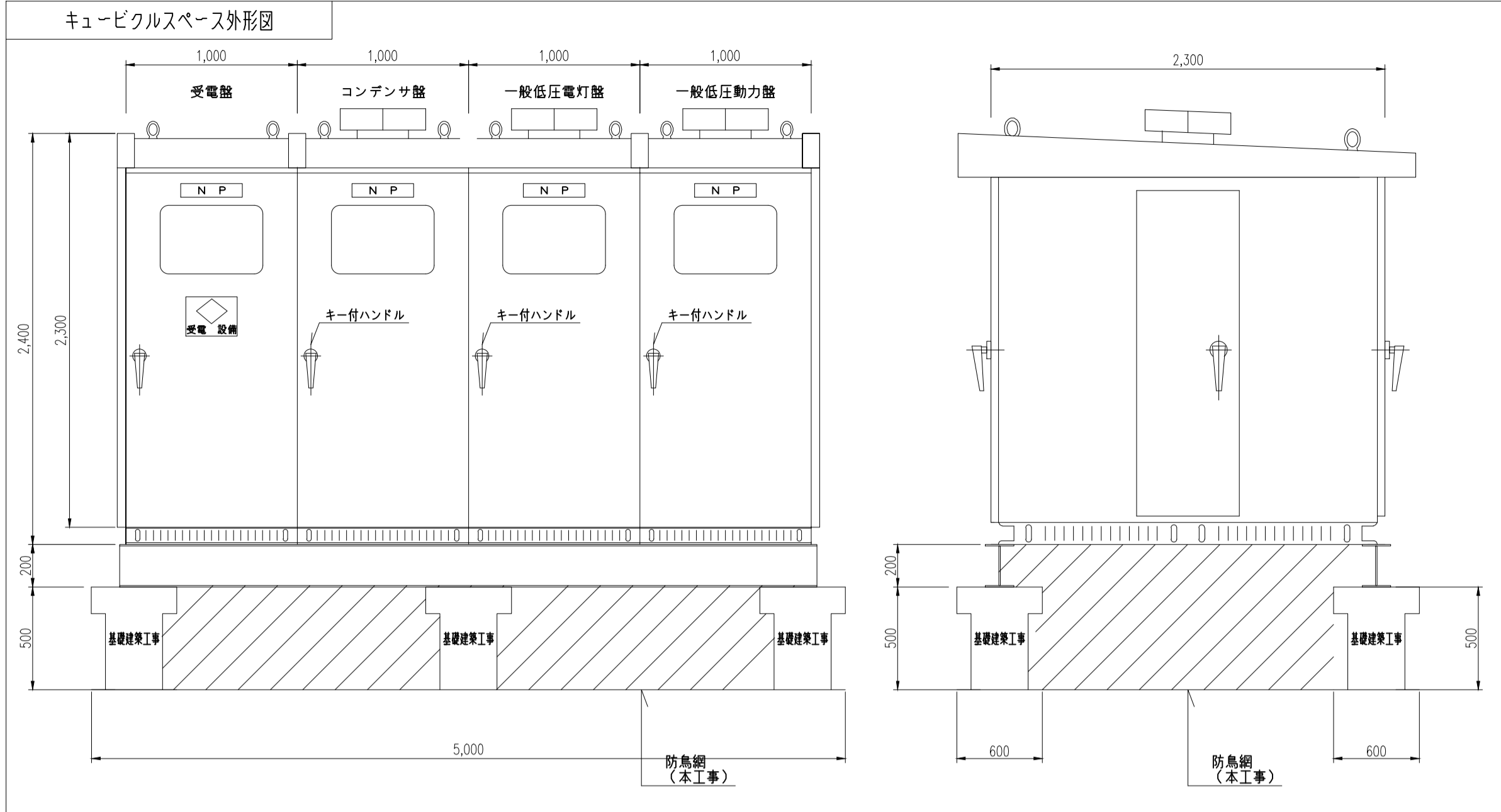
設備機器・配管等の支持、固定は、以下の図書を適用する。
ガイドライン：静岡県防災拠点等における設備地震対策ガイドライン（平成25年度）
センター指針：建築設備耐震設計・施工指針（2014年版）

施設分類	設備機器・配管等の支持、固定	左記のうち、横引き配管などの支持
防災上重要な機能が必要とする防災拠点等	ガイドライン*	ガイドライン*
防災上重要な施設	ガイドライン*	標準仕様書
一般の施設	標準仕様書	標準仕様書

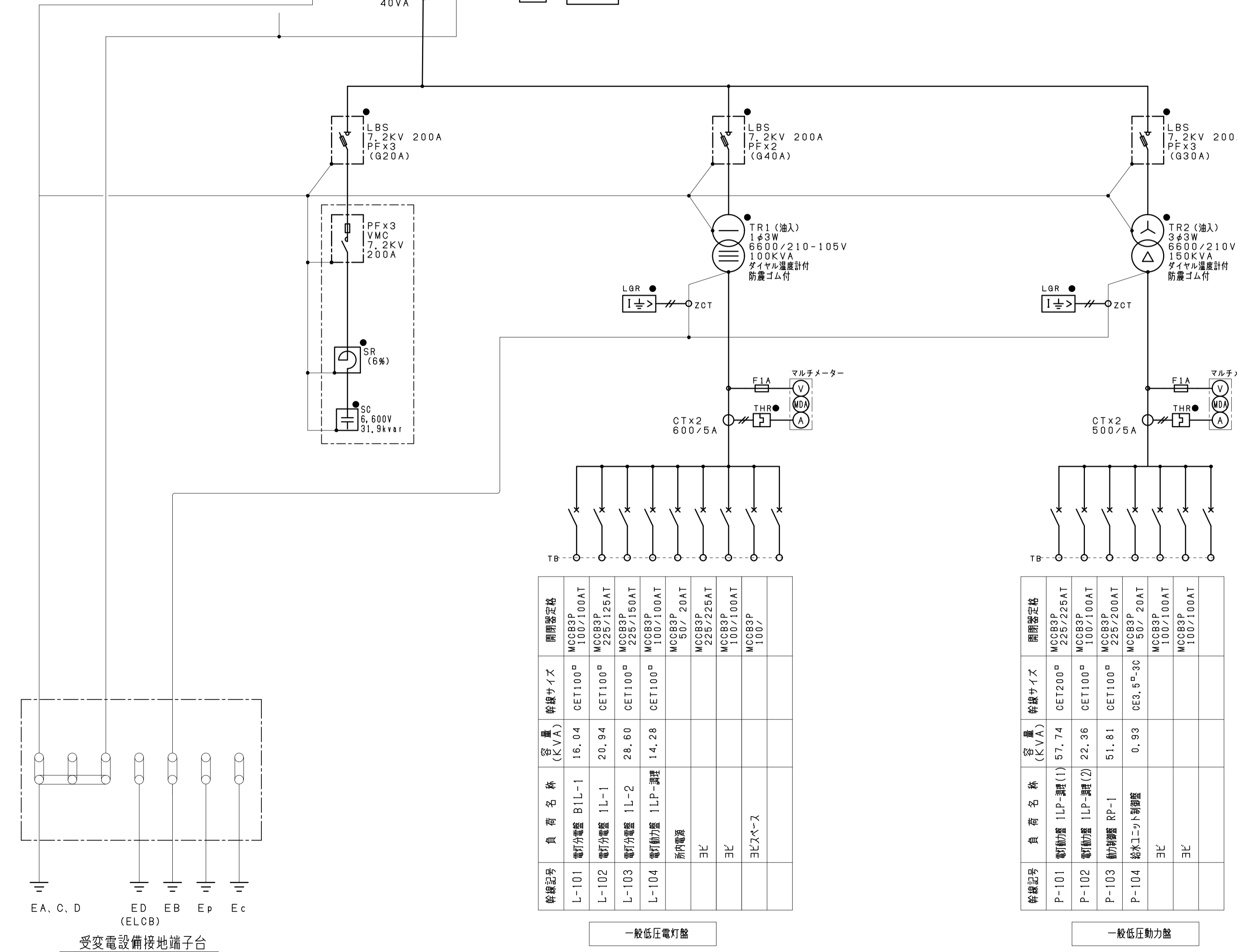
*ガイドラインに記載のない内容は、センター指針を適用する。



記号	凡例	記号	名称
PAS	高圧引込用負荷開閉器	PF	電力ヒューズ
LA	避雷器	F	ヒューズ
CH	ケーブルヘッド	VS	電圧計切換スイッチ
DS	断路器	AS	電流計切換スイッチ
CT	変流器	V	電圧計
VCB	真空遮断器	A	電流計
LBS	高圧負荷開閉器	MDA	最大需要電流計
TR	変圧器(トッランナー)	DA	需要電流計
SR	直列リアクトル	COSφ	力率計
SC	進相コンデンサ(放電抵抗付)	MCCB	配線用遮断器
VCT	計器用変圧器	Hz	周波数計
VT	計器用変圧器	Wh	電力量計
ZPD	コンデンサ形計器用変圧器	MC	電磁接触器
DGR	地絡方向継電器	MC-DT	双投形電磁開閉器
OVGR	地絡過電圧継電器		
OCGR	地絡過電流継電器		
UVR	不足電圧継電器	APFC	力率調整装置
OCR	過電流継電器		
THR	熱動継電器		



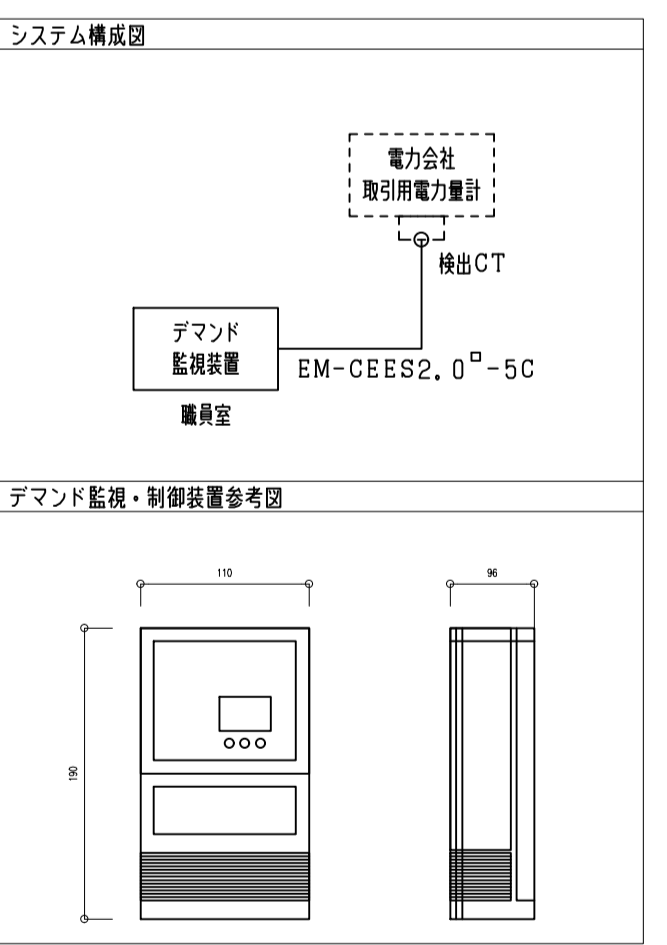
項目	仕様	その他
定格	受電電圧 3φ3W 6600V 動力電圧 3φ3W 200V 電灯電圧 1φ3W 200/100V 周波数 50Hz	
準拠規格	JIS, JEM, JEC 建設大臣官庁官庁管轄部監修電気設備工事共通仕様書 消防認定品	
塗装	外面、内面共メーカー標準色仕上、重耐腐仕様	
予備品	前面アクリル板等が確認できる構造とする。	
収納箱		
仕様		<ol style="list-style-type: none"> 変圧器はモールド式トッランナー(2026年省エネタイプ)とする。 V, VT, CTはプルーコム全モールドとする。 メーター類は全てデジタルとする。 警報用外部端子は無電圧とする。(一括警報・ランプ・ブザー用) 変圧器・その他の機器の作業空間は、最低200mm以上必要とする。 内部機器は全てボルトにて本体に固定する。 MCCBは遮断容量10kA以上とする。 放熱孔を扉面に設けること。(必要に応じて換気扇を設けること。) 計器窓は網入りガラス、ビス止めとする。(UVカット仕様) 強制換気(計算上)必要な場合は、換気ファンを設置すること。 警報表示用の蓄電池を扉内に設置すること。 DS機は全面、後面に設置すること。 コンデンサーは油入自冷式とする。 図中●は警報表示を示し、外部出力接点を設けること。 予備品はDS機、ヒューズ(100%)の他、製造者標準一式とする。 変圧器は防振装置、ダイヤル温度計、警報接点付とする。 メンテナンス照明はLED器具とし、前後面取付とする。

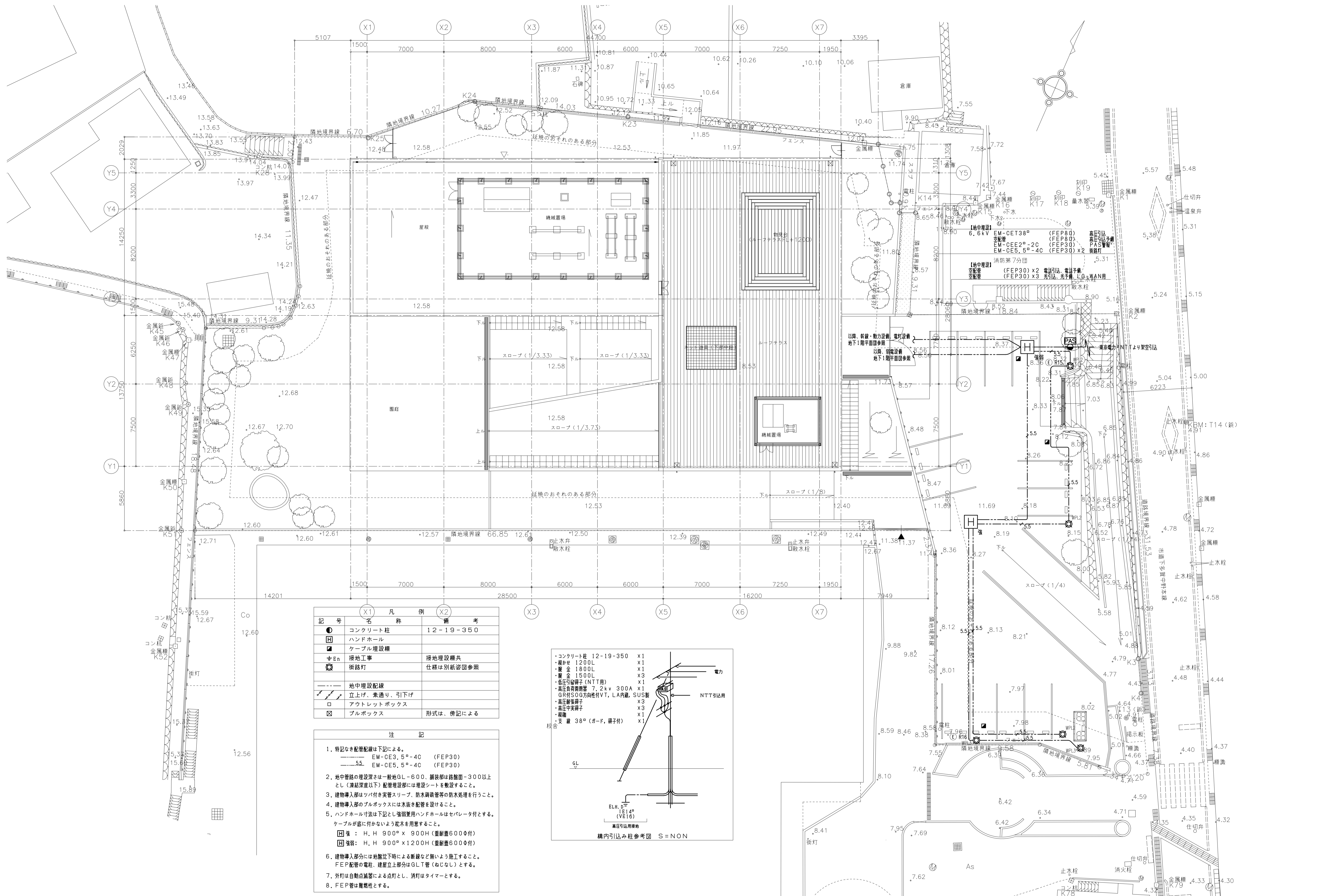


幹線記号	負荷名称	容量 (KVA)	幹線サイズ	開閉器定格
L-101	電灯分盤盤 BIL-1	16.04	CET100 ^o	MCCBSP 100/100AT
L-102	電灯分盤盤 1L-1	20.94	CET100 ^o	MCCBSP 225/125AT
L-103	電灯分盤盤 1L-2	28.60	CET100 ^o	MCCBSP 225/150AT
L-104	電灯分盤盤 1LP-調理	14.28	CET100 ^o	MCCBSP 100/100AT
	所内電源			MCCBSP 20AT
	3E			MCCBSP 225/225AT
	3E			MCCBSP 100/100AT
	3E/ス			MCCBSP 100/

幹線記号	負荷名称	容量 (KVA)	幹線サイズ	開閉器定格
P-101	電灯分盤盤 1LP-調理(1)	57.74	CET200 ^o	MCCBSP 225/225AT
P-102	電灯分盤盤 1LP-調理(2)	22.36	CET100 ^o	MCCBSP 100/100AT
P-103	動力分盤盤 RP-1	51.81	CET100 ^o	MCCBSP 225/200AT
P-104	給水ユニット制御盤	0.93	CE3.5 ^o -3C	MCCBSP 50/20AT
	3E			MCCBSP 100/100AT
	3E			MCCBSP 100/100AT

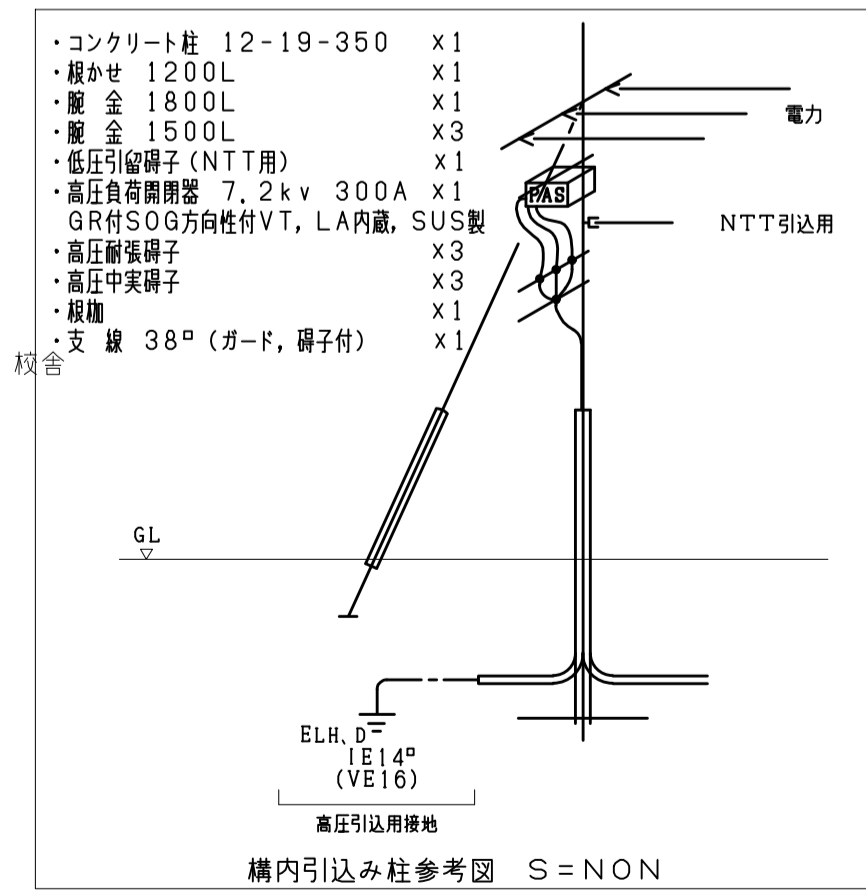
項目	仕様
電源	AC100V/AC200V±10% 50/60Hz
停電補償	リチウム電池、累計1年(データ保持、時計歩進を補償)
接地	なし
使用環境	-10~50℃、40~90% 2H以下(非結露時)
取付方法	壁掛型
外形寸法	110(W) X 190(H) X 60(D) mm
質量	約500g
デマンド時間	30分
時限方式	時刻制御方式
時計同期方式	電源周波数同期方式
デマンド時間	30分
取付方法	表面取付
入力	電力量パルス
出力	電圧α相点または、オープンコレクタ DC35V以下
表示	LED表示
通信	B/Lポート
その他	データ保存容量





記号	凡例	備考
●	コンクリート柱	12-19-350
□	ハンドホール	
■	ケーブル埋設機	
±En	接地工事	接地施設欄共
○	街路灯	仕様は別紙図参照
---	地中埋設配線	
↑ ↓	立上げ、未通り、引下げ	
□	アウトレットボックス	
□	プルボックス	形式は、傍記による

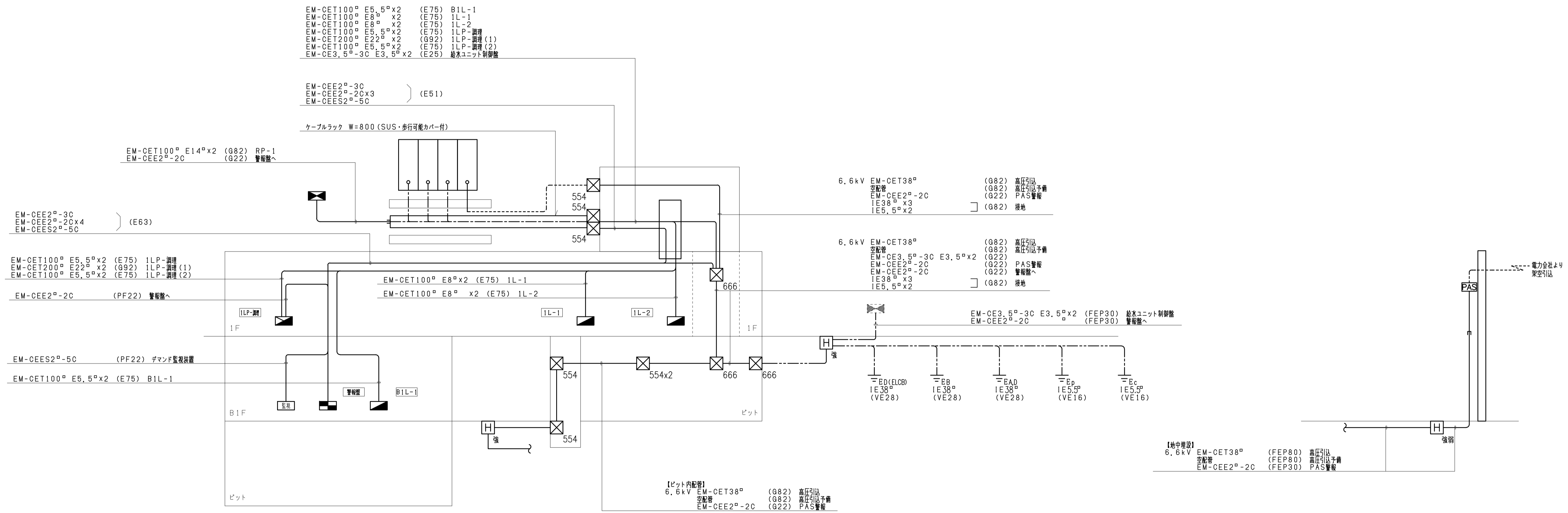
- 注記
- 特記なき配管配線は下記による。
 〓 EM-CE3, 5°-4C (FEP30)
 〓 EM-CE5, 5°-4C (FEP30)
 - 地中管の埋設深さは一般地GL-600、舗装部は路盤面-300以上とし(凍結深度以下)配管埋設部には埋設シートを敷設すること。
 - 建物導入部はツバ付き実管スリーブ、防水鋼管等の防水処理を行うこと。
 - 建物導入部のプルボックスには水抜き配管を設けること。
 - ハンドホール寸法は下記とし強弱兼用ハンドホールはセラータ付とする。
 ケーブルが底に付かないよう杭木を用意すること。
 □ 省 : H, H 900° x 900H (重耐蓋600φ付)
 □ 強弱 : H, H 900° x 1200H (重耐蓋600φ付)
 - 建物導入部分には地盤沈下時による断線など無いよう施工すること。
 FEP配管の電柱、建屋立上部分はGLT管(ねじなし)とする。
 - 外灯は自動点滅器による点灯とし、消灯はタイマーとする。
 - FEP管は柔軟性とする。



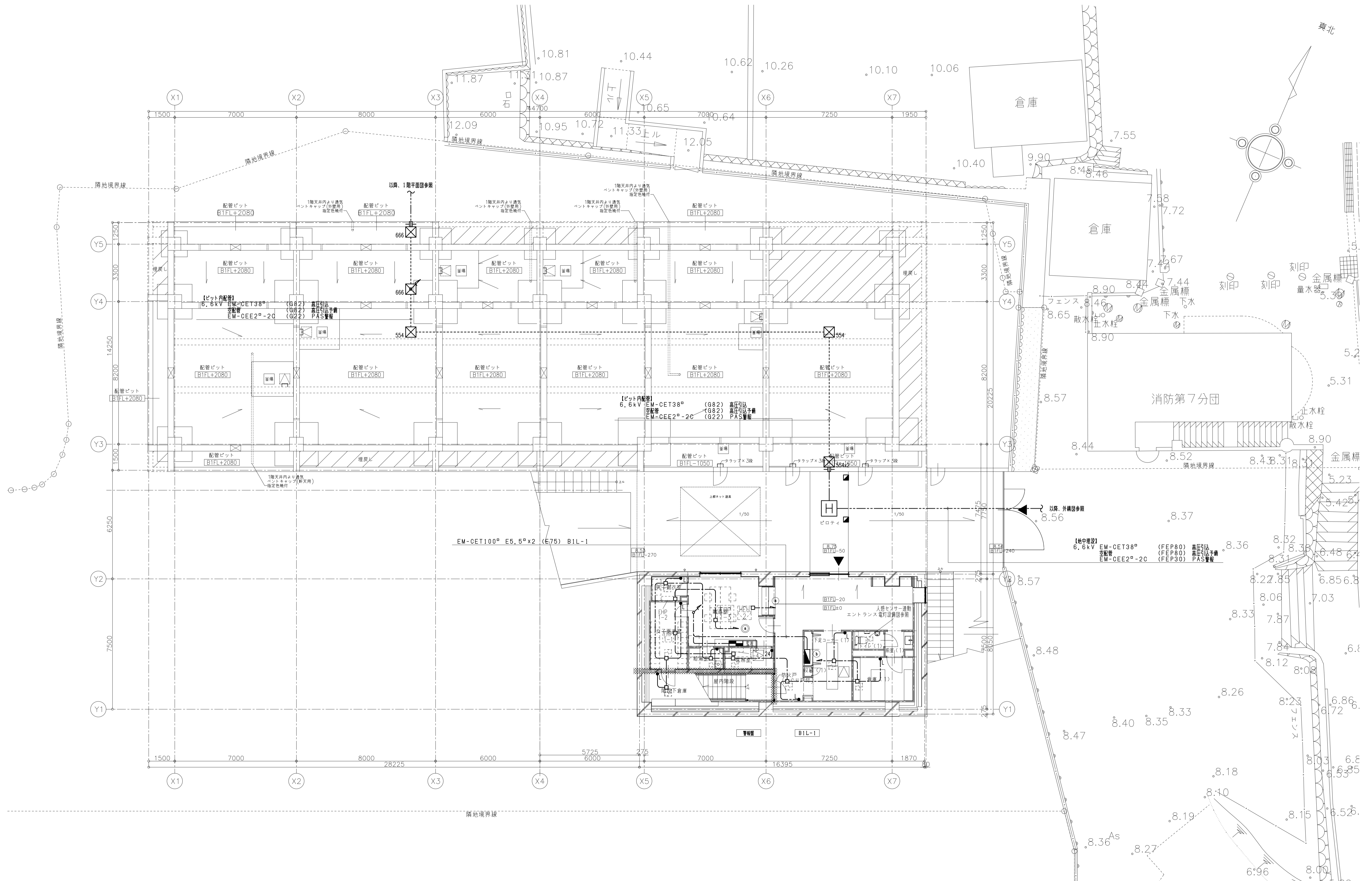
凡 例 表		
記 号	名 称	備 考
◻	電灯分電盤	
◻	動力制御盤	
◻	警報盤(10窓)	
◻	デマンド監視装置	
◻	別途工事制御盤	
◻	ケーブルラック	
◻	防火区画貫通処理	
◻	ハンドホール	
◻	ケーブル埋設種	
●L	スイッチ 1P15A×1確認表示灯付	
●24	24時間スイッチ	機械設備工事より支給
---	天井いんべい配線	
---	床いんべい配線	
---	露出配線	
---	天井ごし配線	
---	地中埋設配線	
↕	立上げ、素通り、引下げ	
□	アウトレットボックス	
⊠	ブルボックス	

- 注 記
- 立上げ引下げ箇所は配管にて保護すること。
 - 防火区画及び防火上主要な層仕切壁の貫通箇所は、国土交通大臣認定工法による区画貫通処理を行うこと。(令112条20項及び令129条の2の4 1項七号による)
 - 電動機への接続部分は金属製可とう電線管にて接続すること。
 - 地中管路の埋設深さは一般地GL-600、舗装部は路盤下-300以上とし(凍結深度以下)配管埋設部には埋設シートを敷設すること。
 - 建物導入部のブルボックスには水抜き配管を設けること。
 - 建物導入部はツバ付き実管スリーブ、防水鋼鉄管等の防水処理を行い、地盤以下等も十分考慮し施工すること。
 - ケーブルラック及びケーブルごしがし配線はEXP・J部分の余長を見込むこと。
 - 特記なきケーブルラックはZM-800Aとする。
 - 高圧ケーブルはEE型のケーブルとすること。
 - GLT管はねじなしとすること。
 - ハンドホール寸法は下記とし強電兼用ハンドホールはセパレータ付とする。
 - 強 : H, H 900φ x 900H (重耐重600φ付)
弱 : H, H 900φ x 1200H (重耐重600φ付)
 - ブルボックスは下記によること。
 666: 600x600x600WP-SUS
 554: 500x500x400WP-SUS

警報盤 点数表		
No	設備名称	監視項目
1	受変電設備(高圧盤)	故障一括
2	受変電設備(低圧盤)	故障一括
3	受変電設備	デマンド故障
4	電灯動力盤 1LP-調理	警報一括
5	動力制御盤 RP-1	警報一括
6	給水ユニット制御盤	警報一括
7	予備	
8	予備	
9	予備	
10	予備	



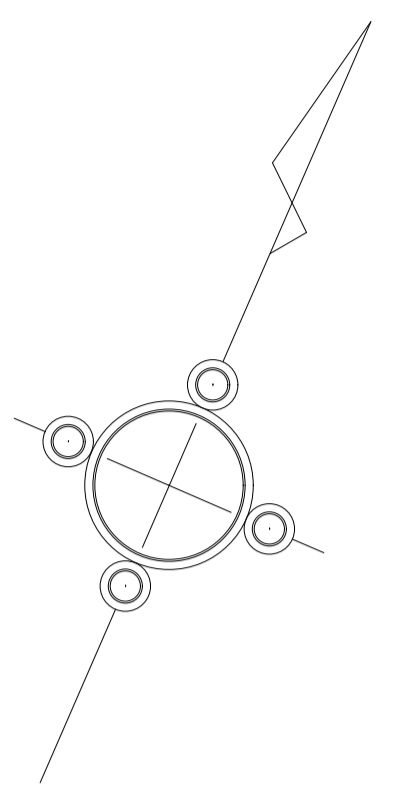
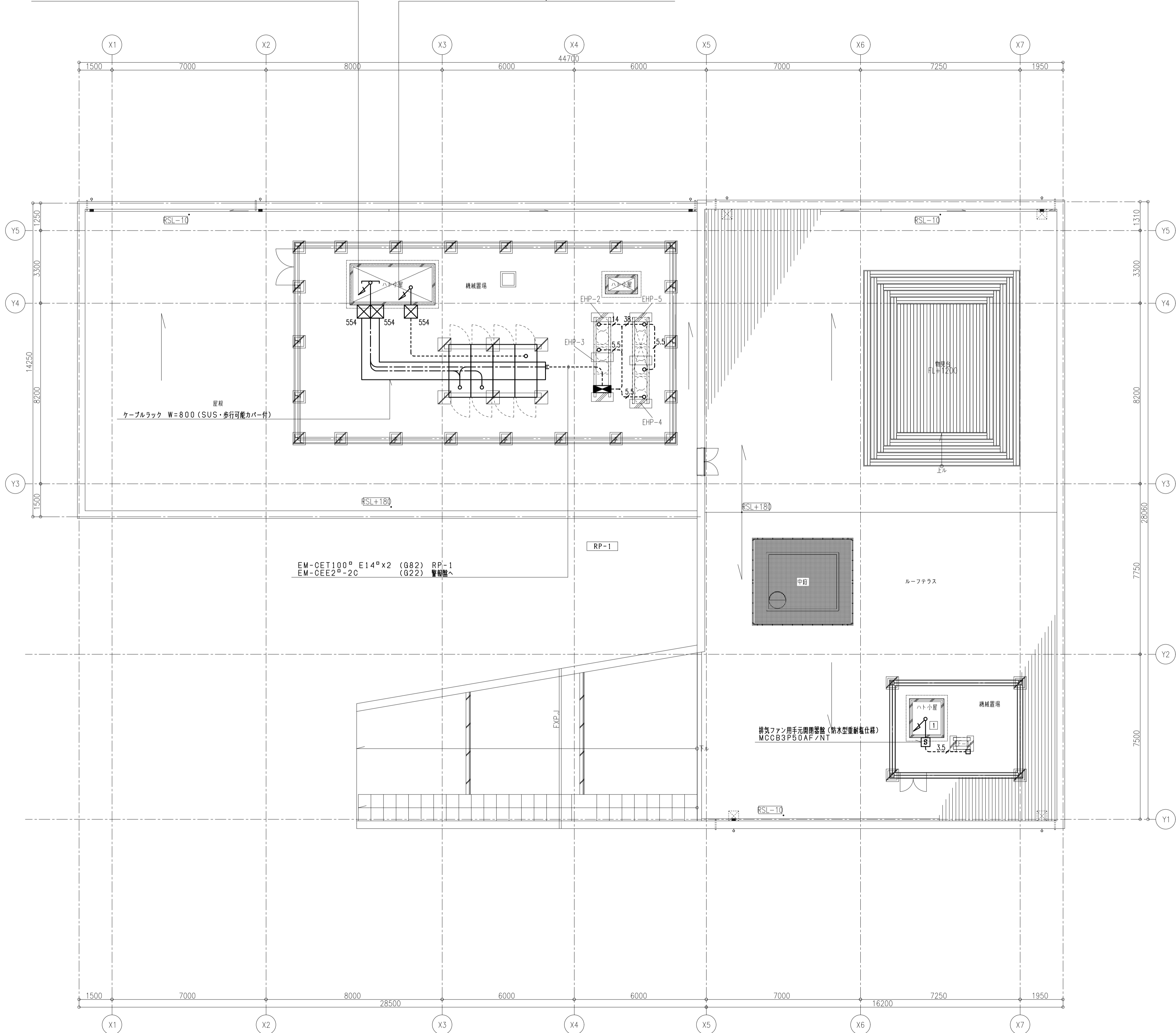
幹線・動力設備



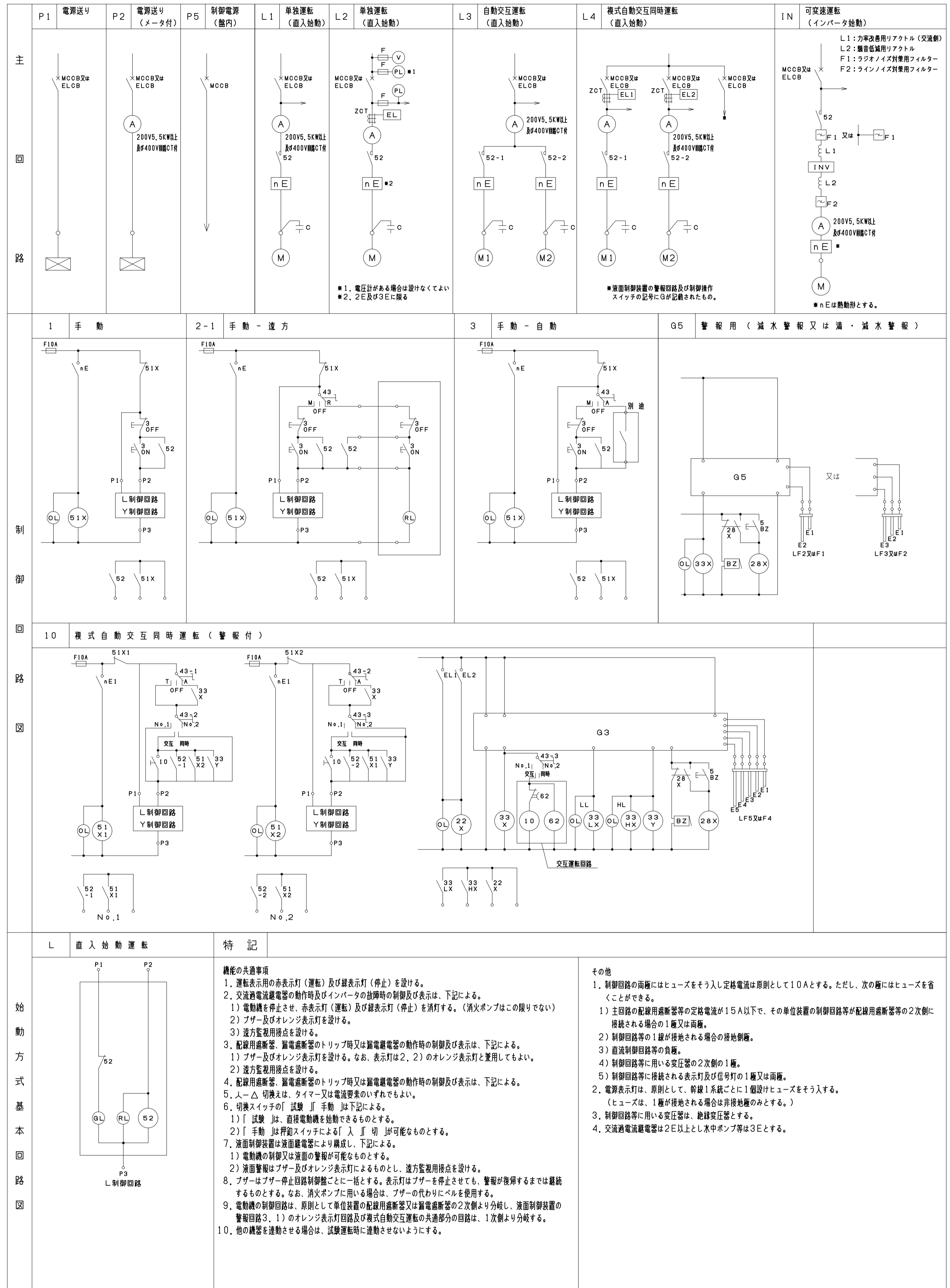
株式会社 日比野設計 一級建築士事務所 神奈川県知事登録 第2017号 一級建築士 第274650号 伊集 陽子	Adm.	Chief Des.	Des.	Data	特記	File No.	工事名	図面名	Scale	No.
	日比野	奥水	木村	26.03			(仮称) 南あたまこども園建設等工事	幹線・動力設備 地下1階平面図	A1:1/100	206
	主任設計: 一級建築士 第334613号 新部 響子 監工: 一級建築士 第334613号 新部 響子								A3:1/200	Total

EM-CET100[□] E5.5[□]×2 (E75) BIL-1
 EM-CET100[□] E8[□]×2 (E75) 1L-1
 EM-CET100[□] E8[□]×2 (E75) 1L-2
 EM-CET100[□] E5.5[□]×2 (E75) 1LP-調理
 EM-CET200[□] E2.5[□]×2 (G82) 1LP-調理(1)
 EM-CET100[□] E5.5[□]×2 (E75) 1LP-調理(2)
 EM-CET3.5[□]-3C E3.5[□]×2 (E25) 給水ユニット制御盤
 EM-CET2[□]-3C E2[□]×3 (E51)
 EM-CES2[□]-5C

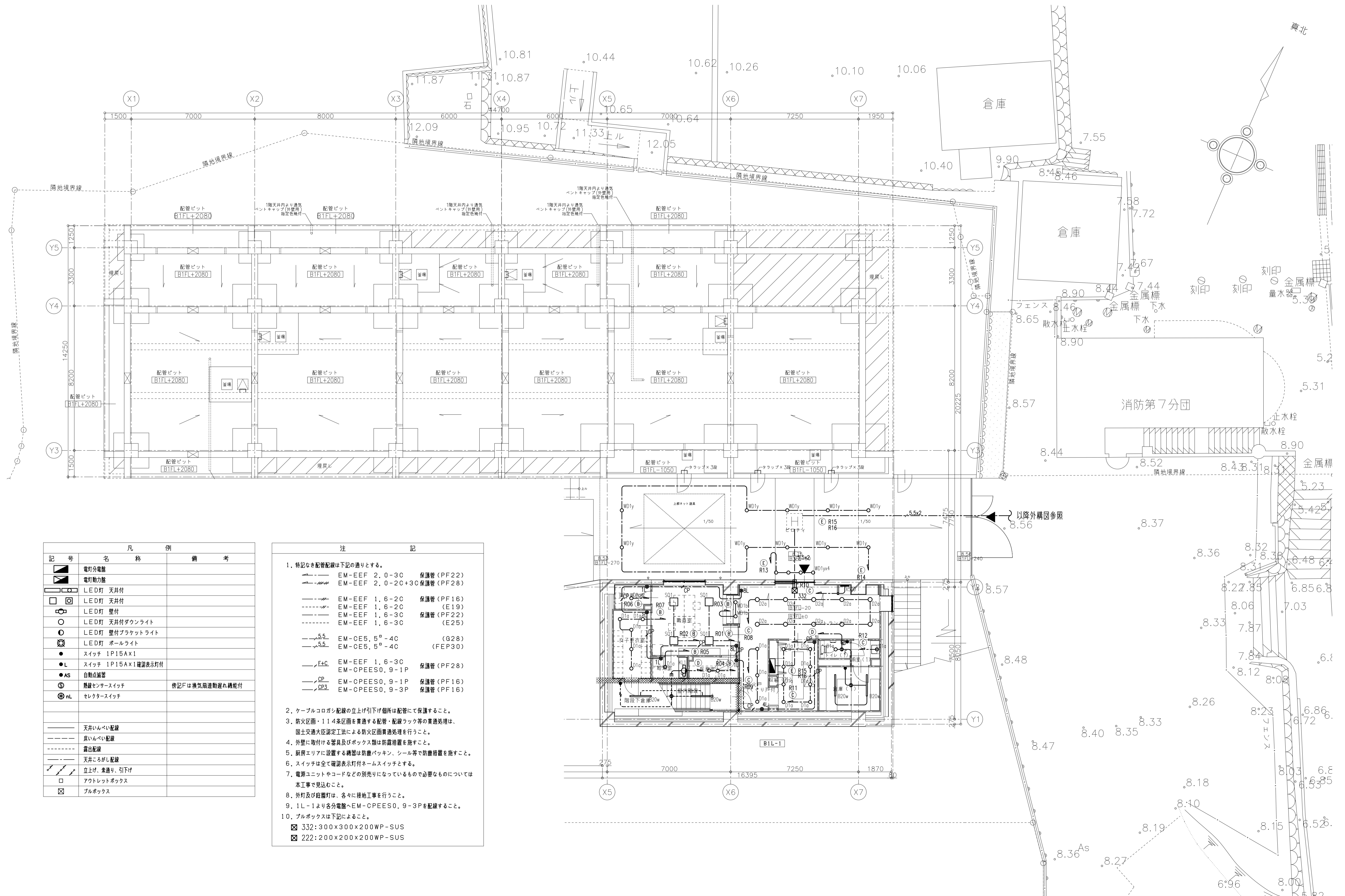
6.6kV EM-CET38[□] (G82) 高圧引込
 空配盤 (G82) 高圧引込予備
 EM-CEE2[□]-2C (G22) PAS警報
 IE3[□]×3
 IE3.5[□]×2 (G82) 接地



動力盤リスト												
盤名称 電気方式	幹線記号 盤内結線	負荷			開閉器容量			二次配線配管	結線記号			備考
		機器番号	機器名称	容量 [KW]	ELB MCB MB	P	AF		AT	主 回路	操 作 回路	
I LP-調理 AC 3φ3W 200V (屋内自立型) (銅板製一般色) (分電盤一体型)	P-101 MCCB3P 225AF/225AT	厨房機器 A1	冷凍冷蔵庫	0.594	ELCB	3	50	20	L	EM-CE 3.5°-4C (PF22)	P1	一括警報
		厨房機器 C4	冷凍冷蔵庫	0.594	ELCB	3	50	20	L	EM-CE 3.5°-4C (PF22)	P1	
		厨房機器 C11	スチームコンベクションオープン	10.100	ELCB	3	100	75	L	EM-CE 5.5°-4C (PF28)	P1	
		厨房機器 C11	スチームコンベクションオープン	10.100	ELCB	3	100	75	L	EM-CE 5.5°-4C (PF28)	P1	
		厨房機器 E3	食器洗浄機	5.060	ELCB	3	100	75	L	EM-CE 3.5°-4C (PF22)	P1	
		厨房機器 E6	消毒保管庫	6.090	ELCB	3	100	100	L	EM-CE 5.5°-4C (PF28)	P1	
		厨房機器 E7	消毒保管庫	4.710	ELCB	3	100	75	L	EM-CE 3.5°-4C (PF22)	P1	
		厨房機器 E8	包丁マネージング機	2.060	ELCB	3	50	30	L	EM-CE 3.5°-4C (PF22)	P1	
計39,308kW												
I LP-調理 AC 3φ3W 200V (屋内自立型) (銅板製一般色) (分電盤一体型)	P-102 MCCB3P 100AF/100AT	EF-1 1	排気ファン	1.50	ELCB	3	50	30	L	EM-CE 3.5°-4C (PF22)	L1 2-1	
		OF-1 2	給気ファン	1.75	ELCB	3	50	30	L	EM-CE 3.5°-4C (PF22)	L1 3	
		EHP-1	ビル用マルチエアコン室外機	3.85	ELCB	3	100	75	L	EM-CE5.5°-4C (G28)	P1	
		EHP-6	ビル用マルチエアコン室外機	1.79	ELCB	3	50	30	L	EM-CE3.5°-4C (G28)	P1	
		PAC-1	オフィスエアコン室外機	6.484	ELCB	3	100	100	L	EM-CE 8°-4C (G36)	P1	
		計15,374kW										
RP-1 AC 3φ3W 200V (屋外自立型) (SUS製一般色) (直動機仕様)	P-103 MCCB3P 225AF/200AT	EHP-2	ビル用マルチエアコン室外機	9.23	ELCB	3	100	75	L	EM-CET14°E5.5° (G42)	P1	一括警報
		EHP-3	ビル用マルチエアコン室外機	5.50	ELCB	3	100	75	L	EM-CE5.5°-4C (G28)	P1	
		EHP-4	ビル用マルチエアコン室外機	5.50	ELCB	3	100	75	L	EM-CE5.5°-4C (G28)	P1	
		EHP-5	ビル用マルチエアコン室外機	15.03	ELCB	3	100	100	L	EM-CET38°E5.5° (G54)	P1	
		EF-1 1	排気ファン	1.50	ELCB	3	50	NT	L	EM-CE 3.5°-4C (G28)		
計35,26kW												

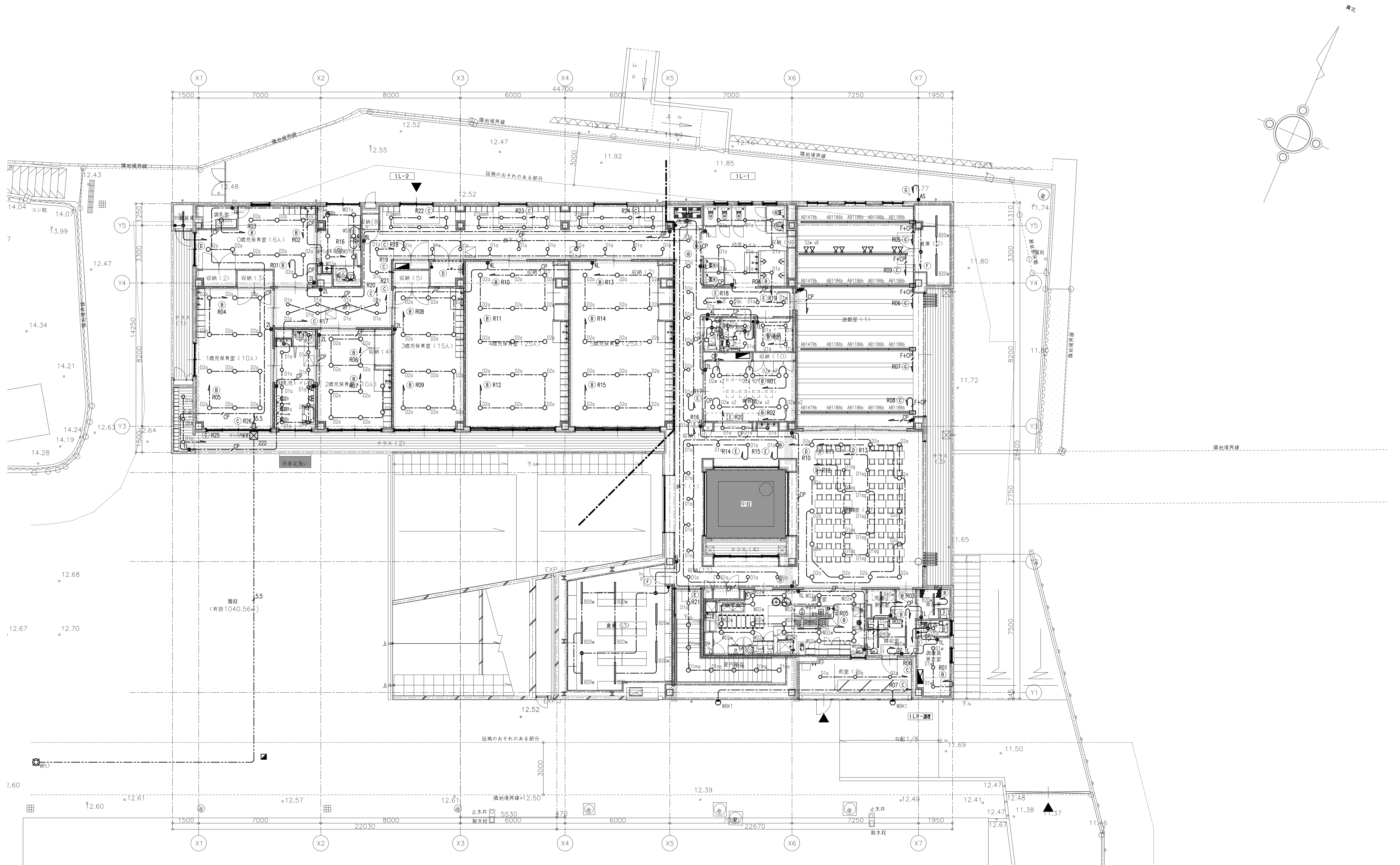


D2w LED* LED 13.4W 5000K 60° 規格: 逆位相/位相 埋込必要寸法:φ100 H=80mm	D2a LED* LED 13.4W 3500K 60° 規格: 逆位相/位相 埋込必要寸法:φ100 H=80mm	D1a LED* LED 6.8W 3500K 60° 規格: 非調光 埋込必要寸法:φ75 H=80mm	D1ag LED* LED 12.0W 9.8W-12.5W 3500K 45° 規格: 埋込必要寸法:φ75 H=105mm 専用電線:LZA-92985 非調光	D1ba LED* LED 6.8W 3500K 60° 規格: 非調光 埋込必要寸法:φ75 H=80mm	D1ma LED* LED 7.8W 3500K 規格: 逆位相/位相	D1na LED* LED 7.8W 3500K 規格: 逆位相/位相	D1w LED* LED 6.8W 5000K 60° 規格: 非調光 埋込必要寸法:φ75 H=80mm	MD1b LED* LED 4.5W 3500K 60° 規格: 非調光 埋込必要寸法:φ75 H=14mm
SQ1 LED* LZA-93684W x4 規格: 埋込必要寸法:φ450	B40w LED* LZA-92822WE LED:25.1W/24.6W/24.7W 5000K 規格: 非調光	B20w LED* LZA-92819W LED 4000K 13.7-13.6W 5000K 100-242V 規格: 非調光	B80 LED* LZA-92814WE LED:5.3W/5.5W/5.7W 規格: 非調光	S2w LED* LZA-93708 規格: 位相	S2w LED* LZA-93652 規格: 位相	HJ1 LED* LZC-93290NB LED 11.2W 4000K 45° 規格: 非調光	KL1 LED* DBK-38540A LED 6W 3500K 規格: 非調光	
AB1479b LED* LZA-93684W x4 規格: 逆位相	AB1186a LED* LZA-92822WE LED:25.1W/24.6W/24.7W 5000K 規格: 逆位相	AB1 LED* DP-40173 規格: 非調光	X500 LED* LZA-42054 規格: 非調光	X500 LED* LZA-42054 規格: 非調光	WD1a LED* LZA-9152AWB5 LED 7.9W 3500K 60° 規格: 位相	WD1y LED* LZA-9152AWB3 LED 13.7W 2700K 50° 規格: 非調光	WD2w LED* LZA-9153NBW5 LED 12W 4000K 60° 規格: 位相	WD3a LED* LZA-9148AWB2 LED 4.6W 3500K 50° 規格: 非調光
LED* DP-34499E 規格: 埋込必要寸法:φ75 H=70mm	F LED* DP-41938 規格: 埋込必要寸法:φ65mm H=70mm	LED* DP-39673 規格: 埋込必要寸法:51x71 H=30mm	L3mB LED* DP-00213K 規格: 埋込必要寸法:φ3m	EN1B LED* DP-00232K 規格: 埋込必要寸法:φ3m	F11B LED* DP-00231K 規格: 埋込必要寸法:φ3m	F11B LED* DP-00238K 規格: 埋込必要寸法:φ3m		
WBK1 LED* LZA-7077LU LED 7W 2700K 規格: 非調光	WPL1 LED* LZA-7117YIM LED 11.4W 3000K 18° 規格: 非調光	WPL1 LED* LLA-7041U 規格: 埋込必要寸法:H=600mm	WPL1 LED* LLA-7119U 規格: 非調光	WPL1 LED* LZA-90635 規格: 非調光	WPL2 LED* LIP-7168YU LED 14.6W 3000K 規格: 非調光	WPL2 LED* LLA-7169U 規格: 埋込必要寸法:H=3000mm	WPL3 LED* LIP-7117YIM LED 26W 3000K 14° 規格: 非調光	WPL3 LED* LLA-7041U 規格: 埋込必要寸法:H=3000mm

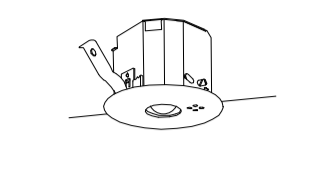
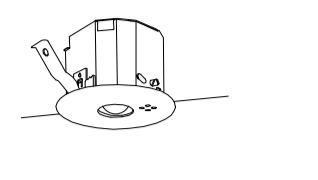
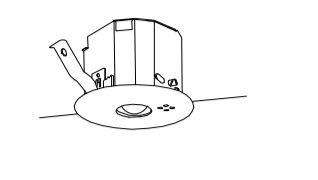
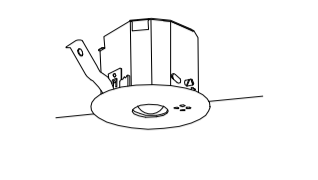
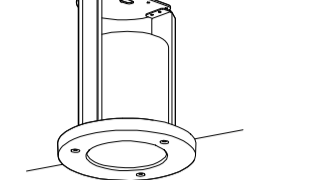


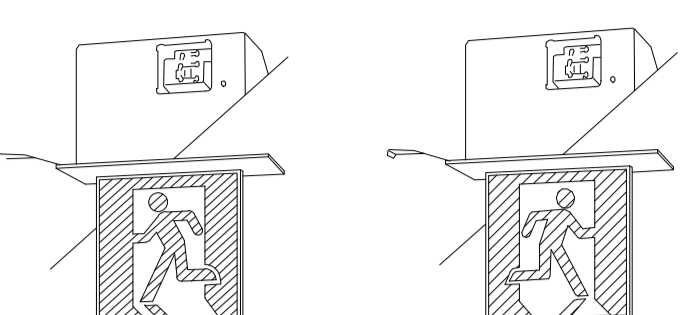
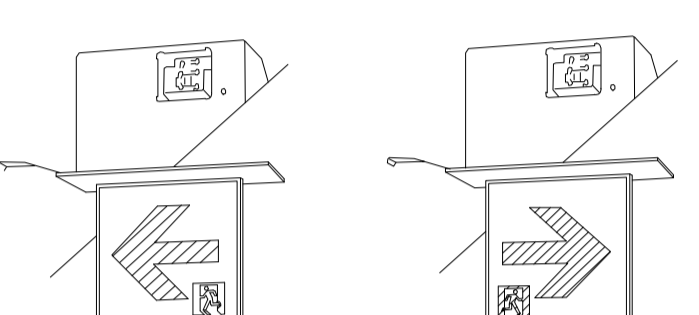
記号	名称	備考
■	電灯分電盤	
■	電灯動力盤	
□	LED灯 天井付	
□	LED灯 天井付	
□	LED灯 壁付	
□	LED灯 天井付ダウナイト	
□	LED灯 壁付ブラケットライト	
□	LED灯 ホールライト	
●	スイッチ 1P15AX1	
●	スイッチ 1P15AX1確認表示灯付	
●	AS	自動点滅器
●	熱線センサースイッチ	傍記Fは換気扇連動遅れ機能付
●	nL	セレクタースイッチ
---	天井いんべい配線	
---	床いんべい配線	
---	露出配線	
---	天井こもり配線	
---	立上げ、巻取り、引下げ	
□	アウトレットボックス	
□	プルボックス	

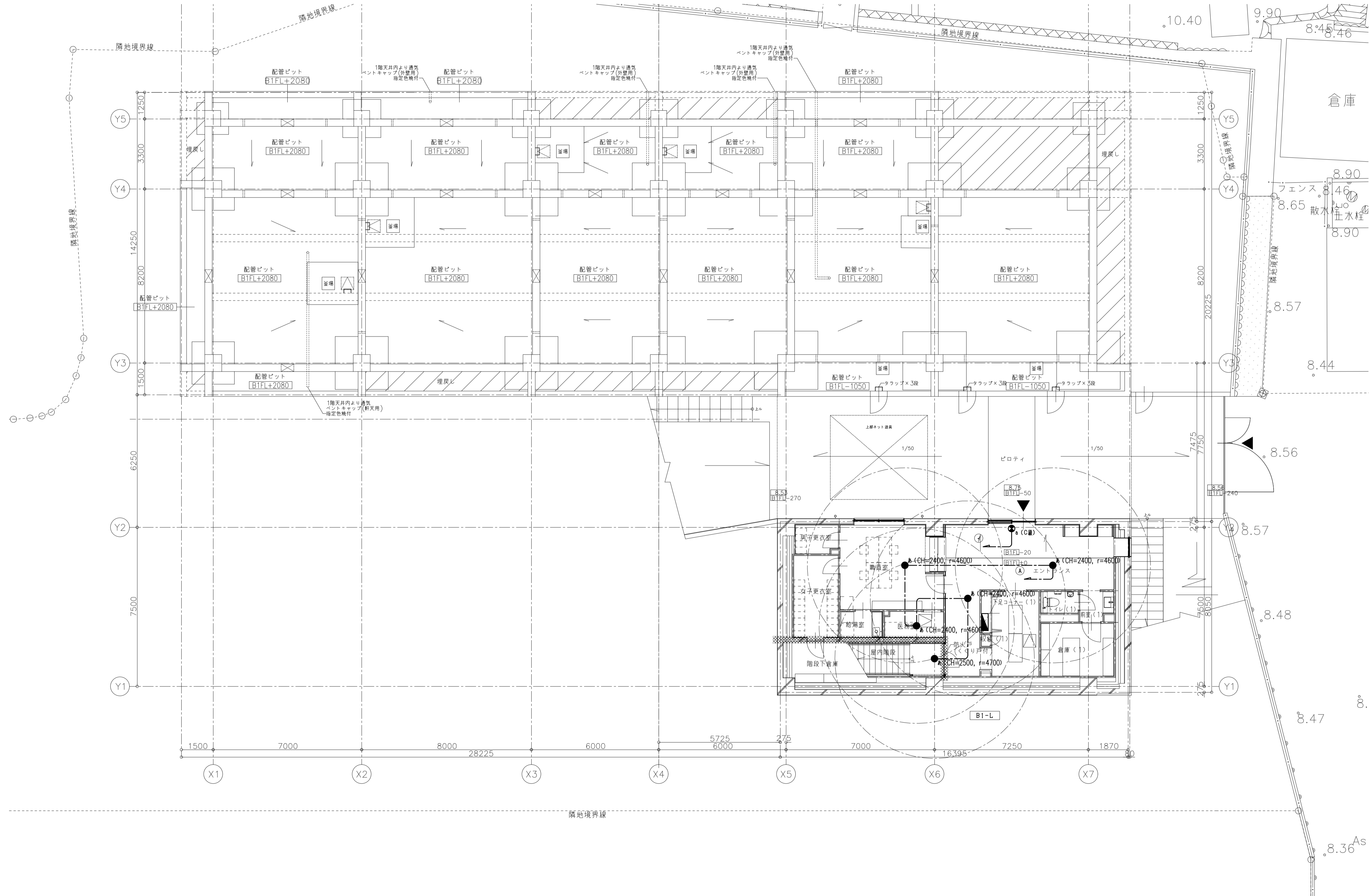
- 注記
- 特記なき配管配線は下記の通りとする。
 - EM-EEF 2.0-3C 保護管 (PF22)
 - EM-EEF 2.0-2C+3C 保護管 (PF28)
 - EM-EEF 1.6-2C 保護管 (PF16)
 - EM-EEF 1.6-2C (E19)
 - EM-EEF 1.6-3C 保護管 (PF22)
 - EM-EEF 1.6-3C (E25)
 - EM-CE5, 5^φ-4C (G28)
 - EM-CE5, 5^φ-4C (FEP30)
 - EM-EEF 1.6-3C 保護管 (PF28)
 - EM-CPEES0, 9-1P
 - EM-CPEES0, 9-1P 保護管 (PF16)
 - EM-CPEES0, 9-3P 保護管 (PF16)
 - ケーブルコルガン配線の立上げ引下げ箇所は配管にて保護すること。
 - 防火区画・114系区画を貫通する配管・配線ラック等の貫通処理は、国土交通大臣認定工法による防火区画貫通処理を行うこと。
 - 外壁に取付ける器具及びボックス類は防露措置を施すこと。
 - 厨房エリアに設置する機器は防塵バッキン、シール等で防塵措置を施すこと。
 - スイッチは全て確認表示灯付ネームスイッチとする。
 - 電源ユニットやコードなどの別売りになっているもので必要なものについては本工事で見込むこと。
 - 外灯及び経路灯は、各々に接地工事を行うこと。
 - 1L-1より各分電盤へEM-CPEES0, 9-3Pを配線すること。
 - プルボックスは下記によること。
 - 332: 300×300×200WP-SUS
 - 222: 200×200×200WP-SUS



株式会社 日比野設計 一級建築士事務所 神奈川県知事登録 第2017号 一級建築士 第274650号 伊東 陽子	Adm.	Chief Des.	Des.	Data	特記	File No.	工事名	図面名	Scale	No.
	日比野	奥水	木村	26.03			(仮称) 南あたまこども園建設等工事	電灯設備 1階平面図	A1:1/100	212
										A3:1/200

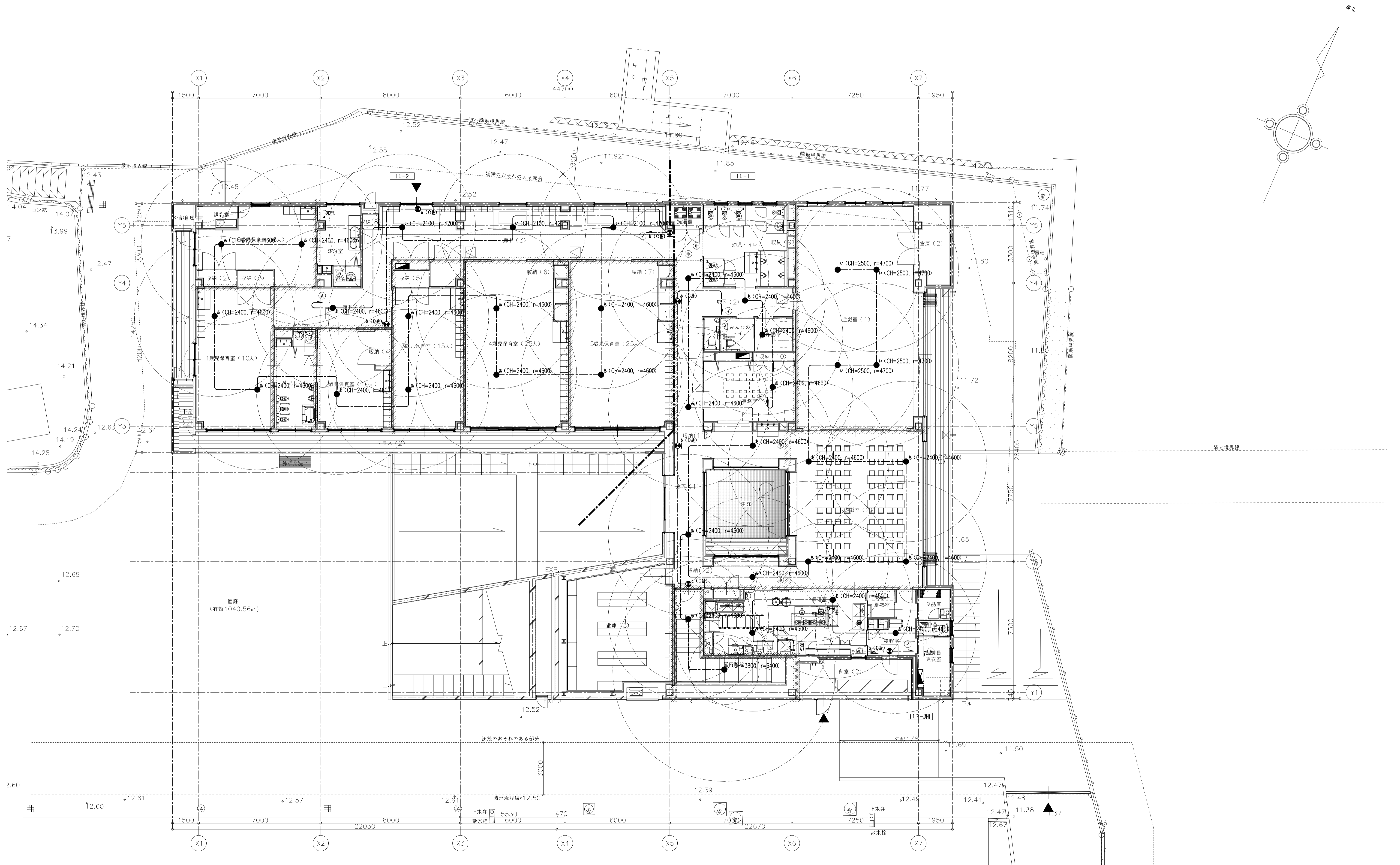
あ	非常照明 (低天井用 ~3m)	い	非常照明 (低天井用 ~3m)	う	非常照明 (中天井用 ~6m)	え	非常照明 (中天井用 ~6m)	お	非常照明 (防湿型・防雨型 低天井用 ~3m)																																																																																																																																																																																																			
あ	LED 公共施設型番: K1-LRS11-2	い	LED 参考型番: NNF B91645Z (パナソニック)	う	LED 公共施設型番: K1-LRS11-3	え	LED 参考型番: NNF B93645Z (パナソニック)	お	LED 参考型番: NNF B91715C (パナソニック)																																																																																																																																																																																																			
 ■ 非常用照明配置表 <table border="1"> <tr><td>器具取付高さ (m)</td><td>2.1</td><td>2.2</td><td>2.3</td><td>2.4</td><td>2.5</td><td>2.6</td><td>2.7</td><td>2.8</td></tr> <tr><td>単体配置</td><td>A1</td><td>4.2</td><td>4.4</td><td>4.5</td><td>4.6</td><td>4.7</td><td>4.7</td><td>4.8</td><td>4.9</td></tr> <tr><td>直線配置</td><td>A2</td><td>9.3</td><td>9.6</td><td>10.0</td><td>10.2</td><td>10.6</td><td>10.8</td><td>11.1</td><td>11.3</td></tr> <tr><td>四角配置</td><td>A4</td><td>7.4</td><td>7.9</td><td>7.9</td><td>8.2</td><td>8.4</td><td>8.7</td><td>8.9</td><td>9.1</td></tr> </table>		器具取付高さ (m)	2.1	2.2	2.3	2.4	2.5	2.6	2.7	2.8	単体配置	A1	4.2	4.4	4.5	4.6	4.7	4.7	4.8	4.9	直線配置	A2	9.3	9.6	10.0	10.2	10.6	10.8	11.1	11.3	四角配置	A4	7.4	7.9	7.9	8.2	8.4	8.7	8.9	9.1	 ■ 非常用照明配置表 <table border="1"> <tr><td>器具取付高さ (m)</td><td>2.1</td><td>2.2</td><td>2.3</td><td>2.4</td><td>2.5</td><td>2.6</td><td>2.7</td><td>2.8</td></tr> <tr><td>単体配置</td><td>A1</td><td>4.2</td><td>4.5</td><td>4.5</td><td>4.6</td><td>4.7</td><td>4.7</td><td>4.8</td><td>4.9</td></tr> <tr><td>直線配置</td><td>A2</td><td>9.3</td><td>9.6</td><td>10.0</td><td>10.2</td><td>10.6</td><td>10.8</td><td>11.1</td><td>11.3</td></tr> <tr><td>四角配置</td><td>A4</td><td>7.4</td><td>7.7</td><td>7.9</td><td>8.2</td><td>8.4</td><td>8.7</td><td>8.9</td><td>9.1</td></tr> </table>		器具取付高さ (m)	2.1	2.2	2.3	2.4	2.5	2.6	2.7	2.8	単体配置	A1	4.2	4.5	4.5	4.6	4.7	4.7	4.8	4.9	直線配置	A2	9.3	9.6	10.0	10.2	10.6	10.8	11.1	11.3	四角配置	A4	7.4	7.7	7.9	8.2	8.4	8.7	8.9	9.1	 ■ 非常用照明配置表 <table border="1"> <tr><td>器具取付高さ (m)</td><td>2.4</td><td>3.0</td><td>4.4</td><td>4.5</td><td>5.0</td><td>5.5</td><td>6.0</td><td>6.5</td></tr> <tr><td>単体配置</td><td>A1</td><td>5.9</td><td>6.9</td><td>8.2</td><td>8.3</td><td>8.7</td><td>8.9</td><td>6.4</td><td>2.0</td></tr> <tr><td>直線配置</td><td>A2</td><td>12.7</td><td>15.2</td><td>19.7</td><td>19.9</td><td>21.0</td><td>22.0</td><td>22.8</td><td>20.4</td></tr> <tr><td>四角配置</td><td>A4</td><td>9.6</td><td>11.6</td><td>15.7</td><td>16.0</td><td>17.2</td><td>18.4</td><td>19.4</td><td>20.3</td></tr> </table>		器具取付高さ (m)	2.4	3.0	4.4	4.5	5.0	5.5	6.0	6.5	単体配置	A1	5.9	6.9	8.2	8.3	8.7	8.9	6.4	2.0	直線配置	A2	12.7	15.2	19.7	19.9	21.0	22.0	22.8	20.4	四角配置	A4	9.6	11.6	15.7	16.0	17.2	18.4	19.4	20.3	 ■ 非常用照明配置表 <table border="1"> <tr><td>器具取付高さ (m)</td><td>2.4</td><td>3.0</td><td>4.4</td><td>4.5</td><td>5.0</td><td>5.5</td><td>6.0</td><td>6.5</td></tr> <tr><td>単体配置</td><td>A1</td><td>5.9</td><td>6.9</td><td>8.2</td><td>8.3</td><td>8.7</td><td>8.9</td><td>6.4</td><td>2.0</td></tr> <tr><td>直線配置</td><td>A2</td><td>12.7</td><td>15.2</td><td>19.7</td><td>19.9</td><td>21.0</td><td>22.0</td><td>22.8</td><td>20.4</td></tr> <tr><td>四角配置</td><td>A4</td><td>9.6</td><td>11.6</td><td>15.7</td><td>16.0</td><td>17.2</td><td>18.4</td><td>19.4</td><td>20.3</td></tr> </table>		器具取付高さ (m)	2.4	3.0	4.4	4.5	5.0	5.5	6.0	6.5	単体配置	A1	5.9	6.9	8.2	8.3	8.7	8.9	6.4	2.0	直線配置	A2	12.7	15.2	19.7	19.9	21.0	22.0	22.8	20.4	四角配置	A4	9.6	11.6	15.7	16.0	17.2	18.4	19.4	20.3	 ■ 非常用照明配置表 <table border="1"> <tr><td>器具取付高さ (m)</td><td>2.1</td><td>2.2</td><td>2.3</td><td>2.4</td><td>2.5</td><td>2.6</td><td>2.7</td><td>2.8</td></tr> <tr><td>単体配置</td><td>A1</td><td>4.3</td><td>4.4</td><td>4.5</td><td>4.5</td><td>4.6</td><td>4.6</td><td>4.7</td><td>4.7</td></tr> <tr><td>直線配置</td><td>A2</td><td>9.3</td><td>9.7</td><td>10.0</td><td>10.4</td><td>10.6</td><td>10.9</td><td>11.1</td><td>11.4</td></tr> <tr><td>四角配置</td><td>A4</td><td>7.5</td><td>7.7</td><td>8.0</td><td>8.2</td><td>8.5</td><td>8.7</td><td>9.0</td><td>9.2</td></tr> </table>		器具取付高さ (m)	2.1	2.2	2.3	2.4	2.5	2.6	2.7	2.8	単体配置	A1	4.3	4.4	4.5	4.5	4.6	4.6	4.7	4.7	直線配置	A2	9.3	9.7	10.0	10.4	10.6	10.9	11.1	11.4	四角配置	A4	7.5	7.7	8.0	8.2	8.5	8.7	9.0	9.2
器具取付高さ (m)	2.1	2.2	2.3	2.4	2.5	2.6	2.7	2.8																																																																																																																																																																																																				
単体配置	A1	4.2	4.4	4.5	4.6	4.7	4.7	4.8	4.9																																																																																																																																																																																																			
直線配置	A2	9.3	9.6	10.0	10.2	10.6	10.8	11.1	11.3																																																																																																																																																																																																			
四角配置	A4	7.4	7.9	7.9	8.2	8.4	8.7	8.9	9.1																																																																																																																																																																																																			
器具取付高さ (m)	2.1	2.2	2.3	2.4	2.5	2.6	2.7	2.8																																																																																																																																																																																																				
単体配置	A1	4.2	4.5	4.5	4.6	4.7	4.7	4.8	4.9																																																																																																																																																																																																			
直線配置	A2	9.3	9.6	10.0	10.2	10.6	10.8	11.1	11.3																																																																																																																																																																																																			
四角配置	A4	7.4	7.7	7.9	8.2	8.4	8.7	8.9	9.1																																																																																																																																																																																																			
器具取付高さ (m)	2.4	3.0	4.4	4.5	5.0	5.5	6.0	6.5																																																																																																																																																																																																				
単体配置	A1	5.9	6.9	8.2	8.3	8.7	8.9	6.4	2.0																																																																																																																																																																																																			
直線配置	A2	12.7	15.2	19.7	19.9	21.0	22.0	22.8	20.4																																																																																																																																																																																																			
四角配置	A4	9.6	11.6	15.7	16.0	17.2	18.4	19.4	20.3																																																																																																																																																																																																			
器具取付高さ (m)	2.4	3.0	4.4	4.5	5.0	5.5	6.0	6.5																																																																																																																																																																																																				
単体配置	A1	5.9	6.9	8.2	8.3	8.7	8.9	6.4	2.0																																																																																																																																																																																																			
直線配置	A2	12.7	15.2	19.7	19.9	21.0	22.0	22.8	20.4																																																																																																																																																																																																			
四角配置	A4	9.6	11.6	15.7	16.0	17.2	18.4	19.4	20.3																																																																																																																																																																																																			
器具取付高さ (m)	2.1	2.2	2.3	2.4	2.5	2.6	2.7	2.8																																																																																																																																																																																																				
単体配置	A1	4.3	4.4	4.5	4.5	4.6	4.6	4.7	4.7																																																																																																																																																																																																			
直線配置	A2	9.3	9.7	10.0	10.4	10.6	10.9	11.1	11.4																																																																																																																																																																																																			
四角配置	A4	7.5	7.7	8.0	8.2	8.5	8.7	9.0	9.2																																																																																																																																																																																																			

a	避難口誘導灯 (C級)
	LED 公共施設型番: SH1-FRF20P-C
	
b	通路誘導灯 (C級)
	LED 公共施設型番: ST1-FRF22P-C
	

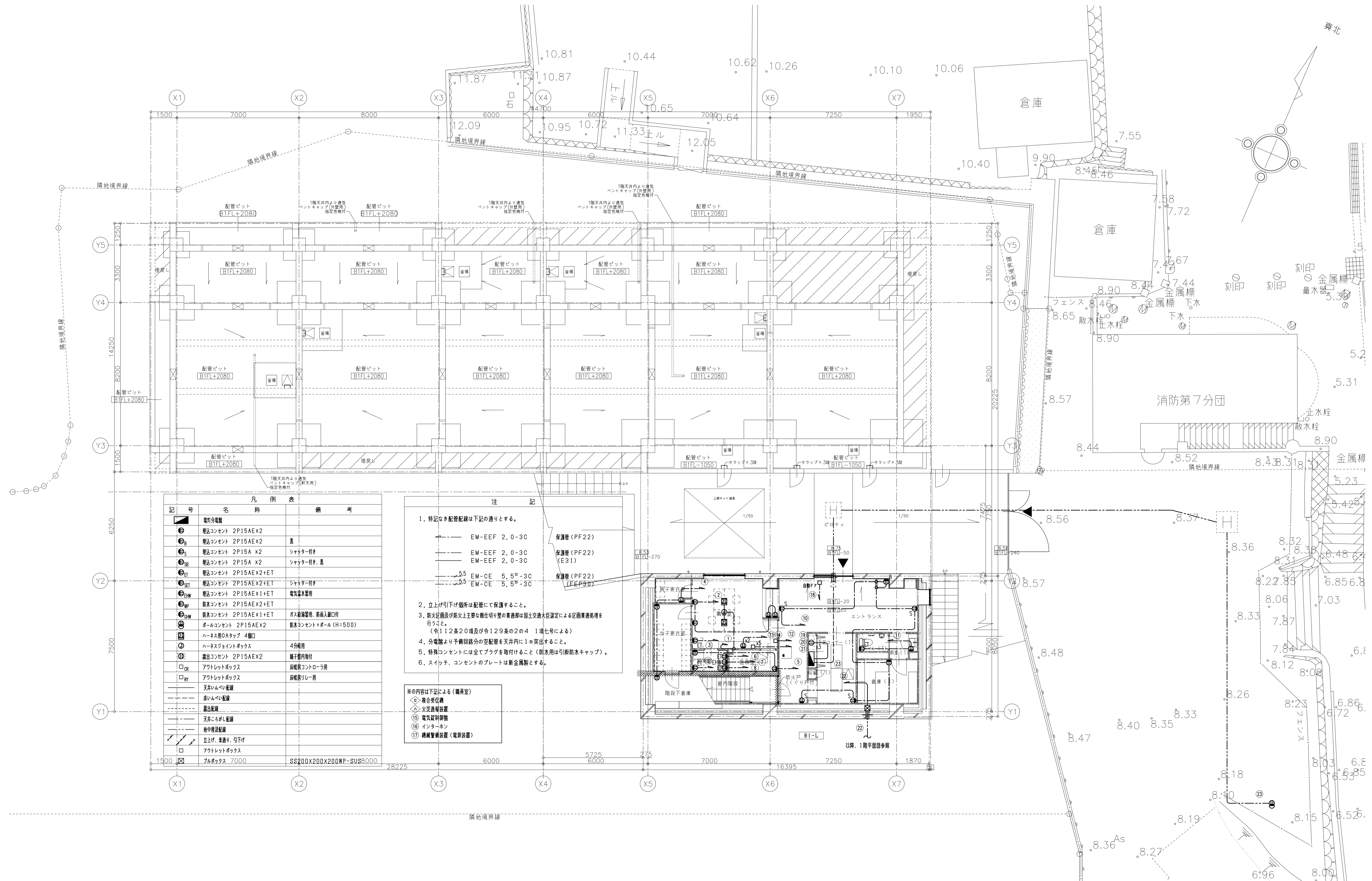


凡 例 表		
記号	名 称	備 考
■	電灯分電盤	
●	非常照明	
●	避難口誘導灯	
■	通路誘導灯	片壁型(矢印の向きは誘導方向を示す)
---	天井いんべい配線	
---	床いんべい配線	
---	露出配線	
---	天井こらがり配線	
---	立上げ、素通り、引下げ	
□	アウトレットボックス	傍記WPは防雨入線プレート付
□	プルボックス	
---	ケーブルラック	

- 注 記
- 特記なき配管配線は下記の通りとする。
 EM-EEF 2.0-30 保護管 (PF22)
 EM-EEF 1.6-30 保護管 (PF22)
 - 立上げ引下げ箇所は配管にて保護すること。
 - 防火区画等の貫通箇所は国土交通大臣認定による区画貫通処理を行うこと。
 - 非常照明の遮断器位置は主遮断器の二次側とし、通常主遮断器は遮断しないものとする。
 - 非常照明器具の構造は、明45建告1830号に適合するものとする。
 - 外壁に取付ける器具及びボックス等は防雨措置を施すこと。



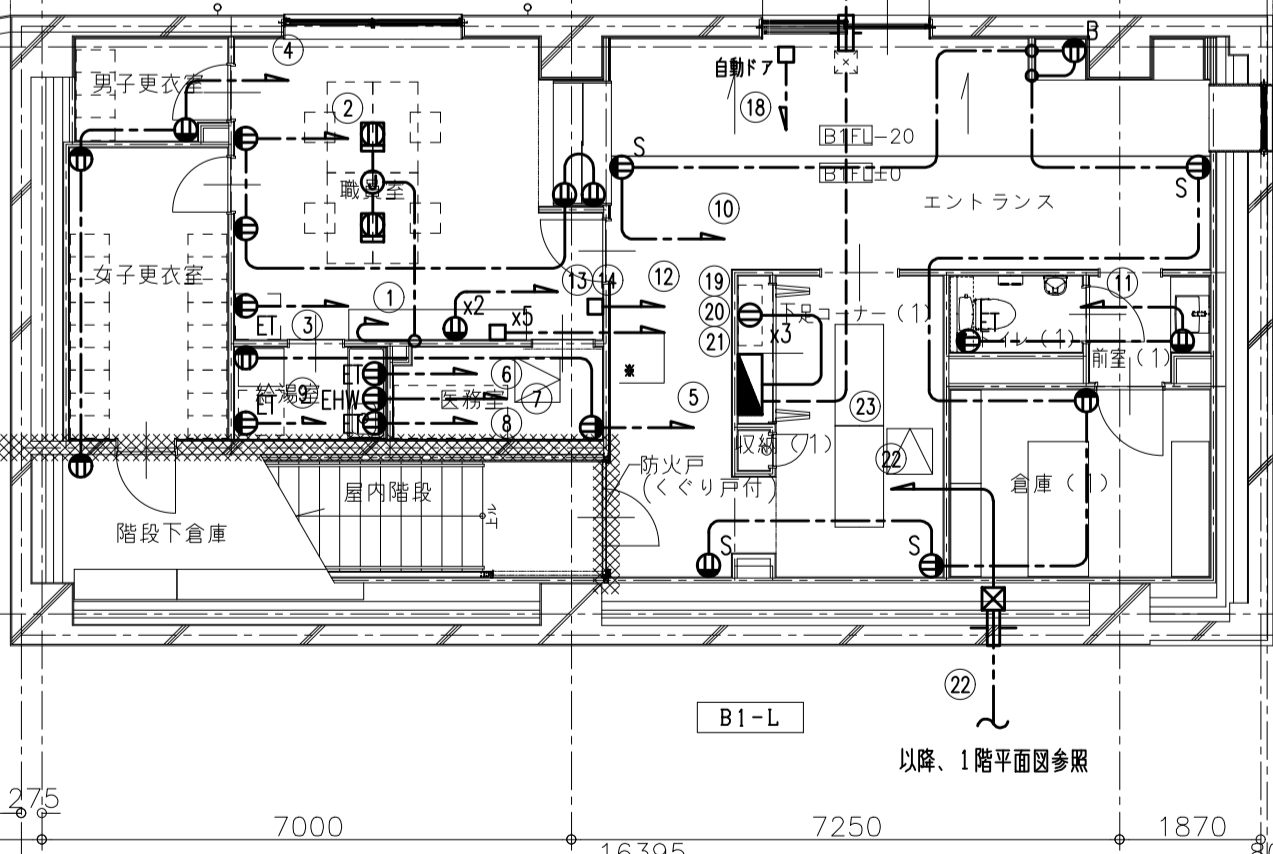
 株式会社 日比野設計 一級建築士事務所 神奈川県知事登録 第2017号 一級建築士 第274650号 伊集 陽子	主任設計: 一級建築士 第33613号 藤部 響子 日比野	Adm. 日比野 Chief Des. 奥水 Des. 木村 Data 26.03	特記 26.03	File No.	工事名 (仮称) 南あみこども園建設等工事	図面名 非常照明・誘導灯設備 1階平面図	Scale	No.
							A1:1/100 A3:1/200	214 Total 236

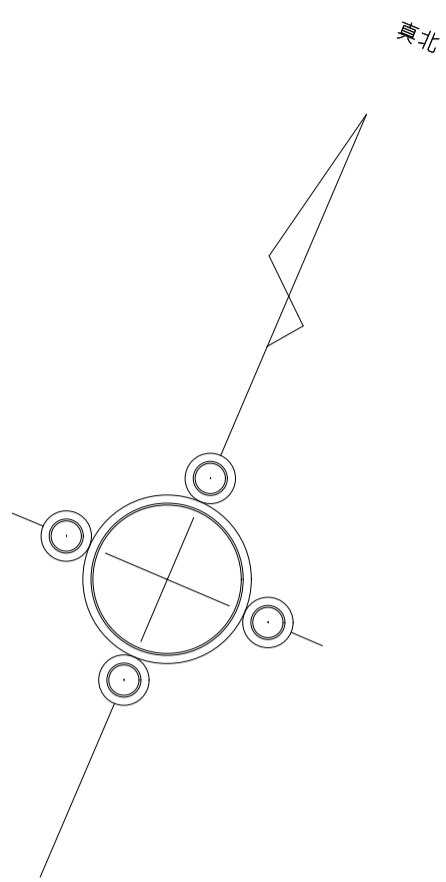
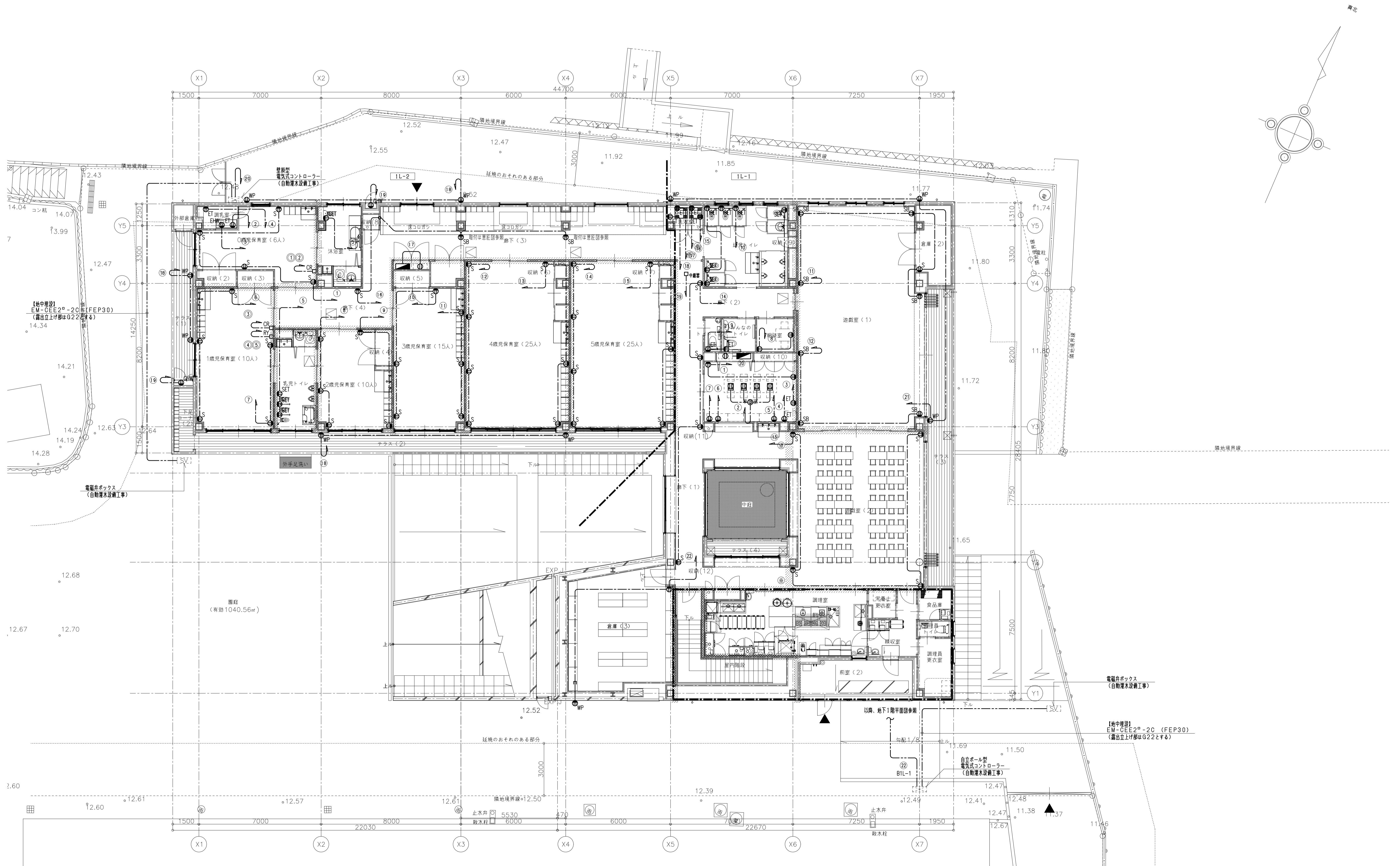


記号	名称	備考
●	電分電盤	
○	埋込コンセント 2P15AEX2	
○	埋込コンセント 2P15AEX2	
○	埋込コンセント 2P15A X2	シャッター付き
○	埋込コンセント 2P15A X2	シャッター付き、黒
○	埋込コンセント 2P15AEX2+ET	
○	埋込コンセント 2P15AEX2+ET	シャッター付き
○	埋込コンセント 2P15AEX1+ET	電気工事用
○	防水コンセント 2P15AEX2+ET	
○	防水コンセント 2P15AEX1+ET	ガス給湯器用、前入線口付
○	ポールコンセント 2P15AEX2	防水コンセント+ポール(H=500)
□	ハネス用OAタップ 4個口	
□	ハネスジョイントボックス	4分岐用
□	露出コンセント 2P15AEX2	壁内取付
□	アクトレットボックス	床版コントロール用
□	アクトレットボックス	床版制御用
□	天井いんべい配線	
□	床いんべい配線	
□	露出配線	
□	天井こぶし配線	
□	地中埋設配線	
□	立上げ、差遣り、引下げ	
□	アクトレットボックス	
□	プルボックス 7000	SS200X200X200WP-SUS8000

- 注記
- 特記なき配管配線は下記の通りとする。
 EM-EEF 2.0-3C 保護管 (PF22)
 EM-EEF 2.0-3C 保護管 (PF22) (E31)
 EM-CE 5.5^o-3C 保護管 (PF22) (EEP30)
 EM-CE 5.5^o-3C
 - 立上げ引下げ箇所は配管にて保護すること。
 - 防火区画及び防火上主要な構造物の貫通部は国土交通大臣認定による区画貫通処理を行うこと。
 (令112条20項及び令129条の2の4 1項七号による)
 - 分電盤より予備回路分の空配管を天井内に1m突出すること。
 - 特殊コンセントには全てプラグを取付けること (防水用は引断防水キャップ)。
 - スイッチ、コンセントのプレートは新金製とする。

- ※の内容は下記による (備付品)
- ① 集合受電機
 - ② 火災通報装置
 - ③ 電気錠付伊路
 - ④ インターホン
 - ⑤ 機械警備装置 (電源装置)

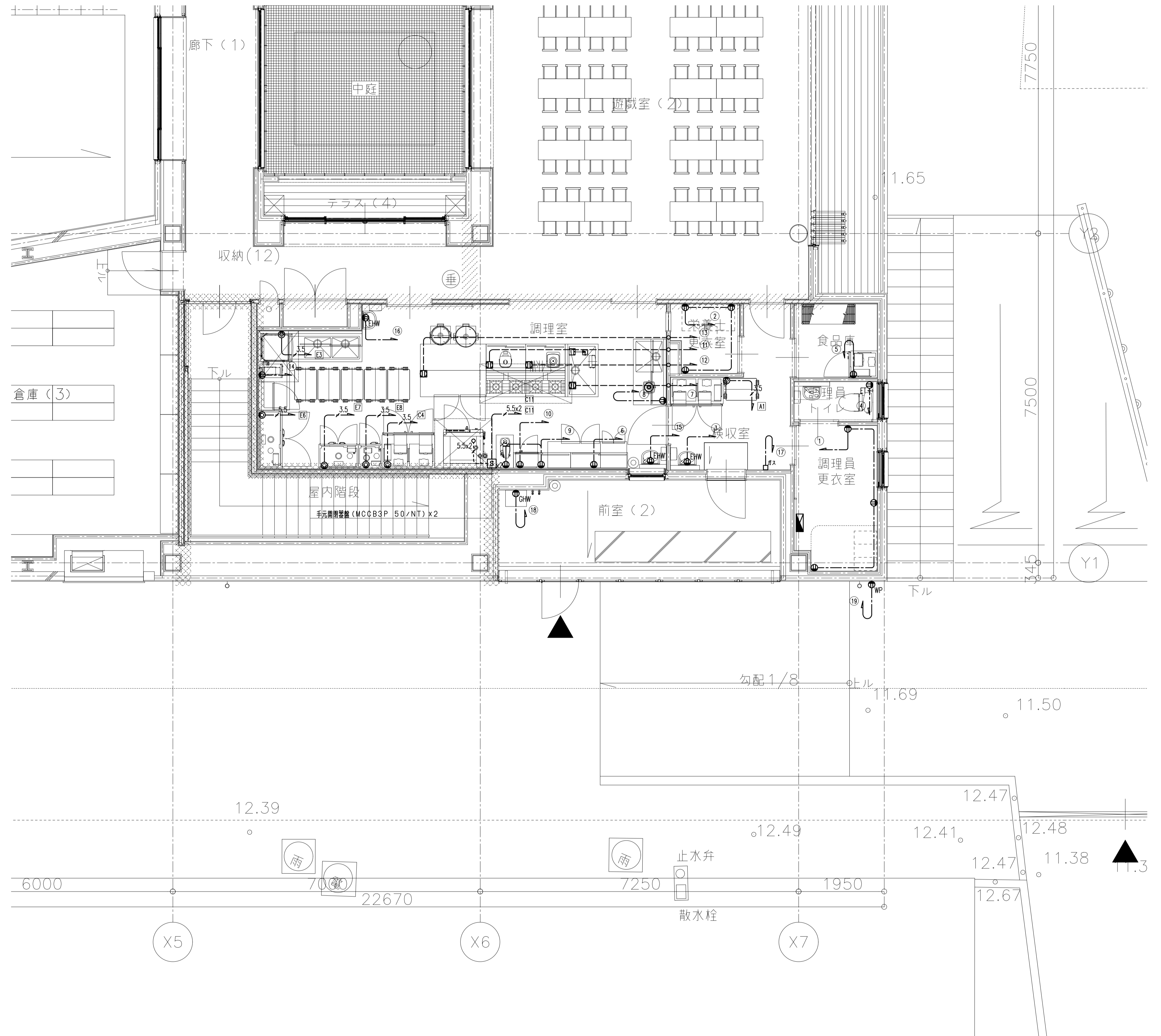




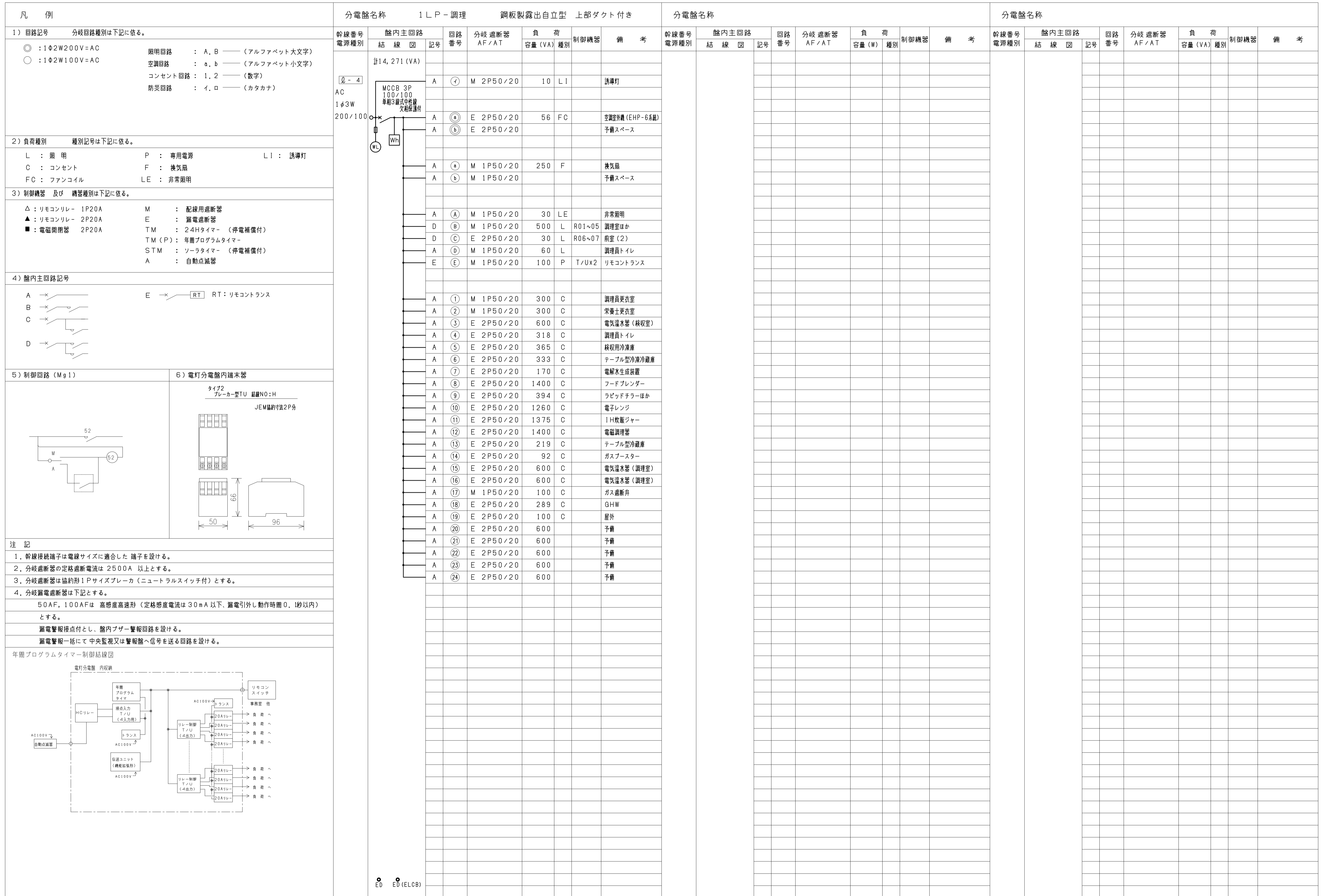
株式会社 日比野設計 <small>HIBINO SEKKEI</small> 一級建築士事務所 神奈川県知事登録 第2017号 一級建築士 第274650号 伊集 陽子	主任設計: 一級建築士 第334613号 藤部 響子 日比野	Adm. 日比野 Chief Des. 奥水 Des. 木村 Data 26.03	特記 26.03	File No. 工事名 (仮称) 南あたまこども園建設等工事	図面名 コンセント設備 1階平面図	Scale A1:1/100 A3:1/200	No. 216 Total 236
						電圧ボックス (自動灌水設備工事) 【地中埋設】 EM-CEE2 [®] -2C (FEP30) (露出上げ部はG22とする)	

凡 例 表		
記 号	名 称	備 考
☑	電灯動力盤	
ⓔ	埋込コンセント 2P15AEX2	
ⓔ _{ET}	埋込コンセント 2P15AEX2+ET	
ⓔ _{ET} _{HW}	埋込コンセント 2P15AEX1+ET	電気温水器用
ⓔ _{WP}	防水コンセント 2P15AEX2+ET	
ⓔ	露出コンセント 2P15AEX2	
ⓔ	引換埋込コンセント 3P20AEX1	250V (防水型)
ⓔ	手元開閉器 MOCB3P50AF/NT	調剤防水型
—○—	電源直つなぎ (バスプレート取付)	
—	天井いんべい配線	
—	床いんべい配線	
—	露出配線	
—	天井こらめし配線	
—	地中埋設配線	
↕	立上げ、差通り、引下げ	
□	アウトレットボックス	
⊠	プルボックス	

注 記		
1. 特記なき配管配線は下記の通りとする。		
—	EM-EEF 2.0-3C	保護管 (PF22)
— ^{3.5}	EM-CE 3.5 ^o -4C	保護管 (PF22)
— ^{5.5}	EM-CE 5.5 ^o -4C	保護管 (PF28)
— ¹⁴	EM-CET 14 ^o E5.5 ^o	保護管 (E 51)
2. 立上げ引下げ箇所は配管にて保護すること。		
3. 防火区画及び防火上主要な壁仕切り壁の貫通部は国土交通大臣認定による区画貫通処理を行うこと。 (令112条20項及び令129条の2の4 1項七号による)		
4. 分電盤より予備回路分の空配管を天井内に1m突出すること。		
5. 調理室内の配線器具にはパッキンなどを取付、防水及び防塵処理を行うこととする。		
6. 特殊コンセントには全てプラグを取付けること (防水用は引換防水キャップ)。		
7. コンセントでシンボルに四角 (ⓔ) を施したものは露出ボックスに取付を示す。		







電話交換設備仕様書

1. 機器仕様

電子交換機本体

(1) ハードウェア方式諸元

- ・制御方式 : 番積プログラム制御方式
- ・通話方式 : 時分割PCM方式
- ・応答方式 : ボタン電話方式(ストレートライン/バーチャルライン)等
- ・処理装置 : 64bit RISC プロセッサ(MPC8308)
- ・主記憶装置 : DDR2-SDRAM(512Mbyte)
- ・バックアップメモリ: SDカード(512Mbyte)
- ・選択信号 : DP(10/20pps)/PB
- ・入力電圧 : AC100V±10V(50/60Hz)
- ・入力電流(交渉値) : 4.0A(定常電流値)
- ・冗長構成 : 一重
- ・環境条件 : 温度 0~40℃(自然空冷)
湿度 10~90%RH(結露なき事)
湿度勾配 5℃/30分以下
- ・呼量 : 1内線あたり呼量 6HCS
- ・線路条件 : 局線 所属局の条件に従う
LDトランク 3000Ω以内
多機能内線 停電用デジタル多機能電話機: 単独40Ω以下、マルチ10Ω以下
標準型デジタル多機能電話機: 単独45Ω以下、マルチ15Ω以下
一般内線 600Ω以内(電話機の直流抵抗を含む)
- ・寸法 : 幅 約400mm、高さ 約640mm 奥行き 約250mm

(2) 番号計画(参考)

- ・特番は1桁~4桁
- ・相手話中の操作時の特番は他の特番と同レベルが使用可能

サービス種別	番号		付与例	備考
	一般TEL	MFT		
内線番号	2桁~5桁	←	2xx	2桁~5桁(混在可)
局線自動発信	特番	[局発信] (オプションキー)	0	
ダイヤル応答	特番	[局発信] (オプションキー)	8	
システム短縮 ダイヤル発信	特番+コード番号	[短縮]+コード番号	54+コード番号	

(3) 収容回線数

	実装	容量	備考
局 線	8ch アナログ局線	4回線	
内 線	多機能内線	8回線	
	一般内線	16回線	128回線
	構内PHSアンテナ	4回線	(最大384)
そ の 他	ページング - -	1回線 - -	

端末電話機他

(4) 端末台数

電話機	数量	備考
(1) 停電用デジタル多機能電話機	2台	24ボタン付き、停電(アナログ回線)対応
(2) 標準型デジタル多機能電話機	3台	24ボタン付き
(3) アナログ一般電話機	8台	フッキング付き
(4) 構内PHSアンテナ	4台	
(5) ラインキー付PHS電話機	2台	8ボタン付き、充電器付き

* 壁掛用品は必要数準備するものとする。

(5) 機能(主なもの)

- A: 外線発信機能
 - ・局線自動発信
 - ・可変短縮ダイヤル
 - ・固定短縮ダイヤル
 - ・局線発信規制
- B: 外線着信機能
 - ・PBXダイヤルイン方式
 - ・追加ダイヤルイン方式
 - ・分散応答方式
 - ・個別着信方式
- C: 内線機能
 - ・内線相互通話
 - ・内線ダイヤルイン
 - ・不在転送
 - ・オートダイヤル
 - ・コールピックアップ
 - ・リモートメンテナンス
 - ・ページング
- D: 多機能電話機能
 - ・短縮ダイヤル
 - ・スピーカ受信
 - ・発信者番号表示
 - ・着信応答前表示

(6) 回線サービスクラス

接続 クラス	局線 国際	局線 全市外	局線 特定市外	局線 市内	局線着信	専用線	内線相互
超 特 甲	○	○	○	○	○	○	○
超 甲	△	○	○	○	○	○	○
準 特 甲	△	△	○	○	○	○	○
甲	△	△	△	○	○	○	○
準 甲	△	△	△	△	○	○	○
乙	x	x	x	x	x	○	○
丙	x	x	x	x	x	x	○

(7) PHS電話機仕様

- 交換方式
 - ・制御方式 : 番積プログラム制御方式
 - ・通話方式 : PCM時分割スイッチ
 - ・無線制御方式 : 第2世代コードレス電話システム規格(RCR STD-28準拠)
- PHSアンテナ仕様
 - ・接続芯数 : 2W
 - ・接続チャンネル数/BS数 : 1BSあたりPS3台使用可能
 - ・ゾーン範囲(半径) : 屋内50m、屋外100m(使用環境による)
- PHS電話機仕様
 - ・無線周波数 : 1.895~1.918GHz
 - ・送信電力 : 10mW

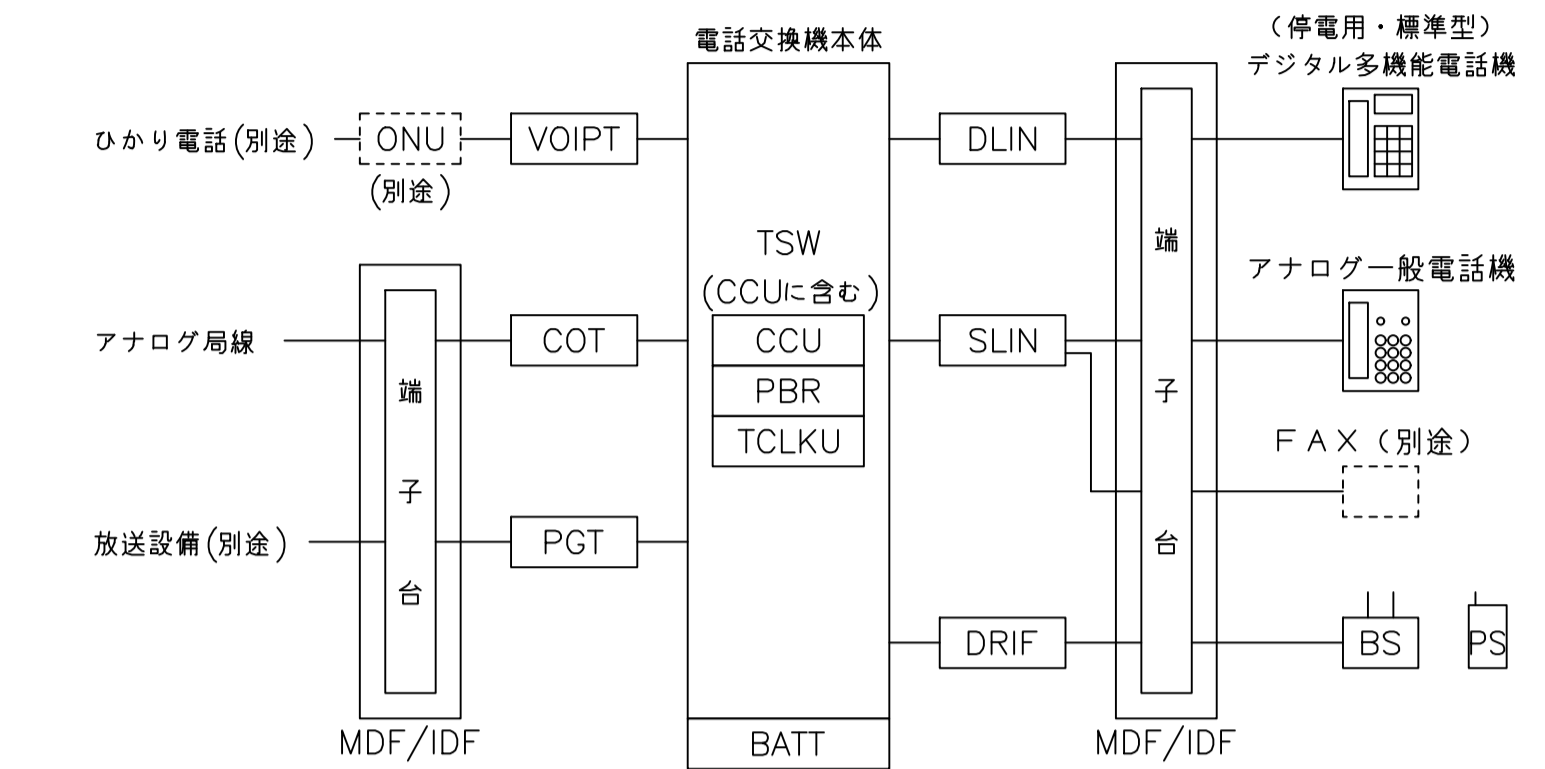
(8) 本配線盤

- ・本配線盤はB1X端子とし、端子数は必要数を実装するものとする。

(9) 電源装置

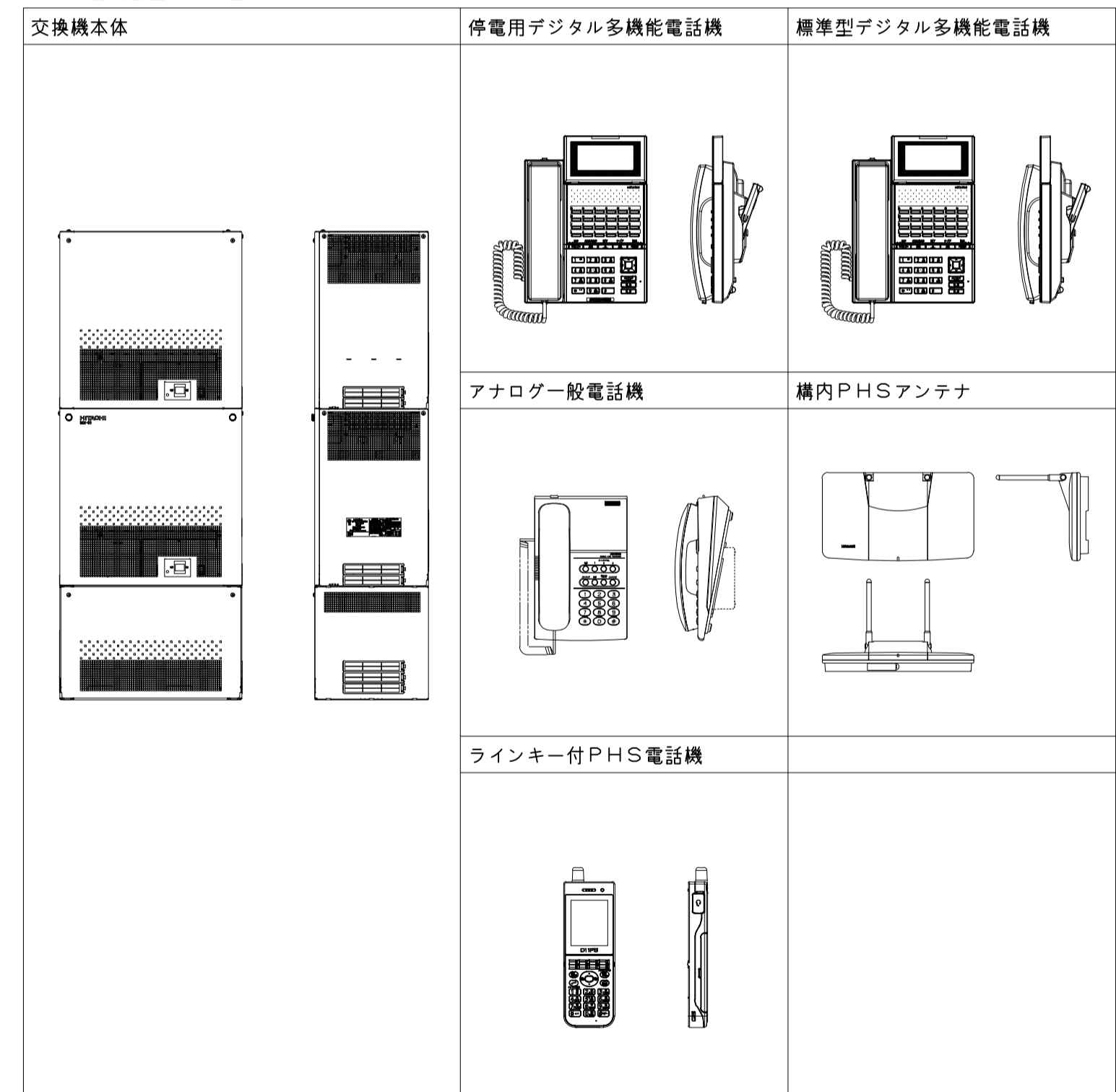
- ・電源装置は一体型とし、停電時耐力は3時間とする。

2. 中継方式



略称	名称	略称	名称	略称	名称
ONU	光回線終端装置(別途)	TSW	時間スイッチ	DLIN	デジタルライン回路
VOIPT	光電話回線直取トランク	CCU	中央処理装置	SLIN	アナログライン回路
COT	アナログ局線トランク	PBR	PB信号受信器	DRIF	構内PHS接続回路
PGT	ページングトランク	TCLKU	クロック同期ユニット	BS	構内PHSアンテナ
-	-	BATT	停電用バッテリー	PS	構内PHS電話機

3. 機器概観図(参考図)



情報通信網設備仕様書

1 概要

1. 設備概要

- 1) 施設全体で園内フリーWiFi-F1を利用可能なシステム構築する。
- 2) MDFにルータを設置し、各端子盤にUTPケーブルを敷設する。
- 3) MDFおよび各端子盤にPoE対応のスイッチングHUBを設置し、各々の無線LANアクセスポイントおよび情報モジュラジャックまでUTPケーブルを敷設する。
- 4) スwitchングHUBは接続する無線LANアクセスポイント全てを受電可能な給電容量を見込むこと。
- 5) 配線ケーブルは全てツイストペアケーブル(Cat.6以上)を使用する。
- 6) ルータ、スイッチングHUB、無線LANアクセスポイントはシステム構築までを本工事とする。
- 7) LG-WAN用ネットワークは、MDFから1T-1、1T-1から栄養士更衣室まで空配管(PF22)を用意しプランクプレート取付とする。またMDFから職員室OAフロア内まで空配管(PF22)を用意する。

2. 幹線及び支線システム仕様

本配線システムはANSI/TIA568-C, 2-1およびISO/IEC11801:2nd Editionで規格化のカテゴリ6ノクラスEチャンネル性能に準拠した部材を用いて、システムのEnd-to-Endにおいてもカテゴリ6の伝送機能を満たした品質であること。

1) 配線部材

システムを構成する配線部材はカテゴリ6以上を対応とし、各部材はシステム品質を満たすためメーカーを統一すること。

- 配線ケーブル：4対非シールドツイストペアケーブル(以下UTP4P)で配線すること。
- 情報モジュラプラグ：8極8芯モジュラプラグ(RJ-45)とする。
- 情報モジュラジャック：シャッター等の防塵対策を施した8極8芯モジュラジャック(RJ-45)とする。
- モジュラーコード：接続切替えが容易なモジュラーコードを用意すること。

2) 施工

- スイッチングHUB～各々の情報モジュラジャック、及び無線LANアクセスポイント間はスター状に配線し、配線長が90m以内に収まること。
- 敷設によりケーブルの品質・性能を低下させないこと。
- 電力ケーブルと並行する場合、15cm以上の離隔を保つこと。ただし、配線経路が金属で構成されている場合はその限りではない。
- 無線LANアクセスポイントは廊下芯の天井面に露出設置とする。また、天井面のケーブル開口の径はケーブルが通る程度の大きさφ10mm程度とする。

3) 試験

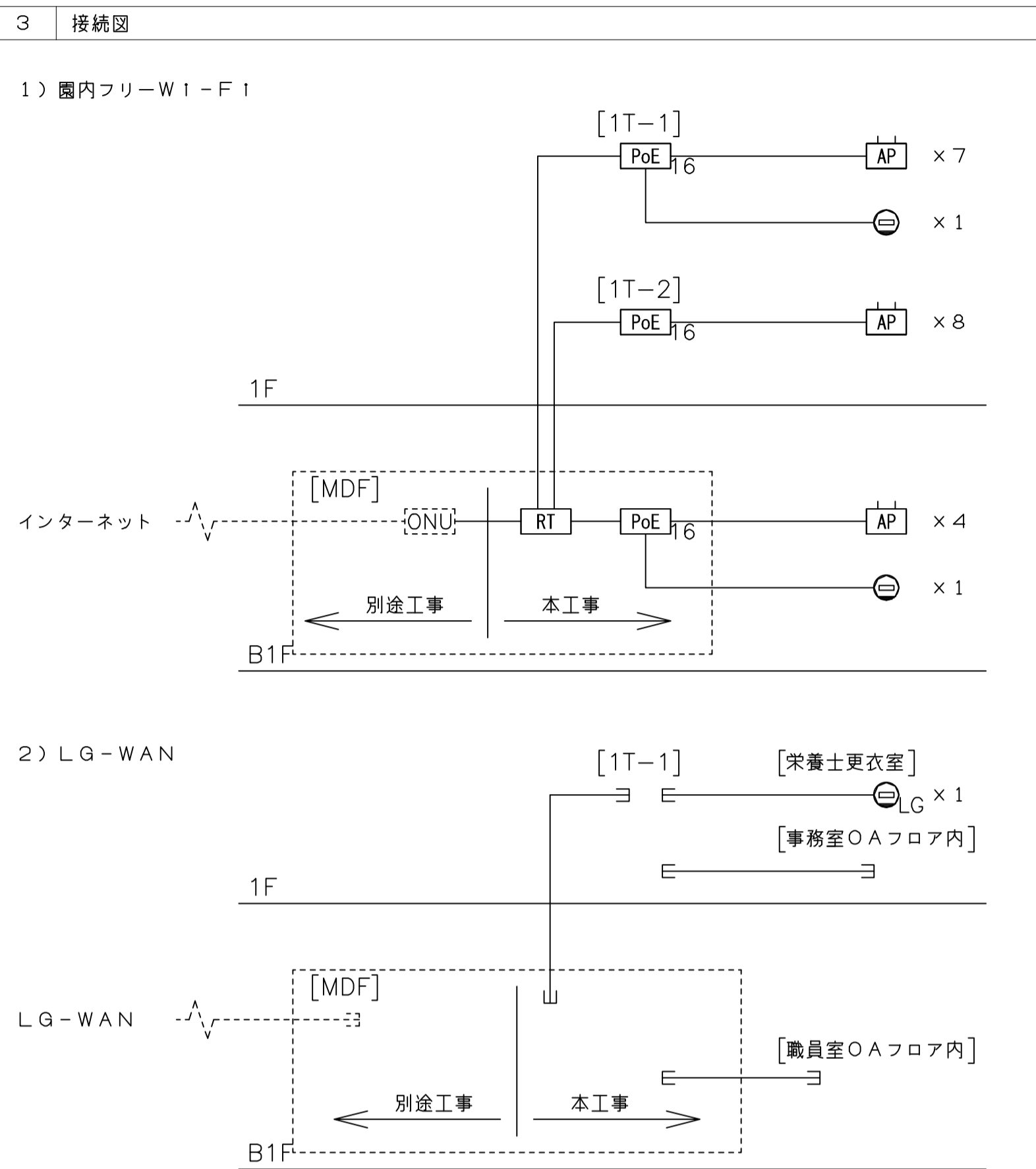
- ケーブル結線によりシステムとしての品質・性能を低下させないこと。
- ケーブル試験はLANケーブル試験装置を用いてCat.6以上の性能を満たすことを確認すること。

4) その他

- 試験結果は電子データ、及び書類として提出すること。
- 施工後、配線管理が簡単に行えるように、モジュラプラグへのラベリングを実施し、配線管理資料を作成すること。

2 ネットワーク機器台数

機器	数量	備考
(1) ルーター	1台	MDF
(2) スwitchングHUB (PoE16ポート)	3台	MDF、1T-1、1T-2
(3) 無線LANアクセスポイント	19台	B1F:4台、1F:15台



4 機器姿図

(1) ルーター [RT]

ポート	WAN:10/100/1000BASE-T×1 LAN:10/100/1000BASE-T×4
主な機能	VLAN, PPPoE, IPoE, DHCPサーバー、管理コンソールなど
電源	AC100~240V(50/60Hz)
平均消費電力	11W(最大17W)
環境条件	動作時温度:0~50℃、動作時湿度:5~90%(結露なきこと)
外形寸法・質量	210(W)×220(D)×42.5(H)mm(突起部含まず) 1.4kg

(2) スwitchングHUB (PoE16ポート) [PoE]

ポート	10/100/1000BASE-T(PoE-OUT)×16, SFPポート×2
主な機能	VLAN, ループガード、ポートランキング、PoE+給電など
給電機能	最大給電:30W(1ポートあたり)、247W(総量全体)
電源	AC100~240V(50/60Hz)
平均消費電力	150W(最大330W)
環境条件	動作時温度:0~50℃、動作時湿度:5~90%(結露なきこと)
外形寸法・質量	341(W)×231(D)×44(H)mm(突起部含まず) 3.0kg

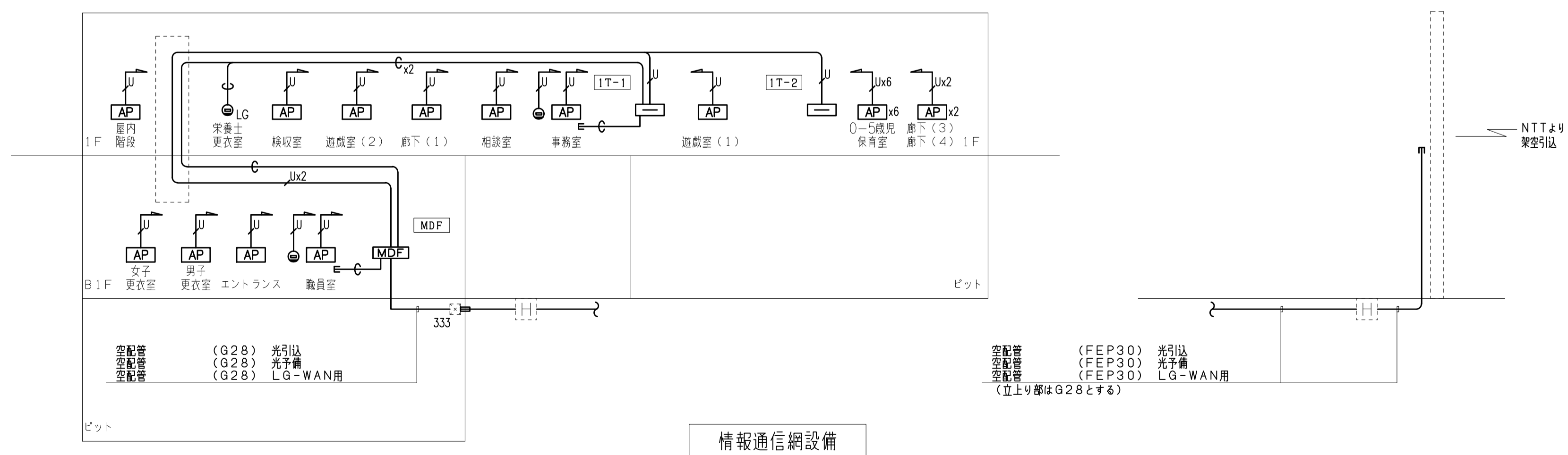
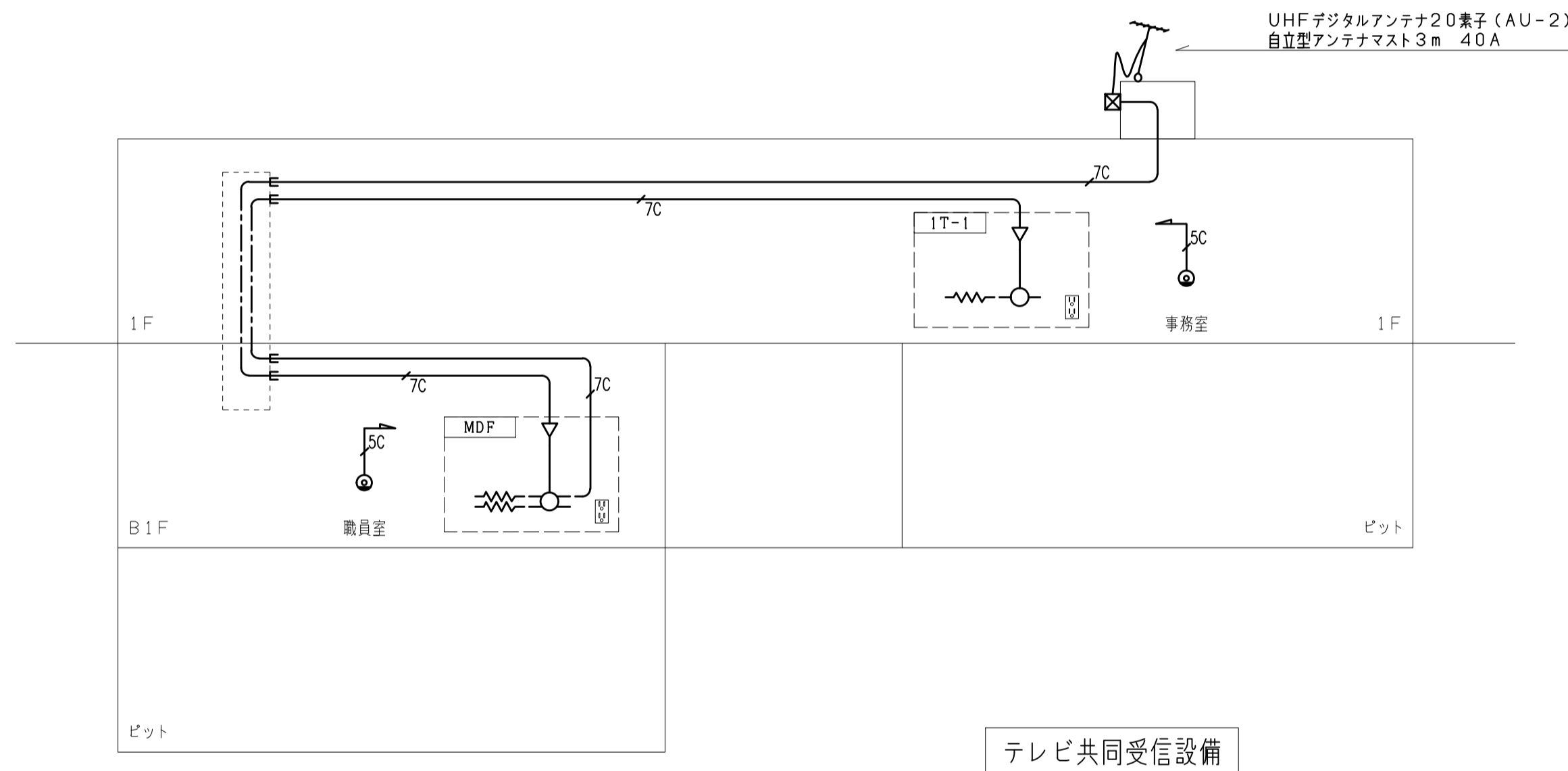
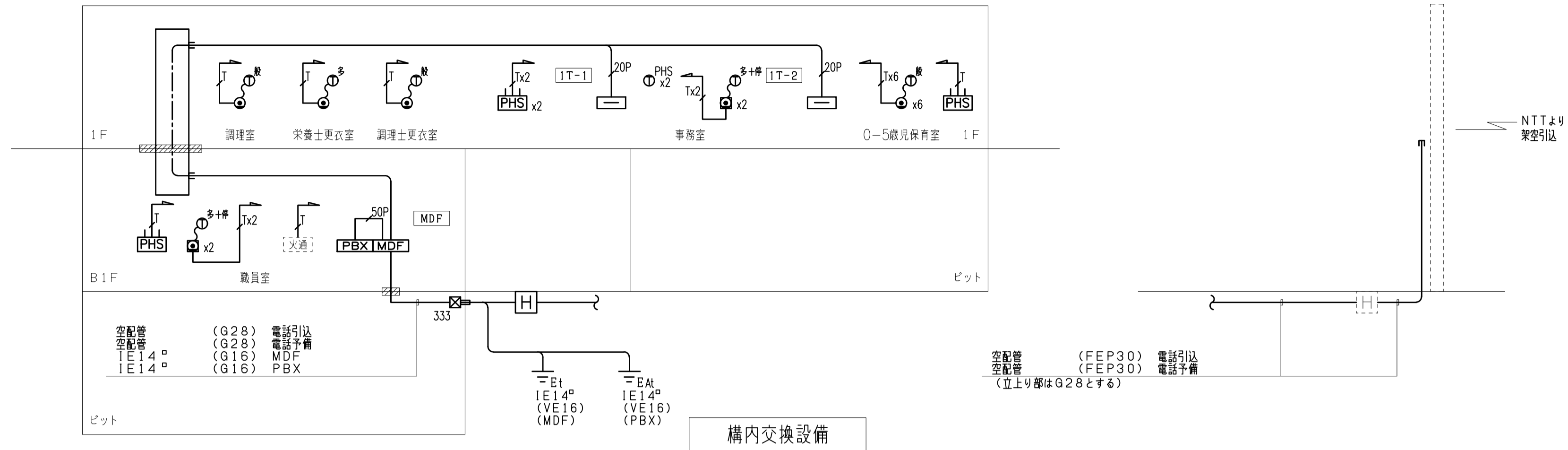
(3) 無線LANアクセスポイント [AP]

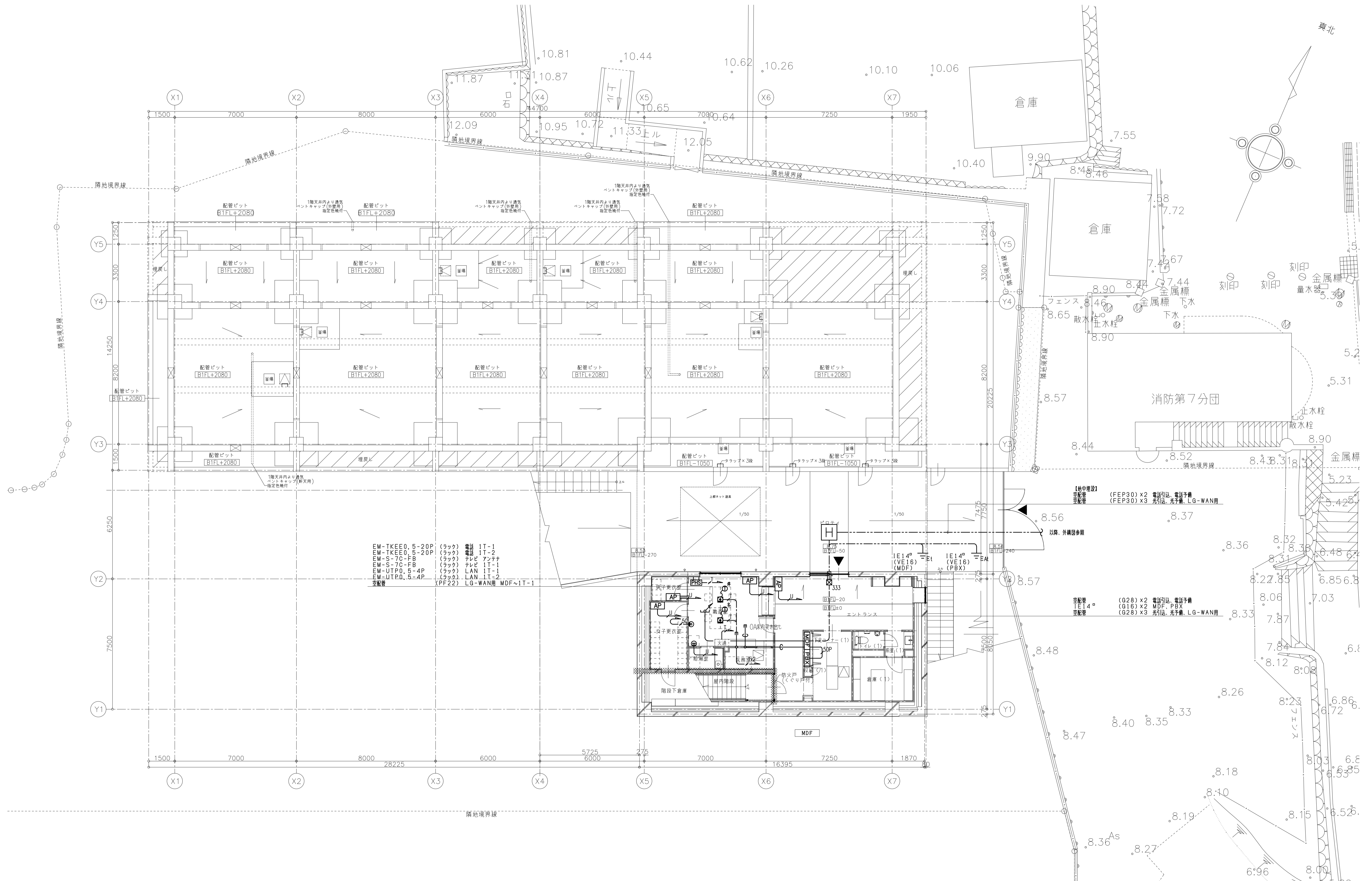
有線ポート	100/1000/2.5G/5GBASE-T(PoE-IN)×2
無線標準規格	IEEE802.11a/b/g/n/ac/ax
アンテナ	2.4GHz/5GHz:4本、5GHz:4本 本体内蔵
主な機能	バーチャルアクセスポイント、VLAN、PoE+受電など
平均消費電力	19W(最大24W)
環境条件	動作時温度:0~50℃、動作時湿度:5~90%(結露なきこと)
外形寸法・質量	200(W)×240(D)×45(H)mm(突起部含まず) 1.2kg

記号	名称	備考
[MDF]	弱電主端子盤	銅板製自立型
[PBX]	電話交換機	
[]	弱電端子盤	銅板製自立型
[火通]	火災通報装置	別途火災報知設備工事
⊙	壁付電話用アウトレット	6極4芯×1
⊙	OA床電話用アウトレット	6極4芯×1
⊙	一般電話機	
⊙	多機能電話機表示付2.4芯	
⊙	多機能電話機表示付2.4芯	停電用
⊙	ラインキー付きPHS電話機	
[PHS]	構内PHSアンテナ	
⊙	テレビ端子(2端子形)	SH-77F
⊙	増幅器	SH・UF-1
⊙	2分配器	SH-D2
⊙	4分配器	SH-D4
~	ダミー抵抗	
[AP]	アクセスポイント	
⊙	壁付AP用アウトレット	8極8芯×1
⊙	壁付AP用アウトレット	ブラックプレート取付
[H]	ハンドホール	
[H]	ハンドホール	幹線設備工事
[]	ケーブル埋設機	
---	天井いんべい配線	
---	床いんべい配線	
---	露出配線	
---	天井ころがし配線	
↑	立上げ、素通り、引下げ	
□	アウトレットボックス	傍記WPは防雨入線プレート付
⊠	プルボックス	
⊠	ケーブルラック	
////	防火区画貫通処理	

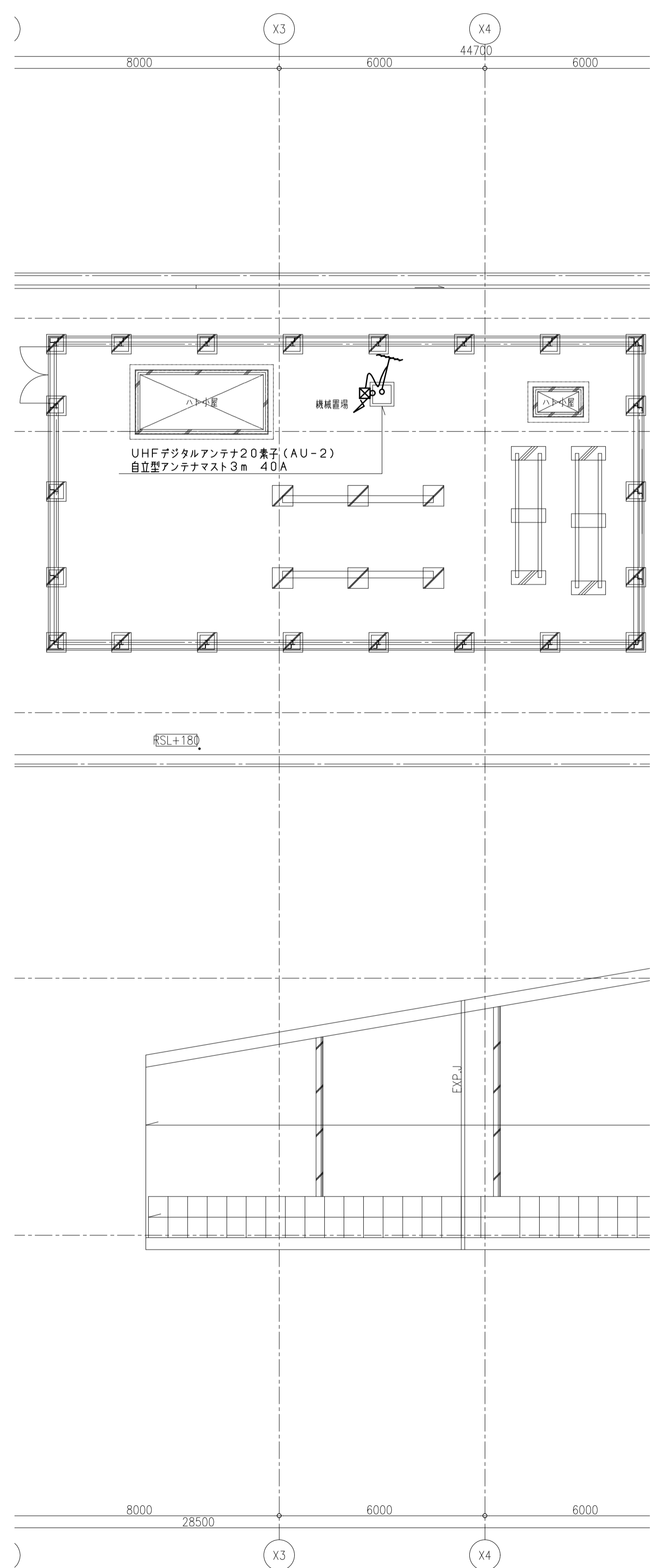
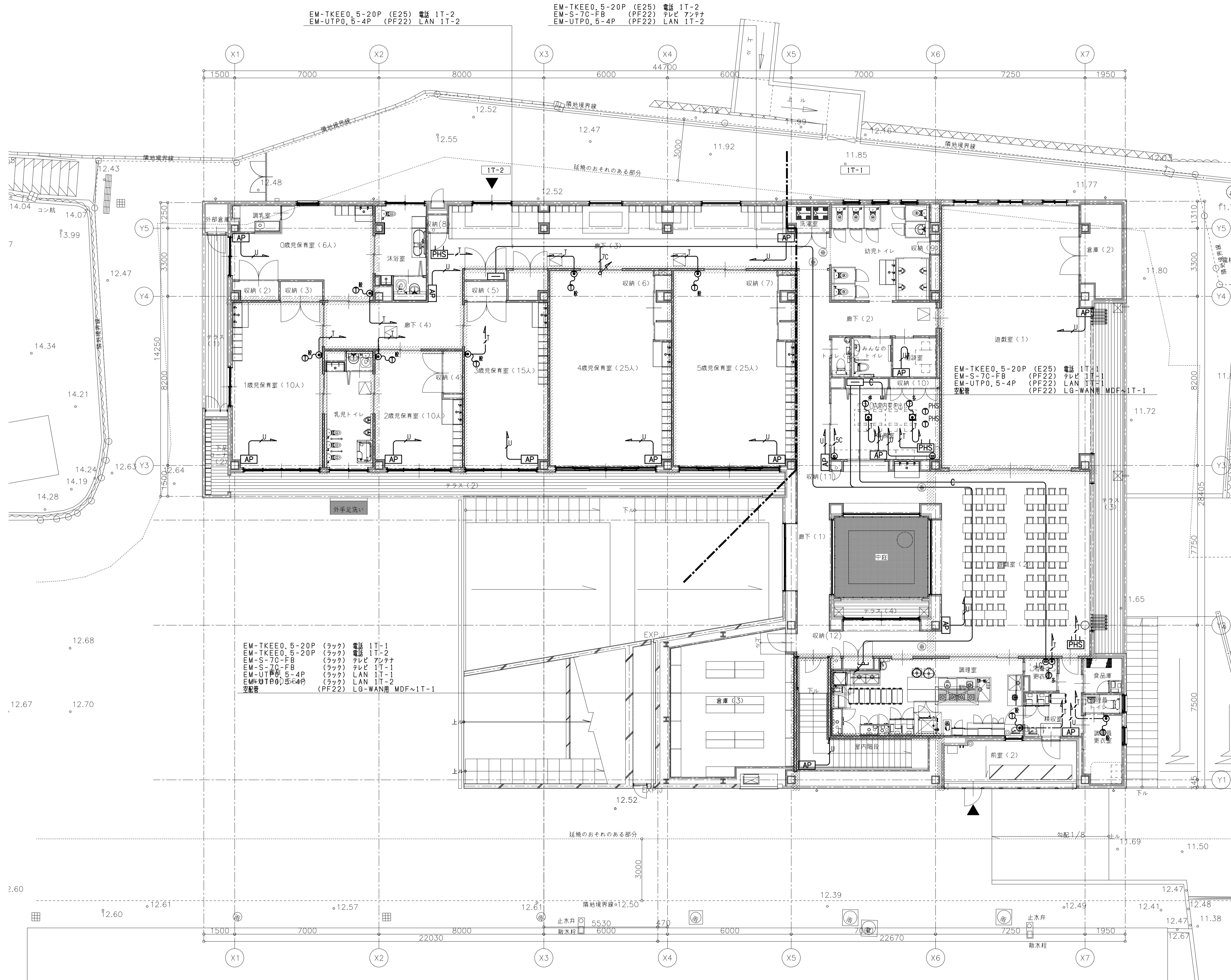
注 記		
1. 特記なき配管配線は下記の通りとする。 (構内交換設備)		
EM-EBT0, 65-2P	保護管 (PF16)	
EM-EBT0, 65-2P	(PF16)	
EM-TKEED, 5-20P	(E25)	
EM-TKEED, 5-50P	(E39)	
(テレビ共同受信設備)		
EM-S-5C-FB	保護管 (PF16)	
EM-S-7C-FB	(PF22)	
(構内情報通信網設備)		
EM-UTP0, 5-4P (Cat6)	(PF22)	
空配管	(PF22)	
2. 立上げ引下げ箇所は配管にて保護すること。		
3. 防火区画及び防火上主要な障仕切り壁の貫通部は国土交通大臣認定による区画貫通処理を行うこと。		
4. 端子盤は銅板製とし、各設備毎にセパレータを設けること。		
5. コンセント・電話・テレビを同一のボックスとする場合は、セパレータ付とする。		
6. 外壁に取付ける機器及びボックスは防露措置を施し配管は上部接続とすること。		
7. 特記なきケーブルラックはZM-300Aとする。		
8. 空配管には呼び線を見込むこと。		
9. G管は溶融亜鉛めっきを施したものとすること。		
10. ハンドホール寸法は下記とする。 [H] : H, H 900 ^φ × 900H (重耐蓋600 ^φ 付)		
11. プルボックスは下記によること。 ⊠ 333:300×300×300WP-SUS		

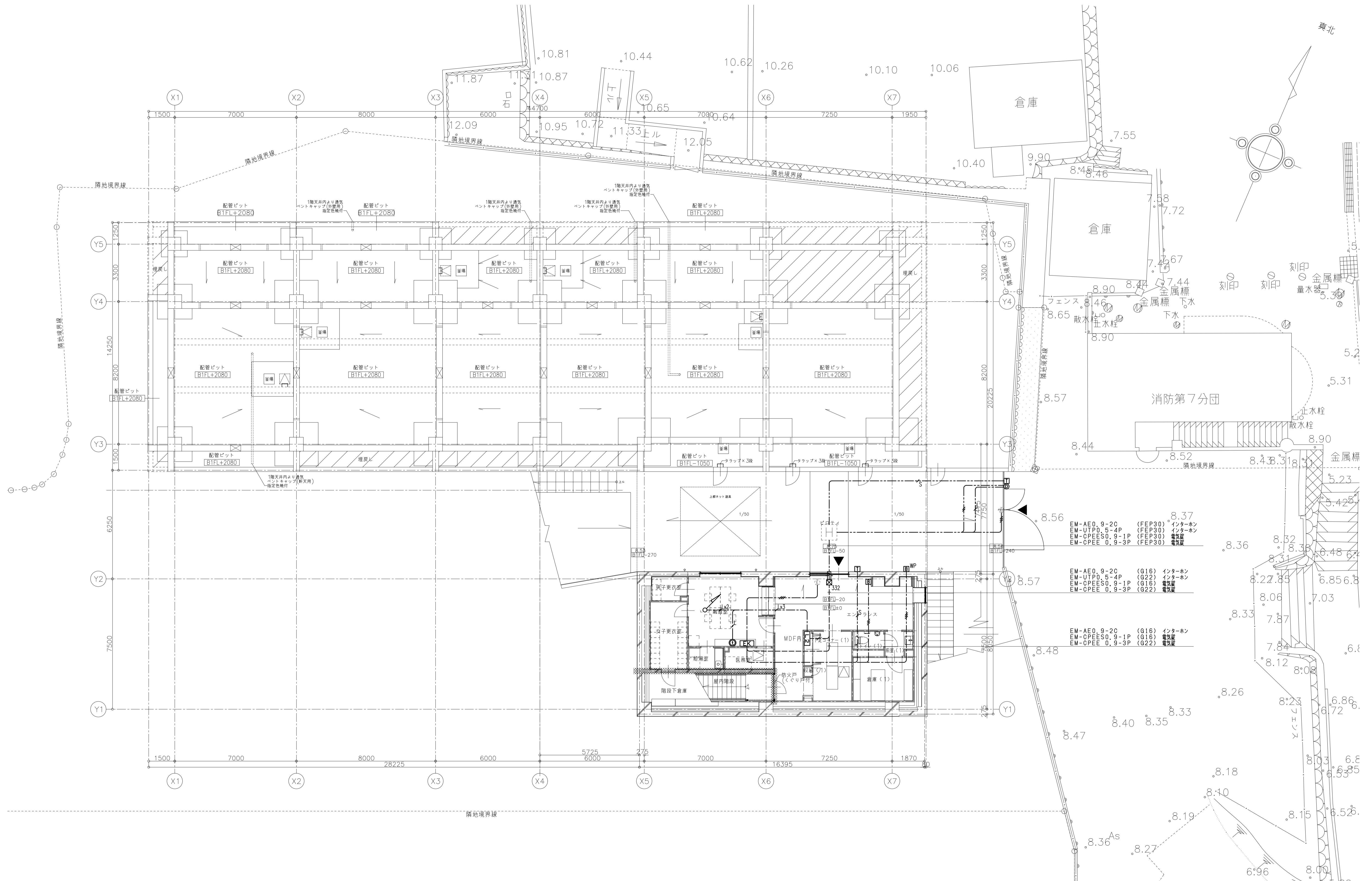
設備名称	電話	LAN	LG-WAN	テレビ	インターホン	放送	予備
MDF	50P 保安器スペース10P	ルーター HUB 16ポート	HUB 8ポート スペース	増幅器×1 4分配器×1 露出コンセント2P15AE×2+ET	HUB 8ポート 露出コンセント2P15AE×2+ET	10P	10P
1T-1	20P	HUB 16ポート	-	増幅器×1 2分配器×1 露出コンセント2P15AE×2+ET	-	10P	10P
1T-2	20P	HUB 16ポート	-	-	-	10P	10P



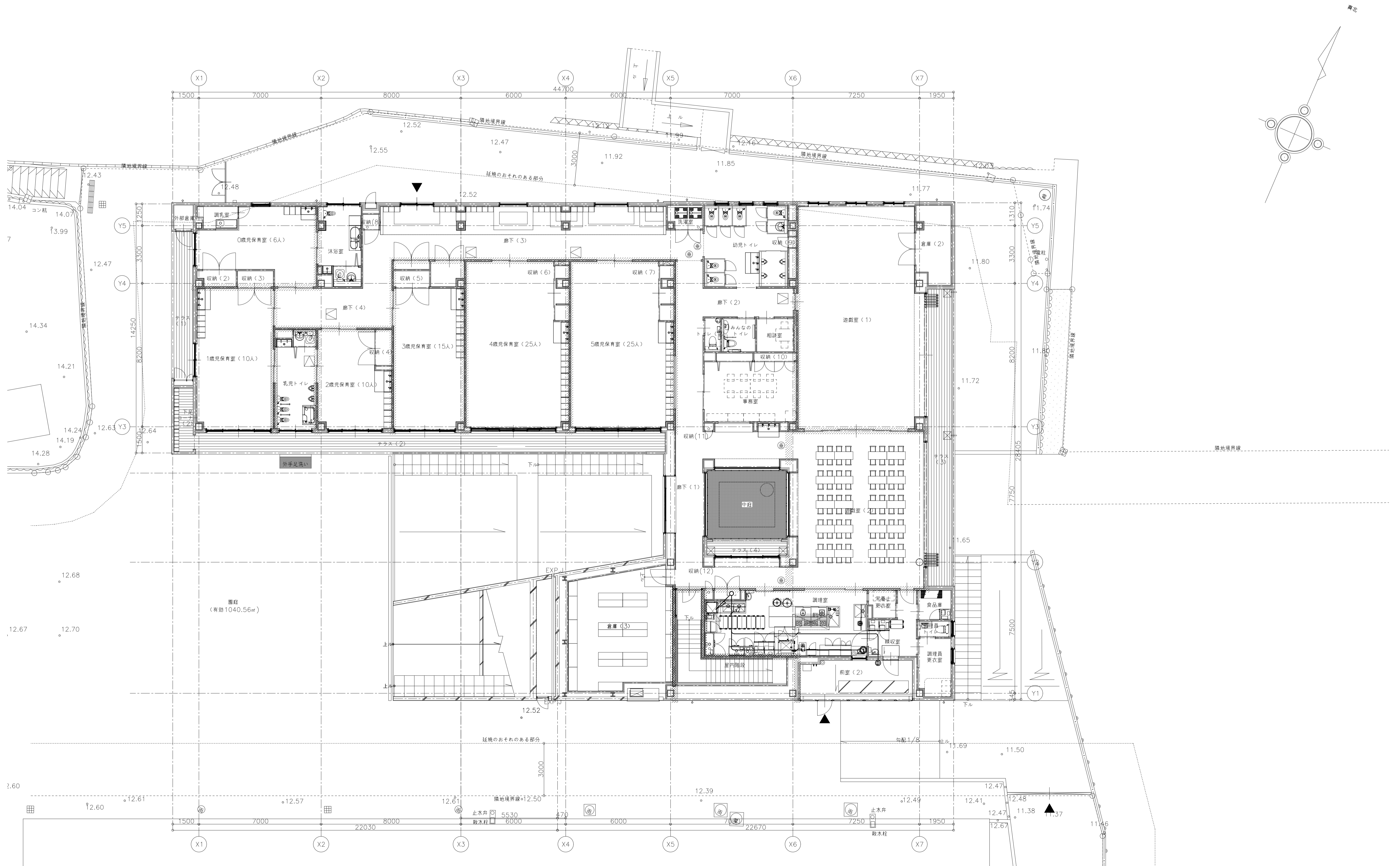


- EM-TKEE0.5-20P (ラック) 電話 1T-1
- EM-TKEE0.5-20P (ラック) 電話 1T-2
- EM-S-7C-FB (ラック) テレビ アンテナ
- EM-S-7C-FB (ラック) テレビ 1T-1
- EM-UTP0.5-4P (ラック) LAN 1T-1
- EM-UTP0.5-4P (ラック) LAN 1T-2
- 空配管 (PF22) LG-WAN用 MDF~1T-1

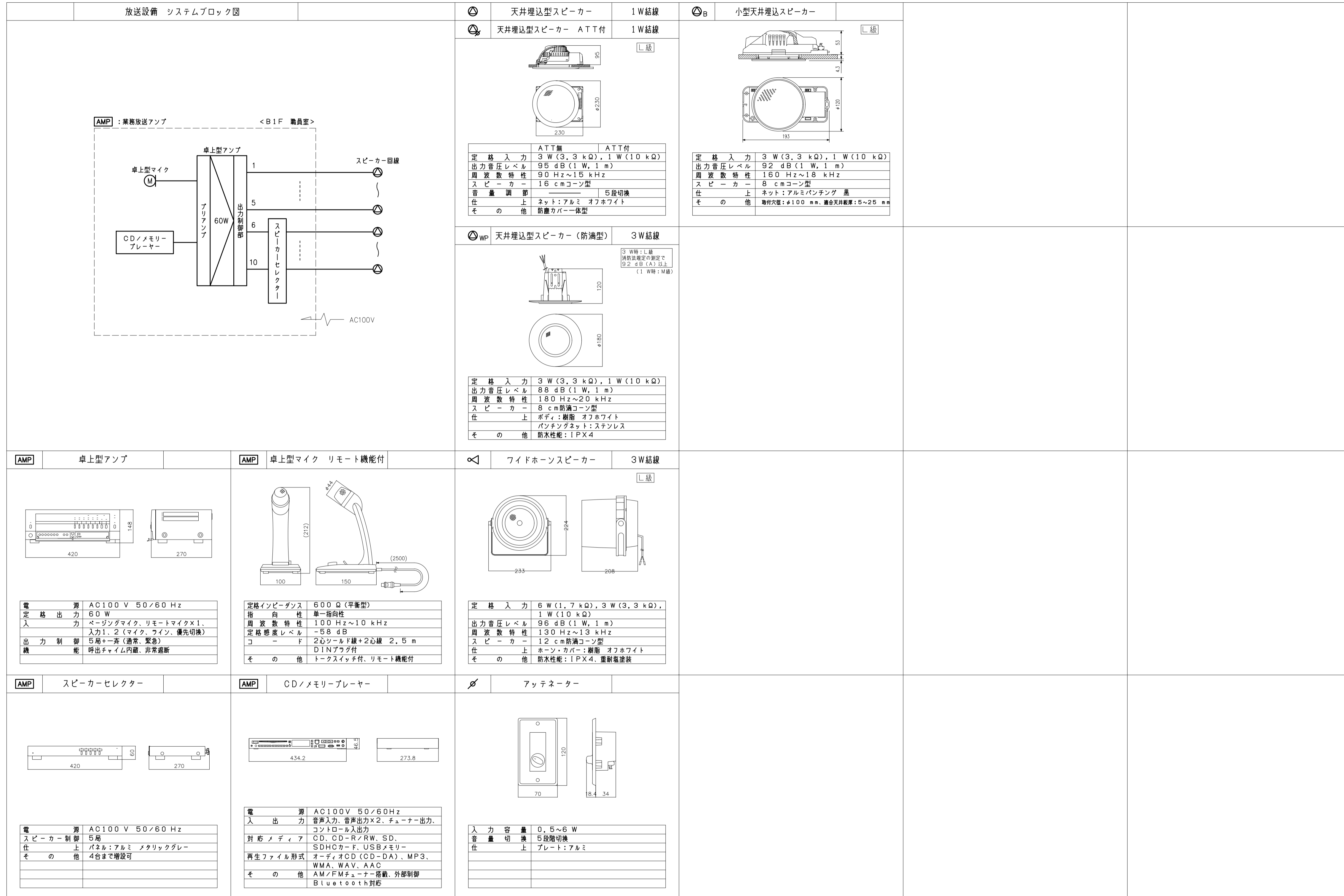




株式会社 日比野設計 一級建築士事務所 神奈川県知事登録 第2017号 一級建築士 第274650号 伊集 陽子	日比野 奥水 木村 26.03	Adm. Chief Des. Des. Deta 特記	日比野 奥水 木村 26.03	設計設計: 一級建築士 第334613号 藤部 響子	工事名 (仮称) 南あたまこども園建設等工事	図面名 インターホン・電気錠設備 地下1階平面図	図面No. A1:1/100 A3:1/200	No. 226 Total 236



株式会社 日比野設計 <small>一級建築士事務所 神奈川県知事登録 第2017号 一級建築士 第274650号 伊集 肇子</small>	主任設計: 一級建築士 第33613号 藤部 響子 日比野	Adm. 日比野 Chief Des. 奥水 Des. 木村 Deta. 26.03	特記 26.03	File No.	工事名 (仮称) 南あたまこども園建設等工事	図面名 インターホン・電気設備 1階平面図	Scale A1:1/100 A3:1/200	No. 227 Total 236



天井埋込型スピーカー 1W結線

天井埋込型スピーカー A T T付 1W結線

	ATT無	ATT付
定格入力	3 W (3.3 kΩ), 1 W (10 kΩ)	
出力音圧レベル	95 dB (1 W, 1 m)	
周波数特性	90 Hz~15 kHz	
スピーカー	16 cmコンソ型	
音量調節		5段切換
仕上	ネット: アルミ オフホワイト	
その他	防塵カバー一体型	

小型天井埋込スピーカー

定格入力	3 W (3.3 kΩ), 1 W (10 kΩ)
出力音圧レベル	92 dB (1 W, 1 m)
周波数特性	160 Hz~18 kHz
スピーカー	8 cmコンソ型
仕上	ネット: アルミバンチング 黒
その他	取付穴径: φ100 mm, 適合天井厚: 5~26 mm

WP 天井埋込型スピーカー (防滴型) 3W結線

定格入力	3 W (3.3 kΩ), 1 W (10 kΩ)
出力音圧レベル	88 dB (1 W, 1 m)
周波数特性	180 Hz~20 kHz
スピーカー	8 cm防滴コンソ型
仕上	ボディ: 樹脂 オフホワイト バンチングネット: ステンレス
その他	防水性能: IPX4

AMP 卓上型アンプ

電源	AC100 V 50/60 Hz
定格出力	60 W
入力	ステレオマイク、リモートマイク×1、 入力1、2 (マイク、ライン、優先切換)
出力制御	5層+1音 (通常、緊急)
機能	呼びチャイム内蔵、非常遮断

AMP 卓上型マイク リモート機能付

定格インピーダンス	600 Ω (平衡型)
指向性	単一指向性
周波数特性	100 Hz~10 kHz
定格感度レベル	-58 dB
コード	2芯シールド線+2芯線 2.5 m
その他	DINプラグ付 トークスイッチ付、リモート機能付

フォイドホーンスピーカー 3W結線

定格入力	6 W (1.7 kΩ), 3 W (3.3 kΩ), 1 W (10 kΩ)
出力音圧レベル	96 dB (1 W, 1 m)
周波数特性	130 Hz~13 kHz
スピーカー	12 cm防滴コンソ型
仕上	ホーン・カバー: 樹脂 オフホワイト
その他	防水性能: IPX4, 重新塗装

AMP スピーカーセレクター

電源	AC100 V 50/60 Hz
スピーカー制御	5層
仕上	パネル: アルミ メタリックグレー
その他	4台まで増設可

AMP CD/メモリープレーヤー

電源	AC100 V 50/60 Hz
入出力	音声入力、音声出力×2、チューナー出力、 コントロール入出力
対応メディア	CD、CD-R/RW、SD、 SDHCカード、USBメモリー
再生ファイル形式	オーディオCD (CD-DA)、MP3、 WMA、WAV、AAC
その他	AM/FMチューナー搭載、外部制御 Bluetooth対応

アッテネーター

入力容量	0.5~6 W
音量切換	5段階切換
仕上	プレート: アルミ

凡例

- AMP : 業務放送アンプ
- ⊙ : 天井埋込型スピーカー
- ⊙B : 天井埋込型スピーカー (黒色)
- ⊙A : 天井埋込型スピーカー ATT付
- ⊙WP : 天井埋込型スピーカー防滴型
- ∠ : ワイドホーンスピーカー (3W) 重耐塩塗装
- ∠ : アッテネーター
- : 端子盤
- : ケーブルラック (別途設備工事)
- Ⓝ : 業務放送系統番号

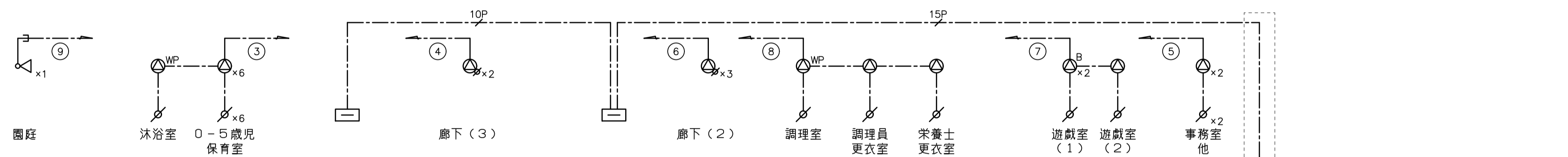
注記

- 特記なき配線・配管は下記とする。
- EM-AE1.2-3C (コロガシ配線)
 - - - 10P EM-AE1.2-10P (コロガシ配線)
 - - - 15P EM-AE1.2-15P (コロガシ配線)
 - - - 20P EM-AE1.2-20P (コロガシ配線)
 - EM-AE1.2-3C (PF22)

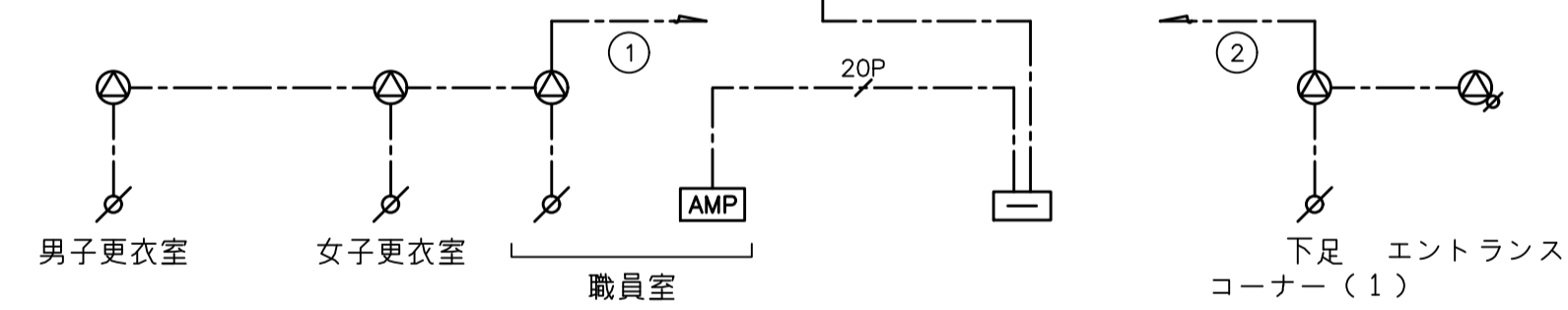
■放送系統表

No.	業務系統番号	系統名称	
		階	名称 (放送エリア)
1	①	地下1	職員室他
2	②	地下1	エントランス他
3	③	1	0-5歳児保育室他
4	④	1	廊下(3)
5	⑤	1	事務室他
6	⑥	1	廊下(2)
7	⑦	1	遊戯室(1)(2)
8	⑧	1	調理室他
9	⑨		園庭
10	⑩		予備

▽RF



▽1F



▽B1F

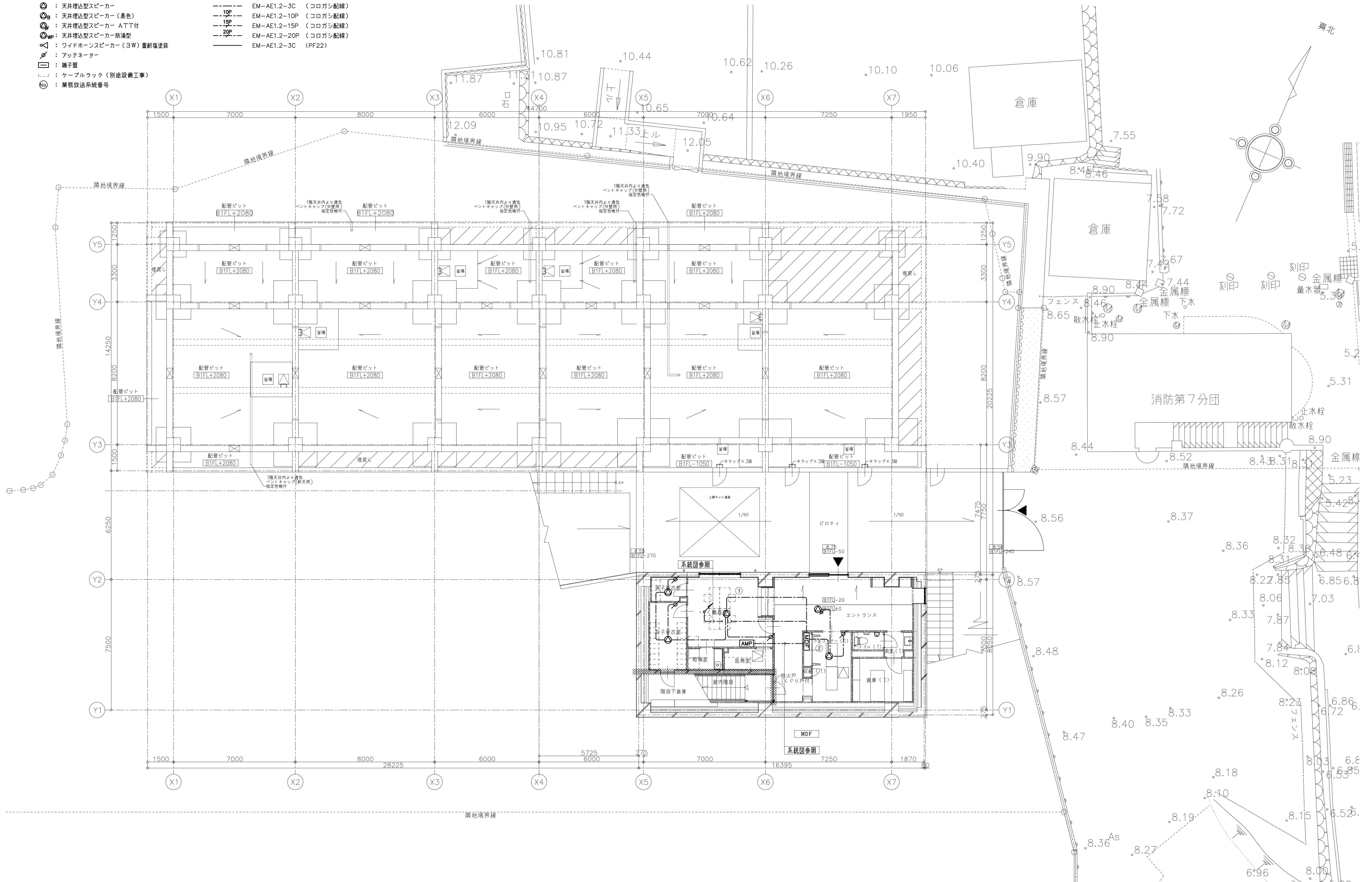
放送設備 系統図

凡例

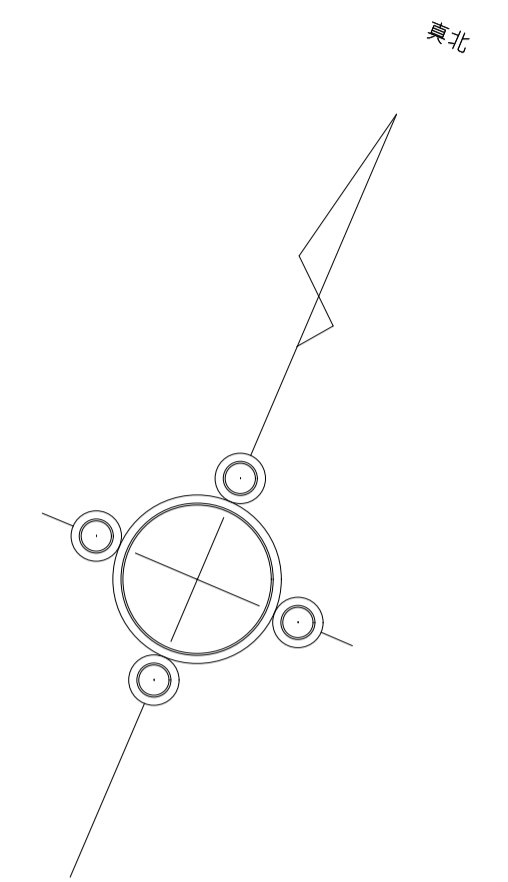
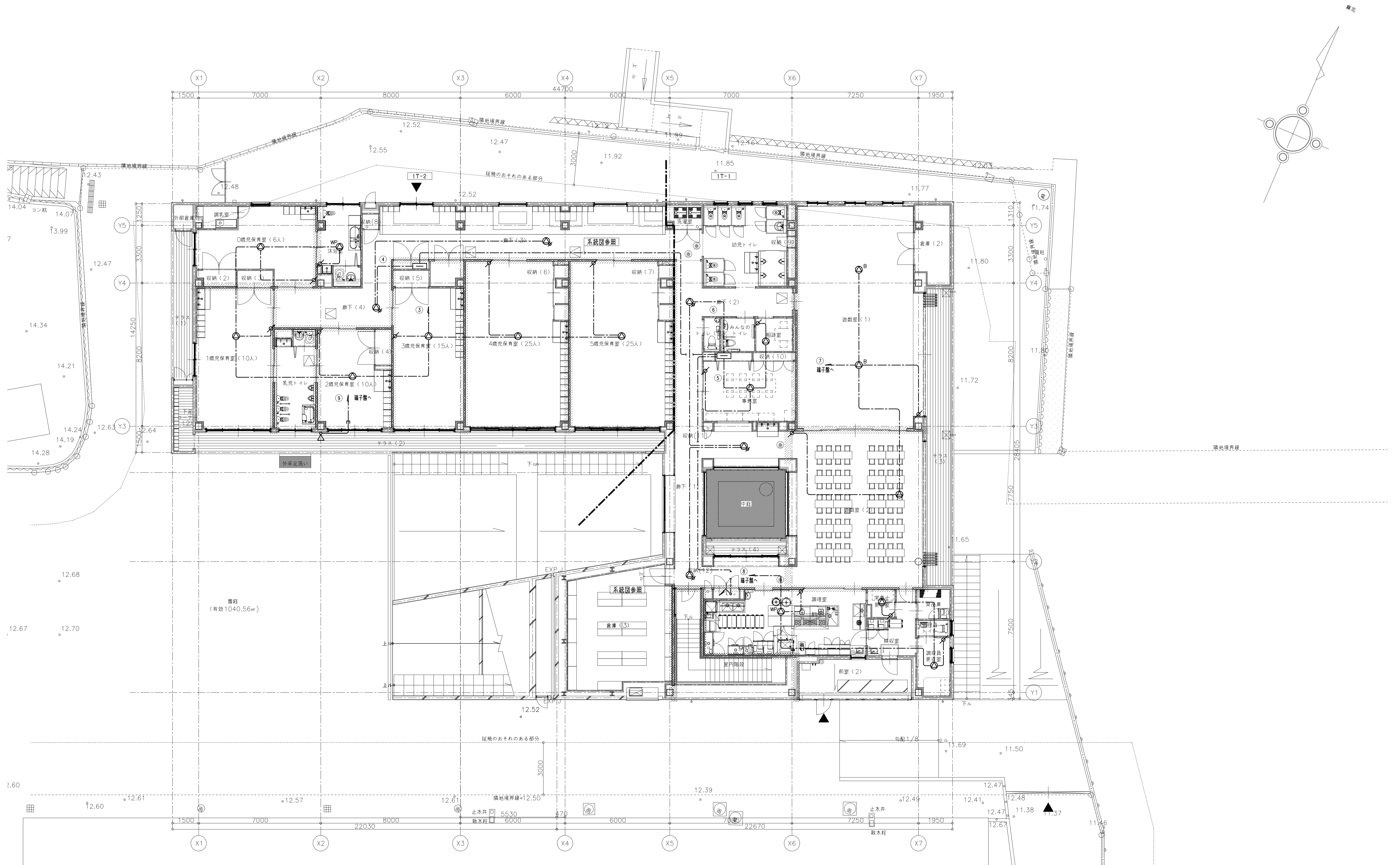
- AMP : 業務放送アンプ
- ⊙ : 天井埋込型スピーカー
- ⊙ : 天井埋込型スピーカー (黒色)
- ⊙ : 天井埋込型スピーカー ATT付
- ⊙ : 天井埋込型スピーカー 防滴型
- △ : ワイドホーンスピーカー(3W) 重ね増設装
- ⊙ : アッテネーター
- : 端子盤
- ⌈ ⌋ : ケーブルラック (別途設備工事)
- ⊙ : 業務放送系統番号

注記

- 特記なき配線・配管は下記とする。
- EM-AE1.2-3C (コロガシ配線)
 - 10P EM-AE1.2-10P (コロガシ配線)
 - 15P EM-AE1.2-15P (コロガシ配線)
 - 20P EM-AE1.2-20P (コロガシ配線)
 - EM-AE1.2-3C (PF22)

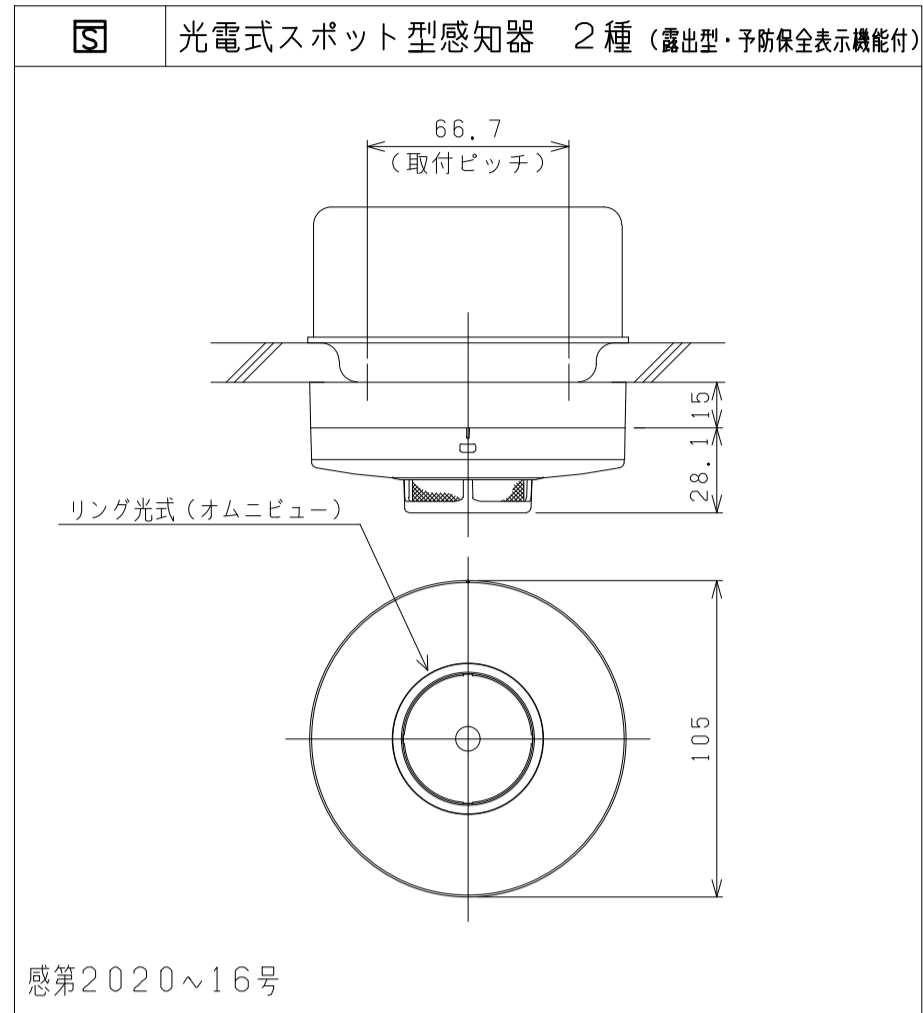


<p>株式会社 日比野設計 一級建築士事務所 神奈川県知事登録 第2017号 一級建築士 第274650号 伊集 肇子</p>	Adm.	Chief Des.	Des.	Data	特記	File No.	工事名	図面名	Scale	No.
	日比野	奥水	木村	26.03			(仮称) 南あみこども園建設等工事	放送設備 地下1階平面図	A1:1/100	230
										A3:1/200

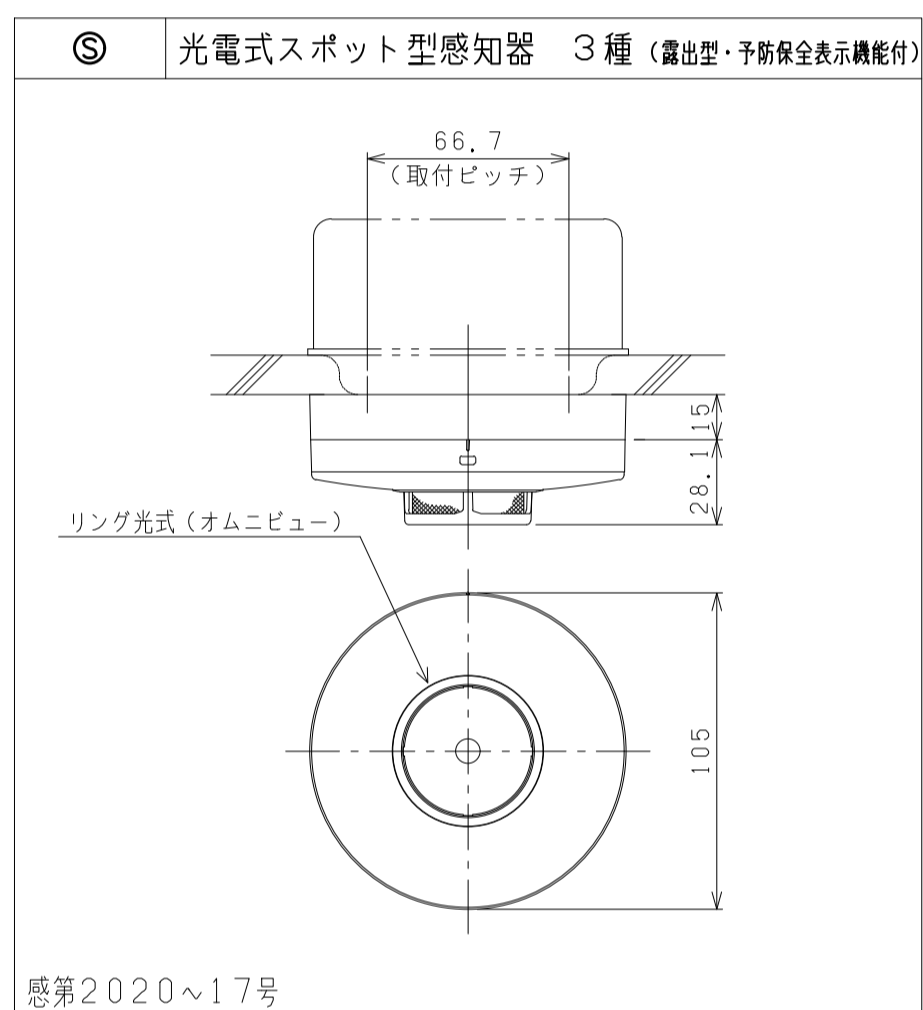


記号	名称	備考
☒	複合盤	註記参照
Ⓜ	電気錠制御盤	(電気工事)
Ⓜ	警備保障盤	(機械警備工事)
☐	機器収容箱	埋込型 縦型 Ⓜ Ⓟ 収容
Ⓜ	電鈴	DC24V 露出型
Ⓜ	フラット発信機	P型1級 専用表示灯(24V LED)付
Ⓜ	光電式スポット型感知器	2種 露出型 予防保全表示機能付・オムニビュー
Ⓜ	光電式スポット型感知器	2種 露出型 黒色 予防保全表示機能付・オムニビュー
Ⓜ	差動式スポット型感知器	2種 防水型 オムニビュー
Ⓜ	差動式スポット型感知器	2種
Ⓜ	定温式スポット型感知器	特種 防水型 60℃
Ⓜ	定温式スポット型感知器	1種 防水型 70℃
Ⓜ	光電式スポット型感知器	3種 露出型 詳細仕様参照 予防保全表示機能付・オムニビュー
Ⓜ	終端器	
Ⓜ	火災通報装置	註記参照
Ⓜ	火災通報専用電話機	火災通報押釦付
Ⓜ	自動閉鎖装置	防火戸用 ラッチ式
Ⓜ	自動降下装置	防煙たれ壁用 (建築工事)
—	配管配線	天井いんべい
—	ケーブル配線	天井いんべい
—	配管配線	立上がり・引下げ
□	ジョイントボックス	
—	配管つき出し	
—	ケーブルラック	(別途弱電設備工事)
—	警戒区域境界線	
○	警戒区域番号	自火報用
Ⓜ	警戒区域番号	自火報用(階段)
◇	制御番号	防火戸用
◇	制御番号	防煙たれ壁用

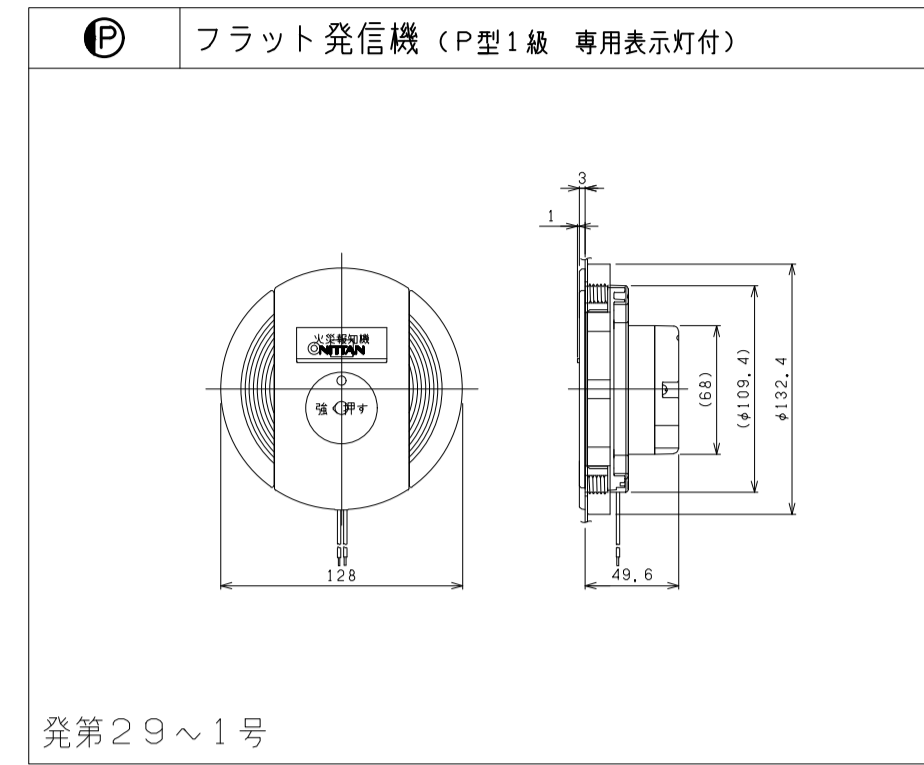
註記																													
1	複合盤 1) 種別 P型1級複合受信機 審積式 壁掛型 2) 表示方式 a) 地区表示部 火災・防排煙表示 10回線 窓式 b) LED表示部 ・火災代表灯、システム状態灯 他 ・7セグメントLED×3桁(回線、エラーコード 他) c) 付属話警報表示部(6窓) ・予備 6L 3) 主音響方式 音声警報、火災時スリーブ音響 4) 操作方式 押釦スイッチ 5) 通話方式 ジャック式 6) 機能 a) 定期試験機能 b) 音声ガイダンス機能 c) 誤操作防止機能 d) 履歴機能 e) 電源シャットダウン機能 f) 汎用移信停止スイッチ(2個) 7) 移信出力 ・電気錠制御盤 火災代表 1点 ・警備保障盤 火災代表 1点 ・予備 3点 8) 回線内訳 ・火災表示 5L ・防火戸 2L ・防煙たれ壁 2L ・予備 1L ----- ・合計 10L																												
2	電鈴は、一斉鳴動方式とする。																												
3	連動機器制御方式																												
種別	方式	連動	現場手動	遠隔制御																									
		自火報感知器	専用感知器	始動	復帰																								
防火戸		○		○																									
防煙たれ壁		○		○																									
4	防火戸及び防煙たれ壁は直近の専用感知器と連動する。																												
5	火災通報装置仕様 1) 形式 壁掛型 2) 電源 AC100V 予備電源内蔵 3) 通報先 119番を含め最大10宛先 4) 適用回線 一般加入回線 5) 接続数 火災通報専用電話機 1台接続可能 6) 機能 連動切替スイッチ内蔵 設定、点検時の音声ガイダンス 履歴100件 カラーユニバーサルデザイン																												
6	光電式スポット型感知器は、下記の機能を有する。 ・予防保全表示機能(交換推奨の目安を表示) ・作動確認灯はリング光式(オムニビュー) ・汚れ感度自動補正機能 ・ファインメッシュ																												
7	図中、EM- はエコマテリアル電線を示す。																												
8	図中、幹線の立上がり・引下げの配管配線は、系統図参照とする。																												
9	図中、(CR) はケーブルラック上配線を示す。																												
10	特記なき配管配線は下記とする。 <table border="0"> <tr> <td>—</td> <td>EM-AE0, 9- 2C(PF16)</td> <td>—</td> <td>EM-AE0, 9- 2C</td> </tr> <tr> <td>—</td> <td>EM-AE0, 9- 2C(PF16)</td> <td>—</td> <td>EM-AE0, 9- 2C</td> </tr> <tr> <td>—</td> <td>EM-AE0, 9- 2C(PF16)</td> <td>—</td> <td>EM-AE0, 9- 2C</td> </tr> <tr> <td>—</td> <td>EM-AE0, 9- 2C(PF16)</td> <td>—</td> <td>EM-AE0, 9- 2C</td> </tr> <tr> <td>—</td> <td>EM-HP0, 9- 2C(PF16)</td> <td>—</td> <td>EM-HP0, 9- 2C</td> </tr> <tr> <td>—</td> <td>EM-HP1, 2- 4C(PF16)</td> <td>—</td> <td>EM-HP1, 2- 4C</td> </tr> <tr> <td>—</td> <td>EM-HP1, 2- 3P(PF22)</td> <td>—</td> <td>EM-HP1, 2- 3P</td> </tr> </table>	—	EM-AE0, 9- 2C(PF16)	—	EM-AE0, 9- 2C	—	EM-AE0, 9- 2C(PF16)	—	EM-AE0, 9- 2C	—	EM-AE0, 9- 2C(PF16)	—	EM-AE0, 9- 2C	—	EM-AE0, 9- 2C(PF16)	—	EM-AE0, 9- 2C	—	EM-HP0, 9- 2C(PF16)	—	EM-HP0, 9- 2C	—	EM-HP1, 2- 4C(PF16)	—	EM-HP1, 2- 4C	—	EM-HP1, 2- 3P(PF22)	—	EM-HP1, 2- 3P
—	EM-AE0, 9- 2C(PF16)	—	EM-AE0, 9- 2C																										
—	EM-AE0, 9- 2C(PF16)	—	EM-AE0, 9- 2C																										
—	EM-AE0, 9- 2C(PF16)	—	EM-AE0, 9- 2C																										
—	EM-AE0, 9- 2C(PF16)	—	EM-AE0, 9- 2C																										
—	EM-HP0, 9- 2C(PF16)	—	EM-HP0, 9- 2C																										
—	EM-HP1, 2- 4C(PF16)	—	EM-HP1, 2- 4C																										
—	EM-HP1, 2- 3P(PF22)	—	EM-HP1, 2- 3P																										



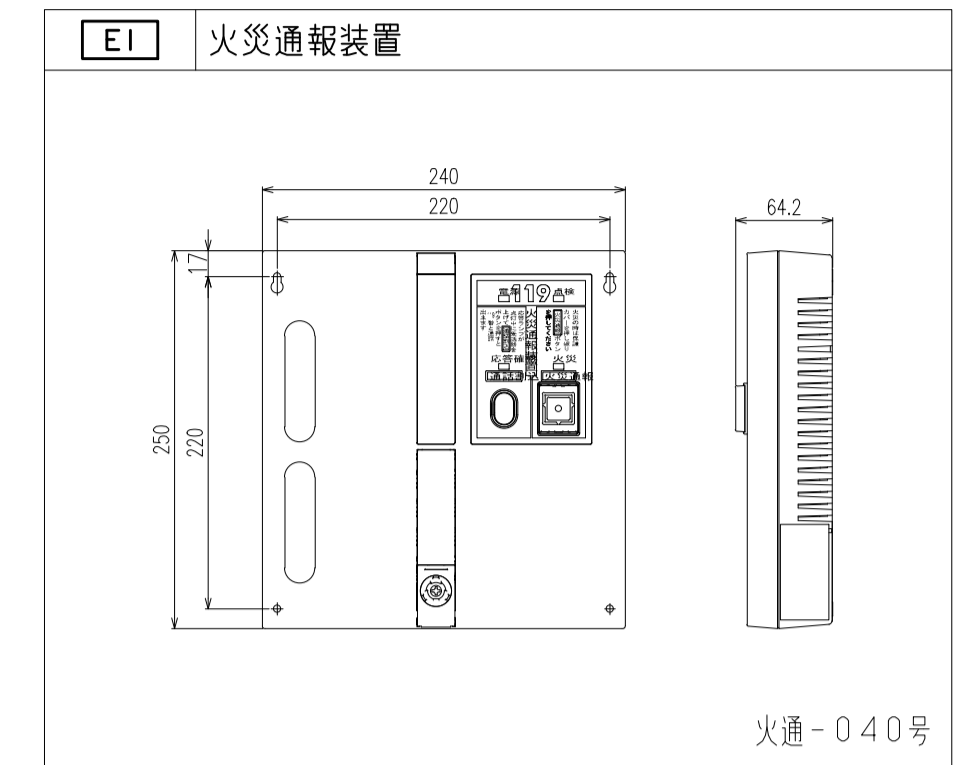
感第2020~16号



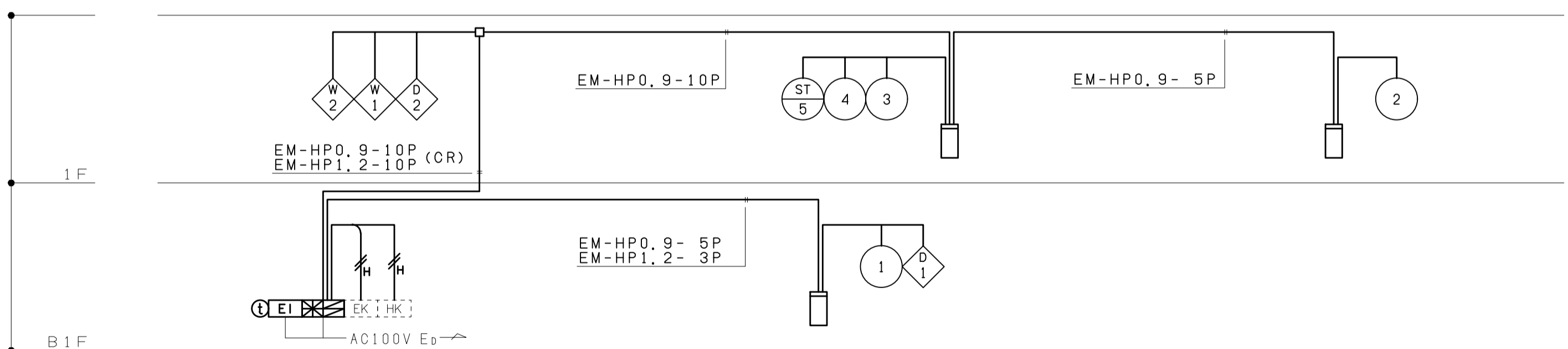
感第2020~17号



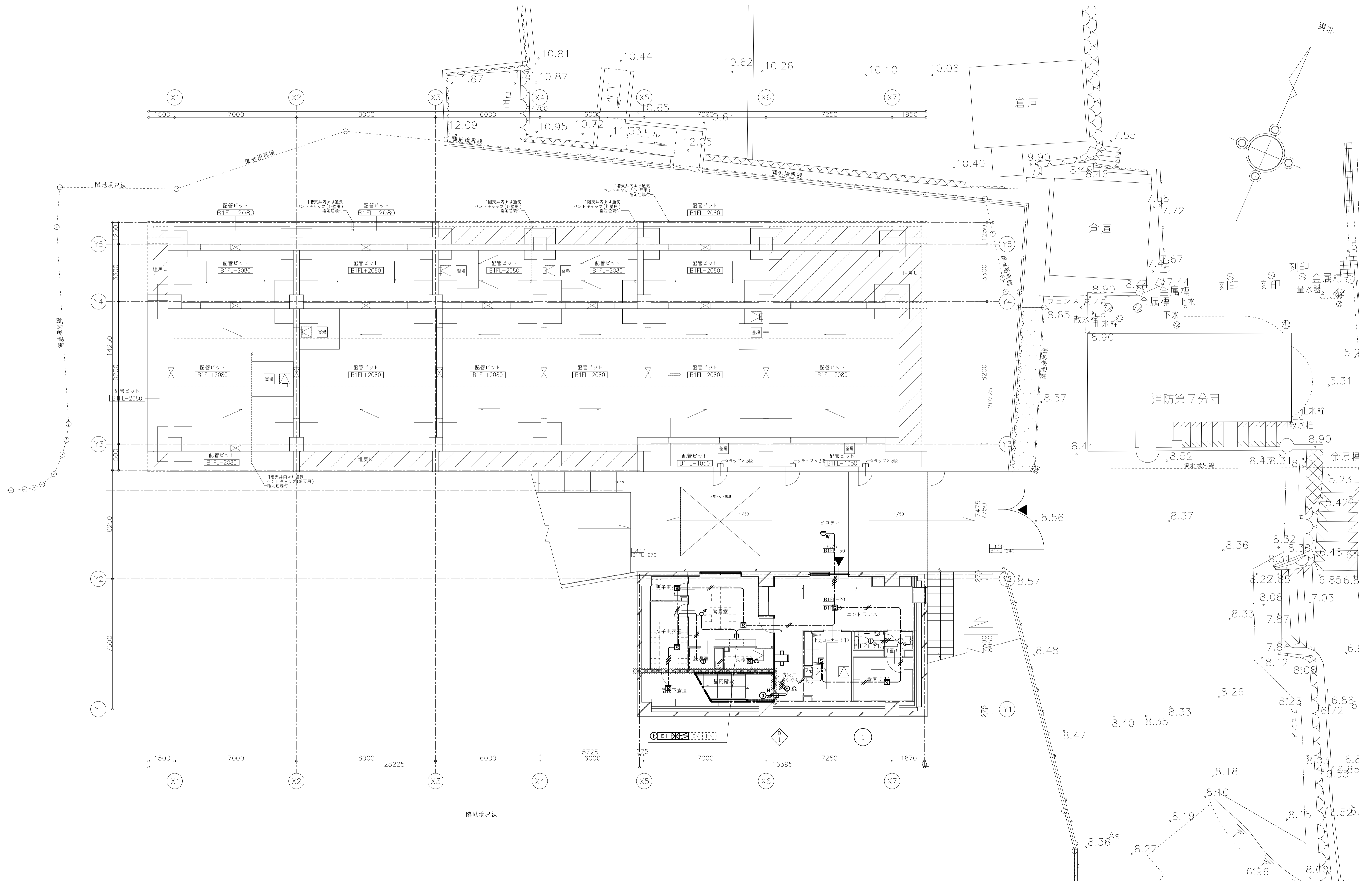
発第29~1号



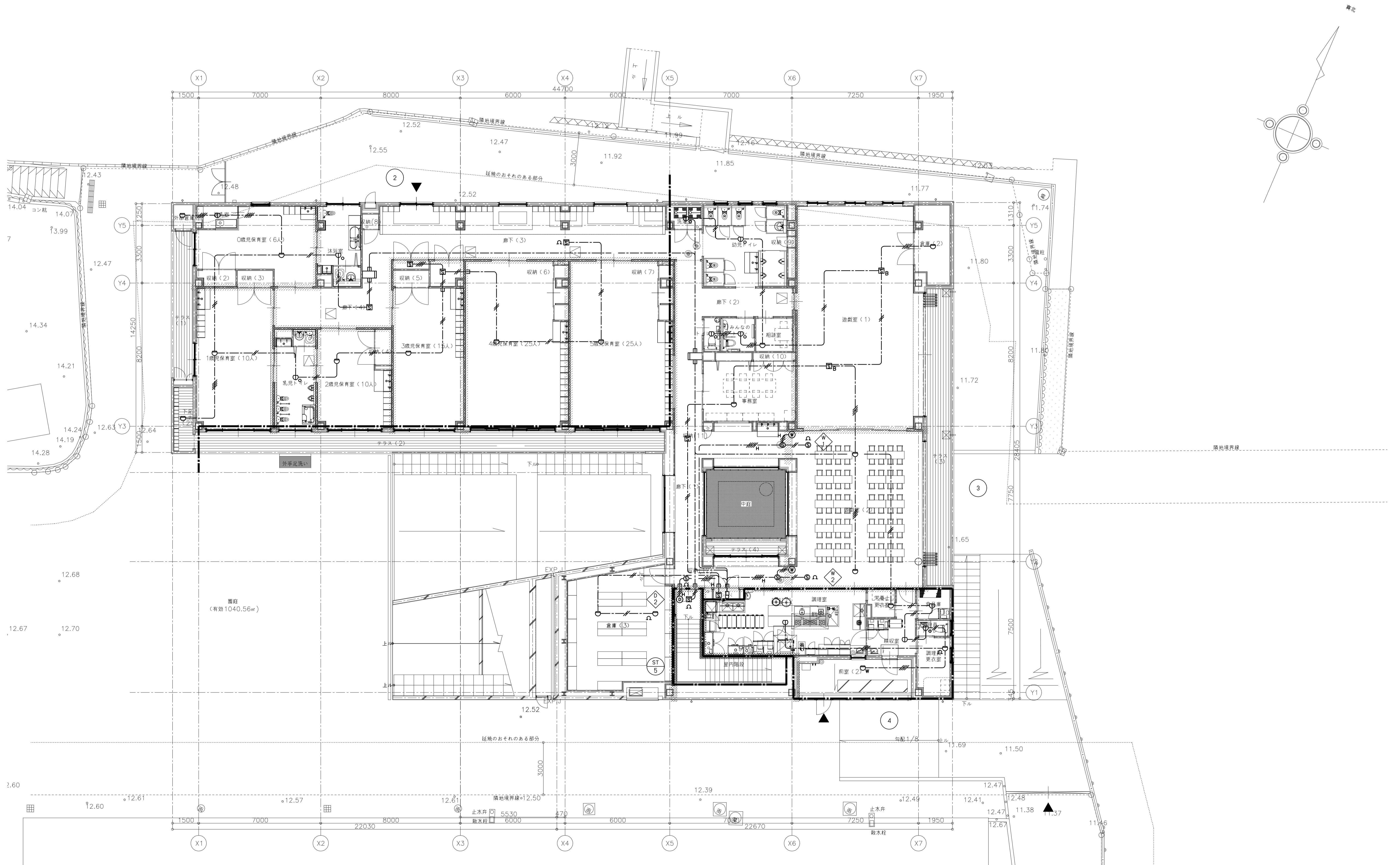
火通-040号



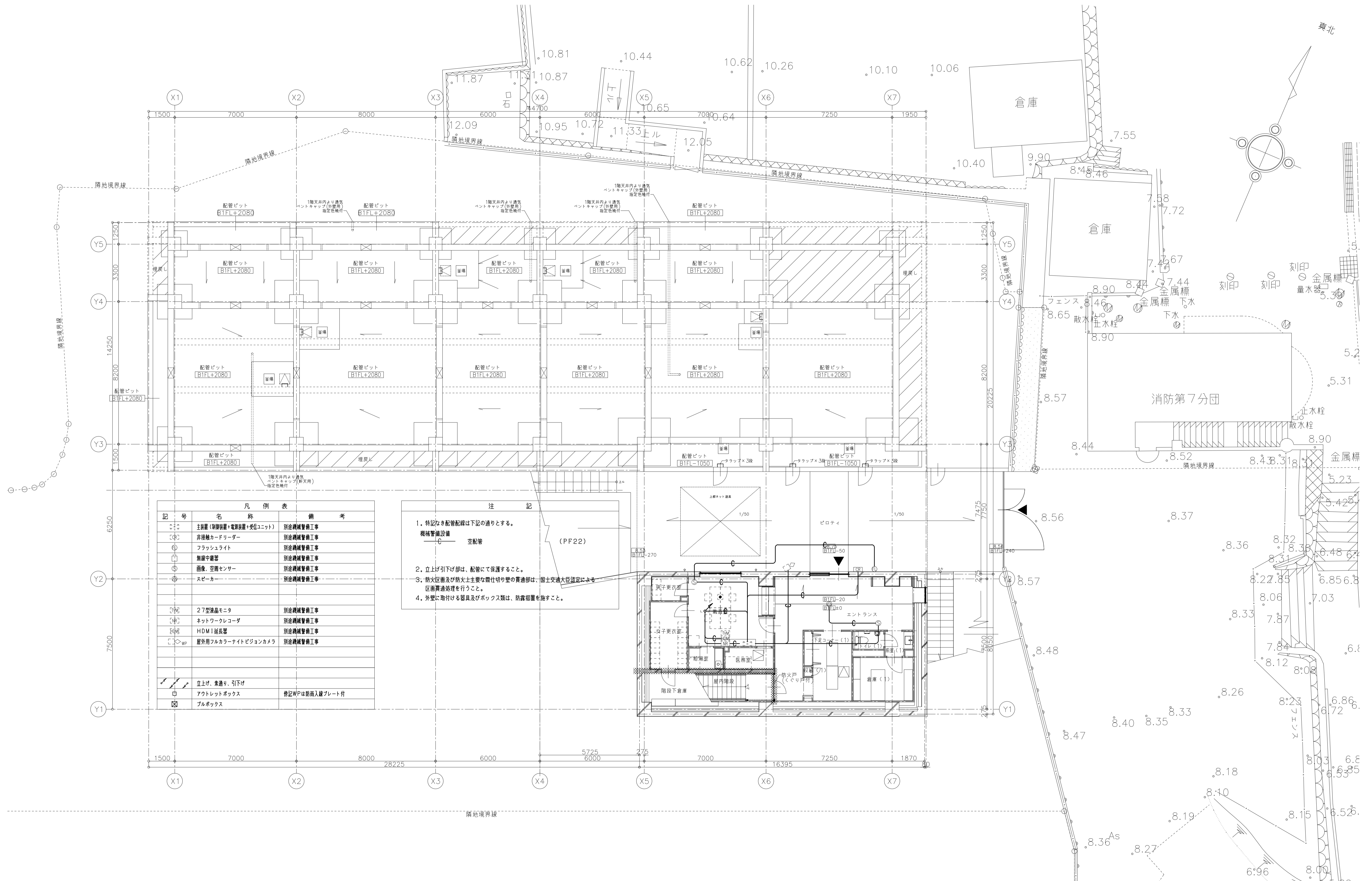
系統図



株式会社 日比野設計 一級建築士事務所 神奈川県知事登録 第 3017 号 一級建築士 第 274650 号 伊東 陽子	Adm.	Chief Des.	Des.	Data	特記	File No.	工事名	図面名	Scale	No.
	日比野	奥水	木村	26.03			(仮称) 南あみこども園建設等工事	自動火災報知設備 地下1階平面図	A1:1/100 A3:1/200	233
										Total

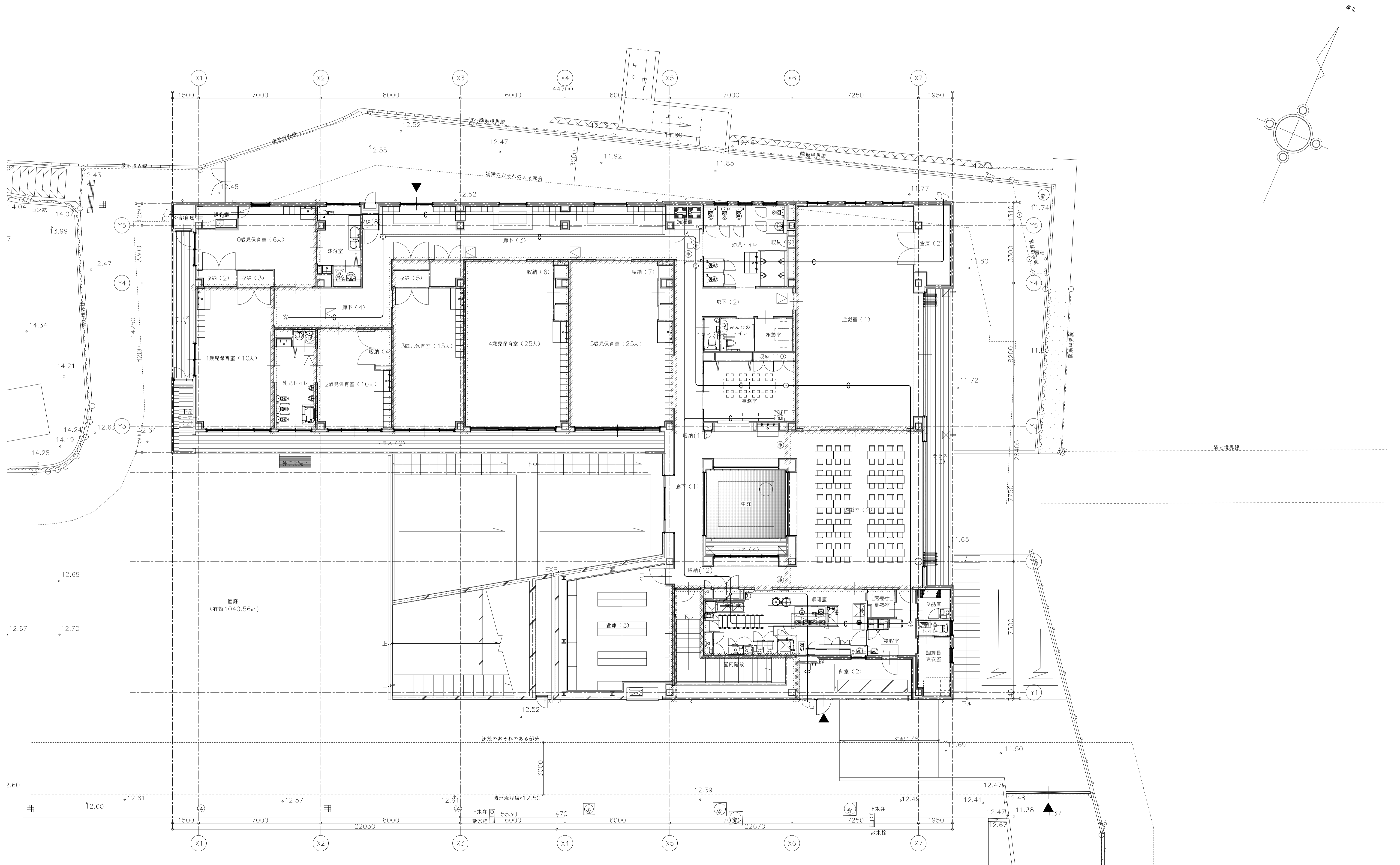


 株式会社 日比野設計 <small>一級建築士事務所 神奈川県知事登録 第2017号 一級建築士 第274650号 伊集 陽子</small>	Adm. 日比野 Chief Des. 奥水 Des. 木村 Deta. 26.03 特記	意匠設計: 一級建築士 第334613号 勝部 響子	File No.	工事名 (仮称) 南あみこども園建設等工事	図面名 自動火災報知設備 1階平面図	Scale	No.
						A1:1/100	234
						A3:1/200	Total 236



記号	名称	備考
○	主装置 (制御装置+電源装置+受信ユニット)	別途機械警備工事
□	非接触カードリーダー	別途機械警備工事
○	フラッシュライト	別途機械警備工事
○	無線中継器	別途機械警備工事
○	画像 空間センサー	別途機械警備工事
○	スピーカー	別途機械警備工事
○	27型液晶モニター	別途機械警備工事
○	ネットワークレコーダ	別途機械警備工事
○	HDM延長器	別途機械警備工事
○	屋外用フルカラーナイトビジョンカメラ	別途機械警備工事
↑	立上げ、素通り、引下げ	
□	アウトレットボックス	併記WPは防雨入線プレート付
□	プルボックス	

- 注記
- 特記なき配管配線は下記の通りとする。
機械警備設備
C 空配管
 - 立上げ引下げ部は、配管にて保護すること。
 - 防火区画及び防火土主要な間仕切り壁の貫通部は、国土交通大臣認定による区画貫通処理を行うこと。
 - 外壁に取付ける器具及びボックス類は、防露措置を施すこと。



株式会社 日比野設計 <small>一級建築士事務所 神奈川県知事登録 第2017号 一級建築士 第274650号 伊集 陽子</small>	主任設計: 一級建築士 第33613号 藤部 響子 日比野	Adm. 日比野 Chief Des. 奥水 Des. 木村 Deta 26.03	特記 止水弁 5530 取水栓 6000 止水弁 7250 取水栓	File No.	工事名 (仮称) 南あみこども園建設等工事	図面名 機械設備空配管設備 1階平面図	Scale	No.
							A1:1/100	236
							A3:1/200	Total
								236